臺灣日日新報 夕刊
十月五日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 前野鶴若
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

# 藍衣社の滿洲放棄論
# 主戰派に對する挑戰
## 支那は内部的危機に直面

【上海四日發電通】蔣介石が駐日公使の名儀を借り滿洲放棄を高唱せるは支那政府の對滿洲問題政策の轉換と見るよりも、國民政府内部の果てしなき暗鬪に對する蔣介石の苦肉策の先驅を爲すものと見らる。現在の國民政府は汪兆銘派、陳友仁等の無責任なる主戰派と蔣介石を代表とする消極派とが鋭く對立し内政の紛糾極度に達せる時リットン報告發表の結果、何分本願に從つては最後的勝利を得ること不可能なるを痛く悟り、遂に將來の生命を維持する爲めこの局面打開策として敢然滿洲放棄を以て汪兆銘、孫科等の主戰派に挑戰したものと確信される、これに對し馮東派、改組派を中心とする

**主戰派** が默してゐる筈なく、民心に投じ易き國家主義の理想論を高唱して民衆の煽動を爲すものと見られ、支那は今や内部的に重大なる危機に直面することとなつた

一、選擧公報　立候補者の氏名關係黨派政見を一枚刷りとし地方長官之を作製し有權者に配布す
各立候補者には無料郵便物に依る文書の發送を一回だけ許し其他は個人の文書に依る選擧運動を一切禁止す
一、演説會場の設備の公營
一、揭示場の公營　公設揭示場以外に於ては各候補者は一切演説告知用の貼紙をなすべからず
一、公營設備の費用　各候補者の負擔とす

# 本庄將軍が憤慨
## 報告書抹殺を進言
### 『滿洲國獨立の非自發的』は皇軍の名譽に關するとて

【東京五日發電通】リットン報告書が第六章に於て「滿洲國獨立に就ても有效なりしものは日本軍の存在にして、他は日本文武官の活動なり、故に滿洲政府は純一、自發的なる獨立運動の結果と見るを得ず」と皇軍が獨立せしめたかの如き印象を與へてゐるが、之を見た當時の司令官本庄將軍は痛く憤激し、四日荒木陸相を訪ひその個所の點を一々詳細に指摘して皇軍の名譽のためあくまでこの點を報告書より抹殺し聯盟の議に上らしめざるやう努力されたき旨を進言した

# 輿論の普及を待ち
# 戰線統一を圖る
## 米國務省沈默の理由

【ワシントン四日發電通】國務省がリットン報告に對し今もつて沈默を守つてゐるのは次の如き理由即ち國務省の意見發表前に先づ極東問題に關する世界の輿論の普及を待ち、その戰線統一を齎さんとする爲めである、從つてその意向は報告書に依りアメリカの云はんとする所は充分且つ力強く盛ひ盛られてゐるを以て、世界輿論が他の牽制を受けない限り漸次強化するものと見、次いで聯盟が紛糾を開始する迄は積極的行動を差控へんとするものの如くであり、當面の立役者スチムソン氏は四日午前中は自邸にて報告書を研究中で記者との面會も謝絶してゐる

# 選擧公營の
# 幹事會案成る
## 四日の聯合協議會で

【東京五日發電通】選擧公營案に關する内務、司法兩省の聯合協議會は四日午後内相官邸に開會、種々協議の結果、大體現行選擧制度の下に實行可能なる案として左の案を決定し、之を幹事會案として七日の法制審議會特別委員會に提出することとなつた

# 滿洲馬賊の話（上）
## 日露戰前後が全盛時代
新京本社通信員　大野生

満蒙の天地に跳梁跋扈の濫觴は、時、其の跡に興亡三千年の長い歴史を持つ馬賊の盛衰すること は何時の世にも同じであつて、其の依つて來るところの過程も亦同じである。唯其の程に於て今昔多少の相違はあるが、それとて彼等の持つ野心に至つては大なる變りはないのである。何んと言つても滿洲に於ける馬賊の黃金時代は日露戰役前後の時分であつて、當時に於ける馬賊團成の過程を見るに、其の主因をなすものはいつの時代にも變らぬ支那官憲の無統制と財政の窮乏からであることが一つと之に帝國の極東政策による東清鐵道の敷設工事の二つである

—◇—

そもそも東清鐵道と云ふものは西暦一八九六年に時の清國李鴻章を露國皇帝の戴冠式に派遣せて、ペテログラードに於て出し有無を言はせずに密約を締結して、之れによつて露國は一八九七年四月東清鐵道敷設の工を起した材料は悉く本國から輸搬し、滿洲に於ける清國官憲を奴隷の如く酷使し莫大な金銀を惜げもなく遣い払ったが何と言つても總延長一千五百餘哩と云ふ莫大な工事を僅か四ヶ年程で完成しやうとする爲めに土工人夫の數集に困つた結果、清國に放任して居る無頼の徒を糾集め、充分なる待遇と給與を以て、已が勢力伸長の野心を滿たす爲めに竣功を急いだのである、その待遇と給與の充分なことが土工募集の宣傳ともなつて無頼の徒は呼應して東清鐵道工事に集まつて來た

—◇—

當時に於ける滿洲官憲の腐敗は、加へて滿洲地方財政は窮乏し、剩さへ騎兵給與の不充分はまだしも、東北軍の部下に對する給料不渡りと兩様の給料不拂ひが引續いた結果、下級軍人、巡警は武器を所持したまま逃亡して匪化し、之れに東清鐵道工事も完成に迫るに從つて解雇される土工中、不良の者は逃亡して、賊へと

みし、遂に所謂馬賊を働き東清鐵道の完成した頃即ち明治三十六年十月末にはさうして馬賊が各地に潛み所謂滿洲馬賊の團を造つたのである

—◇—

同三十六年の末に至つて日露の風雲急を告げるや、北の邦に潛んで小賊は互ひに結び付き茲に馬賊の結成の第一歩となつたのである。露國が此の馬賊に着手するや強大なる馬賊を懷柔して使ふこととなつた、これを露國軍隊の補助として各賊團の大結成が開始されて行つた

—◇—

當時の馬賊は斯うした功利的目的のものと、露國に對して一國一城のあるじたらんとする野心のものと、全く爭奪を目的とする

馬賊的馬賊の三種があつたが、張作霖もその中の一人であつて、彼こそ綠林出身者中の風雲兒の第一人者である

—◇—

斯うした狀態にある時、日露兩國は滿洲の原頭に於て遂に戰火の間に相見え、満蒙の天地は戰雲暗澹におほはれた際、彼等馬賊の一部は或は露國に、或者は日本に眼目を使ひ、日露馬賊と露系馬賊の敵對行爲が各所に起つて、恰も馬賊の日露戰爭が起つた觀であつた、殊も日露兩國軍と緊密な關係にあつたのには、日本軍に於ては[illegible]

## 鮑滿洲國駐日代表と
# 内田外相と交驩
### 會見宴任の儀禮的交驩を行つた（寫眞は向つて左鮑代表右内田外相）

滿洲國駐日代表鮑觀澄氏は夫人同伴二十九日午前八時三十分東京驛着入京、一ツ橋町萬平ホテルの假事務所で旅裝を解き直ちに外務省を訪問内田外相と

# 外務省考查部官制
# 七日の閣議で決定
## 部長の吉田氏は動かぬ所
## 次長は來栖氏か重光氏

【東京五日發電通】外務當局は從來の帝國外交政策が兎角泥縄的にして且つ統一性を缺くの傾あつたに鑑み、徹底的に調査研究し有ゆる角度より

**立案さ** れた外交政策の確立を期するため、既報の通り外交調査立案機關として省内に考査部を新設することとなり、その官制を七日の閣議で決定直ちに樞府に廻付することとなつたが、外務當局では之をもつて外務三課本部たらしめんとしその部長及び次長の人選に就ては愼重な詮衡を行つてゐる、殊に部長は將來外務大臣たるべきものの登龍門となる關係上政治家的風格を必要とし、この意味に於て目下歸朝中の駐伊大使吉田茂氏の

**部長は** 動かぬ所と見られ、又次長には新進拔擢の意味で同じく歸朝中のペルー公使來栖三郎、前支那公使重光葵氏等の間から選任されるものと見られてゐる

# 五大國海軍の
# 軍縮會議提議
## 英外相巴里へ向ふ

【ゼネバ四日發電通】サイモン英外相は豫ねてマック首相よりフランスに提議せるロンドンに於て主要五ケ國海軍會議を開催する案に關しフランスのエリオ首相と協議するため四日午前十時飛行機でパリに向つた

◇

【ゼネバ四日發聯合】軍縮會議の局面打開を企圖し、當地にあつた英外相サイモン氏は今朝歸國の途についたが、途中パリに寄り佛首相エリオ氏と會見、軍縮會議に關し私的交渉を繼續せんとする英の提案に關し討議が行はれるものと見られてゐるが、英國側の提案中には日、米、佛、伊五國會議をロンドンに開催せんとする案も含まれてゐるものと解される

## 佛首相も結局
## 同意か

【パリ四日發電通】サイモン英外相は三日當地に着きエリオ佛首相と會し英の提議せる五大國海軍軍縮會議を聯盟の軍縮會議より引離しロンドンに開くことに就き協議せるが、エリオ首相はロンドンにて開催するに不賛成と傳ぜられてゐるも英が強硬にロンドン説を主張すればエリオ首相も遂には同意せんと見られてゐる

## 施肇基を駐米
## 公使に任命

【南京四日發電通】四日の行政院會議は前駐英公使施肇基を駐米代理公使に任命した

# 五ケ國會議へ
# 參加を要請
## 英大使が獨政府に
## 獨逸は依然強硬

【ベルリン四日發聯合】本日ベルリン駐劄英國代理大使はドイツ外務省を訪ひ口頭でドイツの軍縮會議復歸の途を開くためロンドンに開かるべき五ケ國會議に參加するやう要請する所あつた、右に對し外務省では依然強硬態度を持し一、ドイツの軍備均等要求實現に對して或種の保障が與へらるべきこと
一、軍備均等要求に對する英、佛兩國の保證を以て討議の基礎となさざること
を要求し右要求が容れられざるに於てはロンドンに會議が開くも無用なるべしと回答したと傳へられてゐる

# 廢金鑛再試掘に
# 半額の補助
## 鑛山局の新規要求

商工省は明年度豫算に於て新規事業費二千四百萬圓、繼續費九百五十萬圓、計三千三百五十萬圓の莫大な豫算を計上し、緊急整理の七大藏省に提出し原案通過の交渉を開始する事となつたが、この豫算緊縮中果して

**何割が** 承認されるか注目されてゐる、而して新規要求中鑛山局關係のものは
（一）鑛業共同施設補助三百萬圓
（二）産金獎勵費百三十萬圓
（三）鑛物資源開發試験費三十萬圓
（四）北樺太石油試掘補助六十萬圓
（五）石炭液化の工業化補助六十萬圓
計五百八十萬圓
にして鑛業共同施設は鑛山用共同發電所設置等に對し補助金を與へるもので鑛業統制具體化の一步である
產金獎勵は全國廢金鑛の調査再試掘に對し其半額を國家が補助する案である
北樺太油田試掘は毎年之に補助金を與へてゐるが昭和十一年にソビエートとの試掘契約が滿了するので出來る丈け補助を增加して效果を擧げんとするものである
鑛物資源開發にチタニユーム、ニッケル、鋼等の重要なる鑛物及アルミニユーム原料のボーキサイド等々を經濟價値を確かめてゐる若鑛石の調査を行ひ[illegible]

ある

而して鑛山局今後の方針は鑛業から燃料政策に

**轉向せ** んとして居り、内石炭は完全に解決されてゐるが石油即ち液體燃料については未解決である爲めこれに總ゆる力を注がんとしてゐるのである

# 米日爲替反騰

【ニューヨーク四日發電通】米日爲替は三日はリットン報告書を入れ一弗二十五仙安の二十三弗丁度と保落したが四日は反騰して六十二仙二分の一と引けた

## 米棉況

【ニューヨーク四日發電通】米棉は一日中躍騰を示したが引近く低落し引値二ポイント乃至八ポイント高であつた

## その日その日

○

『苦心の結晶』リットン報告が、歐洲諸國で手きびしくコキ下されてゐるのは聊か意外

○

コレと言ふのも報告書の内容に大きな矛盾があるためでないか

○

一方では支那の内政が成つてゐぬ事を明言し他方日本の權益擁護を確認してゐる……

○

だから日本が滿洲や上海で執つた自衞手段は凡て合法的となる。而も此結論と調査報告との間に大きなホコトン

○

日支問題の解決が支那内部の[illegible]

○

軍部や外務省はよカッ腹を立てるより日本の正しく强い態度を一層明確に認識させるに限る

○

天下に盲ばかり居ない世だ、リットン報告に對する世界輿論でも解る、頑張ることだ

○

アレは一箇の旅行記さ—如何さま荒木ダンビラ式の寸鐵だ

○

北滿の惡鬼李海青一味に痛烈な天誅が下り始めた

○

報知日米號、空の旅で一向に芳しくなし、何としても殘念

○

自然に一行客の目標もつく、天運のカイ／＼も決して悪くはない

○

臺灣の[illegible]も、更にサーヴィスを[illegible]

## 人事

▲加藤思想事務官　得痍にて臺北醫院へ入院加療中
▲大西一三氏（鐵道部）四日夜行にて新營へ
▲竹内三一氏（商船支店長）五日臺中へ
▲堀内利器氏（早稻田大學講師）五日内地へ
▲濱口富三郎氏（濱口商會社長）▲通堀彦助氏（東洋製糖重役）▲逸見斧吉氏（東京逸見山陽堂主）五日内地へ
▲平田末治氏（高雄酒糖重役）五日來北（若妻）
▲猪股利夫氏（西村商會支配人）五日内地へ
▲佐々木高　出州製糖常務　四日出北
▲名取夏司氏　五日朝の急行にて臺中へ
▲江藤稅務課長　四日臺灣神社に正式參拜

## ◇無絃琴◇

臺灣の競馬もいよ／＼本モノになつて來て此の間臺北で催した競馬などもアイスの入場料などの外に馬券の賣上げが實に十萬圓、一枚一圓だから十萬枚を賣つたわけだ▲この二割は馬主協會で天引きするのだが協會のこの方の收入だけで二萬圓といふボロさである。臨時は十四以下に限るといふ事になつてゐるので上海邊りのやうな景氣の好い競馬とは到底ること遠い遠いがソレでも競馬としては『恰好な富クジ』である、臨時を十個以下にしたのは、馬券思想の流行といふ點が先で、バクチや射利心の滿足を二の次にしてある爲めだが、十四以下ではモノ足らぬといふ者が漸く多くなつて來たやうだ▲馬や騎手やがよく解らぬと馬券を買ふ氣にはなれぬが暫らく見てゐると解るし、久留馬へ行つて馬券が買いたさうだ▲と見てゐても興味が湧いて馬券を買ふ面白味に引きずられて大分競馬熱がふえて來たらしい、中には克明に馬や騎手のレコードを取つて科學的に研究をしてゐるのもある、競馬がコヽ迄調子づいて來たならも少し擴張して馬券の賣り上げを多くし昔の賽票式に北の財源を社會公共事業の方へ振り向ける様にでもすると市部などでは社會的に更に面白い仕事ができるのではないかと言つてゐる人もある

# 火の鳥
（207）
加能作次郎作
石塚連畫

### 秋（五）

その聲は、綾子を思はずぎよつとさせた。それほどそれは怒りに充ちたものだつた。そしてそれは恰も相川に向つて、そんな女なんかに愚図々々關係してゐないで、早く追ひ返せと命じたかのやうな調子だつた。
「どうも困りました。」
相川は細君には答へないで、綾子に向つて言つた。
「家内が變に誤解してしまつて、どうしても私のいふことを信用しないんです。」
「信用なさらないのはあなたぢやなくて、私をでせう、どうも濟みません。」
「まあ、更も角お上り下さい。」
「よろしくつて？」
「ええ、どうぞ。」
「あなた、あなた！」
また細君が尖つた聲で喚ぶやうに呼んだ。
「なんだよう。」
相川は煩さうに、同時に綾子に對してきまり悪さうに言つた。
「なんだようぢやありませんよ。」
「何だか、おつかないやうですわね。」
綾子は靴を脫ぎかけてゐたが、さすがに一寸ためらはざるを得なかつた。併し今となつて、その儘歸れるものでもなかつた。
玄關のすぐ横が、庭に面した四疊半の部屋で、疊敷の上に、小さな脚の茶卓子と、同じく脚の椅子が二三脚、無造作の感じで置き並らべてあつた。飾りも何もなく、殺風景といへば殺風景、さつぱりして居るといへばさつぱりしてゐた。
綾子は更も角相川と向ひ合つて腰を下した。
「さつきは本當に濟みませんでした。どうぞ惡しからず。」と相川が先づ弁釋を述べるやうに言つた。
「いいえ、私こそ、すみませんでしたわ、いきなりお邪魔にあがたりして、何か奧さんのお氣に障りでもしたんぢやないでせうか、實はそのことで、心配でたまらなかつたので、すぐ飛んで參りましたの、もしさうでしたら、是非奧さんにもお目にかかつて、いろ／＼お詫びしたいと思つたんですから……」
いよ／＼からして部屋へ入つて了ふと、綾子はすつかり度が据わつて、ふだんのやうな滑らかな調子で話すことが出來た。そして、たとひ相川の細君が、どんなに自分に險惡な惡感情を抱いてゐても、きつとその御機嫌を取り直し得ると云ふ自信もあつた。
「それはどうも恐れ入りました。家内が何して頂いたのに……」と相川はさも氣恥かしさうに顏を伏せながら言つた。
「いいえ、それは北むを得ませんわ、元はといへば、私の平生が悪いんですものね、矢張、ふだんの行狀が、物を言ふんですわね、ほほほ。」と綾子は淋しく笑ひながら、
「でもね、相川さん、奧さんなど

んな風にお思ひになつたのか存じませんが、私ちつともそんな不純な考へで、あなたをお招きしたんぢやありませんことよ……」
その時綾子は、ふと隣室との界の、ぴつたり締められた襖の蔭に立聞きでもしてゐるやうな人の氣配を感じた。きつと細君だと思つた。が綾子はかまはず、寧ろ特にそれを意識しながら續けた。
「ただね、私はほんの子供じみた無邪氣な氣持から、極つまらないことを考へついたんですの。といふのは、今度はいろ／＼あなたの御厄介になりましたし、それに私が主演の映畫を撮るといふことは、今度が私の一生の中の始めてで、而も今後の生涯にも、さう度々あることでもないと思ひましたから、たまたま／＼その記念すべき映畫のカメラを廻して下さるあなたに、何か本當に心からの、そしてほんの志だけの贈物を差上げたいと思ひまして……」と綾子は例の指輪の一件を話して、
「まさか撮影所へ服地の見本を持つて行つて、あなたに見て頂くわけにもいかなかつたものですから……」
と、そこまで言つて來た時、いきなり隣室との界の襖が、ぴしつと引明かれるやうな烈しい音と共に、荒々しく呼ぶやうな聲が掛けられた。

淋病
治療と性病豫防に絶對權威
プラオンチン
ケンゴール

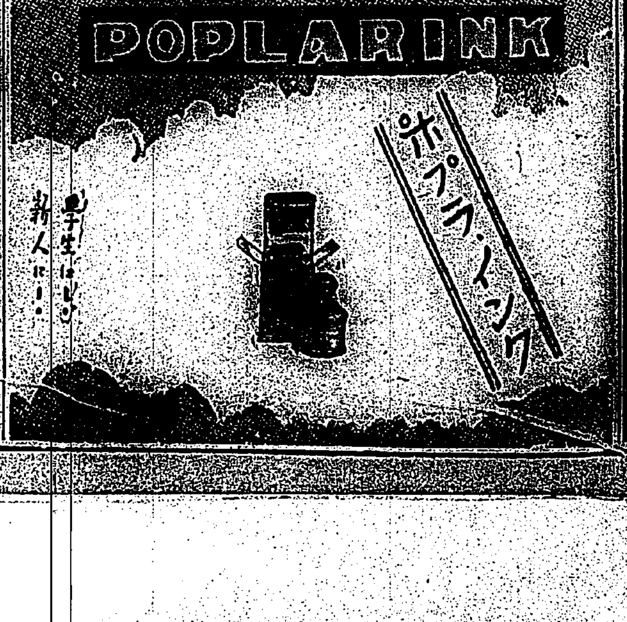
本劑は、前東京市立駒込病院副院長兼泌尿科醫長醫學博士某氏が十餘年間數千の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新保劑にて、既に名家專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最高要點たる完全殺菌、消炎三作用の敏速的確にして、治療期間を極端に短縮し得たる點は、絕對に他劑の追隨を許さゞる處とす。而も殺菌力頗る強烈にして〇、五乃至〇、八瓦（東京百瓦）に換布する程度の極少量にて、使用一回毎に其の効果メキ／＼顯はれ、洗滌藥等の如く尿道を損ふことなく淋菌を後部に送入する憂なく從つて副睾丸炎等を併發する如き虞れは絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は殊に本劑の重視せらるゝ處なり。尙は本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌強烈にして頑癖の使用と雖も其の作用は絕對を期し得るものなり。

權威ある博士が鄭重なる患者の御要求を察して平易に解説せられた「淋疾と其の治療」と云ふ冊子を贈呈致します。御希望の方はハガキにて御請求下さい。

定價
二〇瓦入（約十日分）三円
五〇瓦入（約廿日分）七円
八〇瓦入（約四十日分）十円

東京市京橋區三十間堀町
日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣

東京市麹町區大手町三
辻豐商店



# 投げた槍が誤つて友人の胸部にグサリ
## 槍は自分で拔取つたが重傷
## 臺北商業校の椿事

運動競技槍投の練習中に過つて胸に突きさゝつたと云ふ最近珍らしい事件—臺北商業學校一年生山廣忠(一六)と同じ學寮生の山田正夫(假名)とは一日午後五時頃夕食を濟ませ土曜日であつたので槍投げの練習をしてゐた際、山田は槍投が未だ未熟であつた爲め槍が思ふ方向に行かず少し離れてゐた山廣の左胸下に斜にグサリとつきさゝつた、氣丈な山廣は自分で槍を拔き、急を聞いて駈けつけた學校當局や友達に助けられて菅沼醫院に入院し今尚加療中であるが、何しろ槍先きの泥が深く入つてゐる爲化膿發熱してゐる、本人は非常に元氣で二週間位で退院出來るらしいが臨時試驗の前の事とて心配してゐる

## 傷は際どい所で心臓と胃の中間
### 菅沼醫院では語る

山廣君が入院治療中の菅沼醫院を訪へば菅沼醫師は語る

去る一日薄暗くなつてから「胸に槍が刺つた」と云つて來られたので驚きました、傷口は一寸位で槍傷としては小さい方です刺さり所が良かつたので命には別状ありません、非常に際どい所で一寸上れば心臓、一寸下れば胃で

**腹膜に** は紙一重と云ふ危い所でした、充分消毒はしたのですが槍の穂先きについてゐた泥が内に深く入つてゐたので少しばかり化膿し、局部に多少の熱が出ますので氷で冷やして居ます、傷は大した事はなく二週間もすれば退院出來るでせう槍で怪我をする事は度々ありますが胸に刺さつたと云ふ例はあまりない様です、本人は元氣で腕前も良いのですが、臨時試驗を目の前にひかへて困るのですそれに父兄は花蓮港に居られる相で同じ商業學校の生徒が交る交る

**見舞に** 來られるので寂しくなくなります、どうにかして一日も早く退院出來る樣にしたいものです、槍やハンマー、砲丸などで怪我をした方が度々來られますが何れも「不注意から」ばかりではなく未熟の爲思ふ方向に投げられなかつたと云ふ例もある樣です、やはり練習は監督の先生の指導のもとにしなければならないでせう

## 「あぶない！」と思はず叫ぶ
### 舍監矢口敎諭語る

之について臺北商業學校舍監矢口敎諭は語る

夕食後校庭で練習してゐたのです、當日は野球があり色々忙しくて校庭で練習をしてゐるのに氣がつきませんでした、山田が投げてパツと氣がついた時「危い」と叫んだのですがその時は早く眞正面から飛んで來た槍をさける事が出來ず、右から左胸に斜に刺さつたのです、山廣は氣の強い子で自分で槍をぬき菅沼醫院にかけつけました、兩親にもすぐ知らせましたが何しろ花蓮港に居られるのですぐ出北も出來ず生徒が交る交る見舞に行つて居ります、槍で怪我をする事はあまり珍らしい事ではありませんが刺つた所が胸でしたので驚きました、本人は元氣も良く經過も良く思つた程大きな傷でもなかつた相、早く癒つて吳れればよいと思つて居ります

## 宮中振天府の拜觀を許さる
### 靖國神社祭神遺族に

【東京四日發國通】明治大帝の聖旨に依り日淸戰役當時の戰利品或は記念品として獻上した品々、又忠死者の氏名備夜武器を集めてある宮中振天府を一般靖國神社祭神遺族に拜觀せしめらるゝ事となり第一回として一、二兩月の命日祖當の祭神遺族に十月二十四日よりの秋季大祭中交附さるゝ由

## 自轉車乘り列車に觸る
### 手首足首を切斷

【高雄電話】四日午後三時四十分頃高雄市三塊厝驛を發車した上り列車が驛附近の踏切進行中市内[illegible]町二丁目宮崎寅吉(一[illegible])が自轉車で前方を橫切らんとして列車に觸れ右手首同足首を切斷されたので高雄醫院に擔送手當中であるが、列車はその爲數分間遲延した

故田中男の墓前に滿洲國獨立の報告祭

九月二十九日はオクガ大將前政友會總裁田中義一男の四周忌に當るので政友會では多摩墓地の大將墓前に滿洲國正式承認の報告祭を執行する外故男の下谷の私邸でも遺族[illegible]などにおいても內輪だけのしめやかな法要が營まれた(寫眞は墓前に額づく鈴木總裁)

## 今日も運送業者出北して陳情運動
### 船會社への警告文と聲明書 五日基隆で起草

【基隆電話】四日午後二時三十六分發列車で出北せる基隆運送業者の代表委員田尻氏外十名は運送組合樓上に於て莊村理事外北中南部常議員六名及び臺北の同業者數名と會合田尻委員長から報告をなしたが、莊村理事はこれに對し運送の問題のみならず

**將來は** 本島經濟の問題になるであらうと答へ[illegible]を呼び研究するところあり愈々出北し更に協議をなした結果、五日午前九時交通局小川運輸課長と面會、本問題の眞相と運送店側の意見を述べることに決定更に十一名の委員は內交人二手に分れて各船會社へ[illegible]で歸來した、五日

**決議に** 基いて基隆の委[illegible]

## 建成青訓所は近く認可

臺北市建成青年訓練所では四日午後七時から建成小學校講堂に於て[illegible]を豫定されてる青年訓練所としての資格認定の爲め兵役六ヶ月短縮の資格付與査定について軍部の査閲が行はれ查閲官は谷水參謀長、永武文敎局長、副元內務部長、西澤市尹、谷口憲兵分隊長、山本中佐ら約四十名の見學あり、[illegible]教練、部隊教練、旗信號、[illegible]等の熱心なる訓練を行ひ、[illegible]で青年訓練所としての資格を認定され近く陸軍省から認可される筈である

## 四川省の內亂火蓋を切らる
### 蔣の調停運動失敗

【南京四日發國通】國民政府の發表に依れば四川省の內亂は劉湘軍が四日劉文輝軍に對し猛烈な攻擊を開始した事に依り火蓋が切られ蔣介石等の調停運動も遂に失敗に歸した

## 又も列車を顚覆匪賊襲擊す
### 邦人一名慘殺さる

【チチハル四日發聯合】三日午前十時頃チチハル南方二キロの地點で線路を破壞され列車顚覆多數の[illegible]匪賊の襲擊を受け滿洲國協和會員林一郎は慘殺され乘客多數金品を掠奪さる

## 布哇を中心に米偵察艦隊の演習
### 海軍主力部隊は二つの要港に集中

【サンピドロ五日發電通】米加國境ピユーゼツトサウンド方面遊弋中の米主力部隊は五日南行してサンピドロに到着し、斯くて米海軍の主力はカリフオルニアの二要港サンピドロ及びサンヂエゴに集中され、百數を超える大艦隊に[illegible]を集してゐる、右艦隊は太平洋中部まで進出しハワイが假想敵國に占領されたとの想定にて演習を行ふ

## 貿易振興費五百萬圓を要求
### 情報機關の整備 その他を含めて

對外貿易の振興に關して商工省は前內閣の商業五ヶ年計畫樹立以來輸出增進購入勵に就いて熟慮研究調査を重ね、先づ第一着手として纖維工業品中陶磁器の輸出に就いての懇談會及び工藝品の輸出に就いての懇談會を開いて、今後の方策を決定したので、愈々之れが實施研究の實施に要する經費を明年度豫算に計上し大藏省に要求する事となつた、而して是等を綜合する貿易振興に關する經費は五百萬圓であつてその內容は左の通りである

一、貿易情報機關の整備 外務省の商務官に相當する貿易官及び商務官制を設け、商務官の駐在しない巴里、市俄古、ブエノスアイレス、ダーバン、新京、シドニーの六ヶ所に駐在せしめ、主として商取引の仲介等實際の商務に從事せしめる事として之が豫算百萬圓を計上し、尙現在各地に派遣してゐる貿易通信員をして商況報告の充實を圖り、併せて海外各地外國商人の信用調查等を爲さしめる爲めに二百萬圓を計上してゐる

二、販路開拓 輸出補償法に依る地盤を中南米歐洲方面に擴張しこれが補償金の增加及び輸出擴張を行ひ中南米、印度、アフリカ、近東方面へ巡回見本品展覽會を行はしめる經費及び輸出の[illegible]經費等二百萬圓を要求してゐる

三、工藝振興に關しては六十萬圓を要求し巴里等に工藝に關する研究員を派遣し、併せて各國の意匠圖案等を調査せしめる事となつてゐる、尙貿易に關聯して商務局より明年米國市俄古に開催される萬國博覽會參加準備費として四十四萬圓、工藝振興の爲め二萬圓、國際會議に於て決定せる國際間の不正競爭防止法の實施費として一萬五千圓を計上してゐる

## 臺南州下でも恩賜診療開始
### 施療券三萬餘枚各市郡に配布さる

【臺南電話】御下賜金と國費とによる恩賜診療事業として臺南州の拜受分臺南一市四郡三千五百圓嘉義一市六郡五千五百圓合計九千圓は夫々臺南嘉義兩醫院に配付され、同事業實施の件につき三日督府より臺南州に正式命令があつたので、兩市に於ては新聞、郡部にあつては四日より施療事業を開始した施療券は臺南の分一萬三千三百九十枚嘉義の分一萬八千枚計三萬一千三百九十枚を各市郡役所に配付し、醫療機關に普及徹底を期する爲各方面委員及び保正等とも連絡をとり更に郡部の遠隔

**寒村に** あつては臺南六ヶ所、嘉義十二ヶ所に巡廻施療所を設けて手落ちなく診療せらる筈で、右施療券利用希望者は各郡街庄は勿論方面委員保正に申出でられたしと

## 各學校運動會

**北二師** 臺北第二師範學校は來る九日(日)午前八時より同校校庭に於て第五回運動會を開催する、當日雨天でも決行する由

**二高女** 臺北第二高等女學校は來る九日(日)午前八時より同校校庭に於て運動會を開催する

## 廿年以上勤續三庄長表彰
### 三日臺中州廳會議室にて

【臺中電話】去る九月三十日で[illegible]した臺中州彰化郡福興庄長[illegible]、同南[illegible]庄長[illegible]、大甲郡[illegible]

## 不思議な胃
# 杉箸を呑んで自由自在に吐血
### 肺病を裝つて法網を遁れてゐた 掏摸の虛病遂に見現はさる

【東京五日發本社特電】各地で掏摸や窃盗を働き檢擧される度に吐血して肺病を裝ひ法網を遁れてゐた[illegible]浦和町高砂三六四〇前科二犯[illegible]は八月二十三日警視廳に檢擧され、田中警部補の取調べを受けてゐたが、田中警部補は犯人の不[illegible]

**苦痛** を訴へ[illegible]

取調べ中犯人が自白しないため外部の影響を絕め自白しなくても證據により一兩日中には牧容するとキタ[illegible]、犯人は[illegible]を呑んで吐血したもので[illegible]を三本吐き出したので流石に係官も驚いて、此の手で時々吐血し[illegible]を拒てたかと[illegible]

**杉箸** を呑み込み[illegible]昭和五年[illegible]の罪を受け中[illegible]た時もこの手で[illegible]受けて六ヶ月で[illegible]を吞むモーニングの[illegible]

**籠拔** [illegible]ハンター氏に記念品を贈ると稱し銀座の天賞堂からダイヤ入金指環四個價格千百餘圓を取寄せ店にて籠拔けを働き、[illegible]

**嚥下** [illegible]

## 滿洲里の叛軍同志討を開始す
### 邦人脱出の機を窺ふ

【ハルビン四日發電通】滿洲里方面の寒氣愈々募り海氷が張詰めてゐるが、叛軍は給料不拂に未だ夏服を著てゐる有樣で、今朝來各所で同志討を始め形勢不穩である、尙監禁中の山崎領事は非監禁邦人のため差當り三千圓の食糧購入方をロシア領事に依賴した由、邦人は露領に脱出すべく叛軍の隙を窺ひ居る由なるも事變來通信全く杜絕して詳細不明

## 林滿鐵總裁飛行機で歸任

【東京五日發電通】林滿鐵總裁は[illegible]問題も解決したので六日午前七時羽田飛行場發飛行機で大連へ直行することとなつた

## 扶桑丸神戸入港
### 赤司氏大和丸で渡臺

【神戸五日發本社特電】扶桑丸は五日午前八時神戸港の第一號として入港した、[illegible]

◇[illegible]赤司氏に五日發[illegible]

[illegible]補償金をこれ以上引下げられる[illegible]なないかつてあるかも知れないが、これ以上引下げられたら會社は立行かないだらう、それでも下げるならお勝手だが一般役人には本當に民間事業が判るものではない、何事も目先を考へねば駄目だ、現在行[illegible]話の行詰りはどうだ、これなんかも役所に罪の一端はあるわけだ[illegible]

## 體協役員異動

臺灣體育協會では次の如く役員の異動を發表した

庭球部幹事 [illegible] 理事 江藤八之 陸上競技部幹事 中島[illegible] 理事兼會計部長 名和仁一 理事 高橋秀人

## 產組聯合會設立の發起人會

【新竹電話】新竹州にては十日午前九時から州會議室に於て產業組合聯合會設立に關する發起人會を[illegible]

## 臺灣山林會 創立十周年記念大會
### 七日敎育會館で 論文等の當選發表

臺灣山林會は愈々十月七日を以て創立十周年を迎へるので、當日は臺北市臺灣敎育會館に於て午前九時より記念大會を舉行し、引續き午後一時より左記の通り山林講演會を開催し一般多數の來聽を歡迎する

一、臺灣の森林と其の開發 帝大教授 八谷正義

一、臺灣の林業への希望 [illegible] 黃[illegible]

中央研究所林業部長 關文彦

尙當日は懸賞募集中であつた論文、ポスター、標語の當選者に賞金を授與し、且つ當選したポスター、標語は多數の森林、鑛物、山產、登山等に關する參考品と共に陳列して觀覽に供する、論文其他の懸賞當選者は左記の通りである

一、論文 題目 臺灣林業の將來に關する具體的方策

二等(各五〇圓) 臺北市八甲町二丁目一九番地 坂本貫 同錦町七番地 萩原英夫

三等(各十五圓) 同福住町一〇番地 [illegible]

一、ポスター圖案 審査の結果一等當選に相當するものなく二等二人、三等二人として當選者を決定

二等(各[illegible]) 同末廣町 [illegible] 北川義雄 同文武町四ノ四 [illegible]

一、標語 題目 愛林思想の鼓吹宣傳を意味するもの 審査の結果一等當選者に相當するものなく二等二人、參等二人として當選者を決定

二等(各拾五圓) 臺北市錦町一三六番地 荒木[illegible] 同末廣町三丁目一番地 齋藤[illegible]

參等(拾圓) 臺北市錦町四一番地 武元忠男

標語 守れ森林緑の島に 臺北市錦町七三番地 [illegible]

標語 愛の大手に伸びゆく林 臺中州東勢郡[illegible]公學校 劉[illegible]

文同夜は六時半より新公園に於て林業思想の鼓吹宣傳に努め、更に翌八日には旅行班を組織して一は草山の造林地、他は基隆暖暖の造林地の視察旅行を行ふ筈であるが地方に於ても記念日當日全島の各社寺に記念植樹をなし約十日間の豫定で巡回講演會を開催すると

## 分遣隊除隊

【花蓮港電話】花蓮港分遣大隊では七日午前九時から同營庭に於て除隊兵三十七名の除隊式を行ふと

## 帝國生命專務招宴

帝國生命の專務名取眞司氏は四日午後七時より臺北の主なる官民約五十名を鐵道ホテルに招待晩餐會を開いたが席上名取專務の挨拶に對し平塚長官の謝辭あり歡を盡して九時散會した

## 步兵第一聯隊の將兵十六日歸北

步兵第一聯隊では目下第四期野外演習を湖口に於て行つてゐるが十三日演習を終へ十六日汽車歸北の筈

## 刑務所製品の即賣は取止め

本島に於ける刑務所製品の即賣は今年は會場の都合もあり山本法務課長の不在等其の他の事情で實施しないと

## 清水參謀長湖口へ

清水軍參謀長は目下湖口に於て野外演習中の步兵第一聯隊視察のため六日同地に出張一泊の上歸北すると

## 中壢警察課長著任

【中壢電話】新任中壢郡警察課長[illegible]は五日午前十時四十分中壢著の列車にて官民多數の出迎を受けた車中に氏の抱負を聞けば

抱負なんか持つてゐない、中壢は初めてで一年生になつた心算でこれから研究して大いにやるつもりだ

と謙遜して多くを語らなかつた

## 大分縣鄕友會大會

大分縣鄕友會は八日午後六時から[illegible]で秋季大會を開く、[illegible](會費一圓五十錢、當日持參の事)

## 橋本白水氏逝く

多年臺北に在住し操觚界に力を盡して居た橋本白水氏は豫て病氣の爲め九月九日臺北醫院に入院加療中だつたが五日午前一時二十五分永眠した、葬儀は[illegible]で行ふ豫定だと

## 大關文書課長郡守に轉出

【新竹電話】新竹州大關文書課長は今回の[illegible]異動により郡守に轉出すべく文書課長の後任には州內から有能の士が拔擢される筈

## 神村辯護士開業

神村三郞氏は今回臺北市永樂町一ノ四八に事務所を設け辯護士を開業した、同氏は臺北一中の出身で山口高商を卒業後東大法學部に入りこれを卒業東京で辯護士の事務に從つてゐたが今回臺北に歸つて開業したのである

## 四公聯合運動會

【新竹電話】新竹市內四公學校の聯合運動會は十六日午前八時から州營グラウンドに於て舉行される

## 臺北州下傳染病(四日の分)

△腸チフス 臺北市有明町四ノ一八 [illegible]赤十字病院
△腸チフス 臺北市旭町一ノ一 張氏清秀([illegible])臺北醫院
△腸チフス 臺北市下奎府町四ノ六七 陳[illegible]赤十字醫院
△ヂフテリア 臺北市文武町三ノ三 [illegible]子(一〇)自宅
△猩紅熱 臺北市樺山町五 木下[illegible]子([illegible])自宅
△赤痢(細菌性) 臺北市末廣町一ノ一〇 成清シヅ([illegible])赤十字醫院
△赤痢(アメーバ) 海山郡板橋街江子翠 [illegible]臺北醫院

## ウェルカム

▲今度の規則第八條の「出品物の損害若くは紛失に對し一切責任を負はず」とはどういふ譯ですか(一作家)▲今年度試驗講習所の合格者は何名で志願者は何人位ですか(受驗生)▲支那の首都は何處なんですか(無頭生)▲世界戰爭の當時日本の援助なくば果して英國は安全だつたらうか([illegible]生)▲滿洲國[illegible]郵便物[illegible]▲[illegible]は月見の夜北タクシイで男と出た([illegible])

## 天氣概況(五日)

沖繩列島は雨が降り他は快晴本島は臺東が曇りの他は晴れの好天氣であります

▲天氣豫報(六日) 北部 北東の疾風晴後曇 東部 北東の和風晴れ 南部 北の和風晴れ 西部 北の和風晴後曇 臺北地方 東の和風晴後曇

(六日) 淡水 滿潮 [illegible] 干潮 [illegible]

(日) 基隆 滿潮 [illegible] 干潮 [illegible]

## 商況(五日)

### 米況

正米市況(前場) [illegible]

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

神戸期米 [illegible]

例年の通り本日より 天津產 平壤產 甘栗 賣始めました 相變らず御引立てを 臺北市西門市場前 ヒカル商店 電話三〇〇二番

使つた人が良く效くと云ふ 皮膚病新良劑 泰皮 TAIPI SKIN REMEDY 各藥店にあり 發賣元 臺北市京町 [illegible]藥房

# 續「殘月譜」(9)

志乃田廸司作
清水三重三畫

大八車(八)

「心配になる?」
お谷は胸乳を投げた。
「自惚れちやいけねえ」
「まあ」
と、お谷は大仰に云つて、
「で、安心した」
「何―」
「いえ、こつちの噺さ」
「おい、お谷」
彌吉は眼めて云つた。
「あんまり、野放圖吐かすと、さうさうはいい顔ばしないぜ」
「何で―、眠んでる證にさ、黑野の親分とか云はれる、あなたぢやないか、ちつと、しつかりおしよ」
「ふん、要らないお世話さ、てめえこそ氣を付けやがれ、大體江戸者と來ると、殴り氣で仕樣がない」
「おや、お氣樂さまでしたね、何も、あたしから、お酬ひした譯ぢやあるまいし」

懸な喉呼切るない」
「ほほほ、ほんにね、あたしや姉分に敎はれたんでしたつけ」
ふふ、と顔先で嘲笑するやうにして。
「江戸を出發つ時には、やくざな姉を、探ねださうと云ふんだつたけど、そして三十三ヶ所詣りまでしたんだけど、とんだ所で、お札納めをしてしまつたわね」
「それが、どうしたい?」
「おかげさまで―」
お谷は眞面目な顔になつて。
「やくざつて云ふのが三枚めくり伴睡の姿にもならぬ八九三と來てつまる、つて評判まで、はい〳〵江戸では聞へませぬこと迄眼さして頂きました」
「ふん、それが解かつたか?」
彌吉の噛み付くやうな云ひ方だ
「いえ、お懸を申してるぢやありませんか、ただし―」
「ただし」
「江戸では―ね」
「江戸が、どうした、いやに顔をきかすない」
「いいえ、一寸江戸のつまら顔を知らせるだけさ」
「云つてみろ」
「江戸ぢや、張りつ放しの賭錢にごま化さうなんてえのは、やくざの恥の恥、男でないとされて困ますとか―」
「うぬ」
「親分、聞き捨りや、御勘弁なさいね」
「てめえは、俺に恥を掻かさせる氣か?」
「どういたしまして、あたしはね」
「姐御!」
千一が慌て、止めた。
「いけねえ、こんな所で痴話喧嘩なんかして」
「ほんにね」
と、お谷は、につこり。
「氣のきかない譯だあね、千田掛けやう、親分、おや傍に行つて参りませうよ」
「勝手にしやがれ」
「あの顔野へ、宜しくと申しませうか」
「うるせい!」
「おほほほ」
お谷は、くるりと彌吉に顔を向けると、それ?、と指し歸した。
彌吉が、何思つたか、お谷の腕をつかんだ。
「てめえ、蹴つて來る氣か?」
「まあ、おつかない顔、判らないよ」
「てめえが、もし萬一」
彌吉は、せいせい呼吸を切らした。
「みつともないよ!」
お谷は邪險に彌吉の手を振り拂つた。

## 名人市著切

原作 長谷川伸
監督 清川英太郎
……キャスト……
芝簡ノ芳藏 濱江讓二
お杉 マキノ智子
岡野文之助 瀧川英助
諸國新兵衛 清川荘司
馬籠彈左衛門 島羽陽之助
石川一山 尾上桃華
小栗四郎太 片岡左近
かげまの三公 伊丹駿三郎
我浦勝太郎 有田要之助
上州屋萬吉 大山虎男
お八重 鈴村京子
お妙 松本千里

梗概 近頃珍しい西洋の物語に「地下鐵サム」などと云ふ人物がある、江戸の市著切の様な凄腕だ、さて旅者を塵に巻くと聞くが、其が一目惚してゐるものならばサム等は附けだ。本篇の主人公芳藏の巧綴の如きは古今稀な凄腕、それでゐて男ッ振りが江戸前で、氣前がサラリとしてゐて名前と綽名の如く嚨噺子のいないこい都々逸の名人と云ふのだから大概の女の子なら方從には相惚れのお安くない女房お杉がある、女がよくて如才がなく親切で氣丈で他人のものをものしてくらす市著切でありながら仁侠所ばかりでなく家出から氣受けがいいと云ふのだから余程變な話、その芳さん市著切は職と心得て御座る從つてものした方の自分の得意さは判つてもものされた方の迷惑配は考へた事がない、それがある日自分がものした相手の一商人一方の悲嘆をしみ〴〵見せられて急に悟るところとなり、自分の世帶を全部賣り拂らつて金を工面して元の持ち主へ戻してやり、自分は元の彫師に改心したが一度引止めた小手先をもう一度徳川様の爲にかしてくれと頼み込んだのが八丁堀の旦那馬淵彈左衛門、年貢を納める氣で眼をつぶつて御用にたてた小手先にひつかかつたのが勤王の志士櫻藏之助と小栗四郎太の運命を左右する重大な密書、勤王か佐幕か、芳さん一ぱしの天下の志士氣取りで考へ込んで來が勤王の爲に大間を掏換へると云ふ明代未聞の大仕事、その大仕事に芳さんどんな工合に!(寫眞は濱江出)

## 内地遍路記(四)

# 別府の鳥瞰

小野西洲

ケエブルカアで別府を一目に見おろす鶴の鬨田溫泉に上る、上りついた所に噴溫泉があつて一寸園で湯遊から鶴入れたといふ望遠鏡が据え付けてある、十錢投じて望遠したが若方で霧にこめられ眼鏡きかず案内者は「天氣には四國の連峯、佐賀關の煙突、國東半島大分港が指顧の中に望まれる」と言ふ、この遊覽地一帶は別府市より高きこと約八百尺、園内には食堂、賣店、乃木館、ゴルフ場、展望溫泉、其他各種の遊動設備があり中でも展望溫泉館の如きは三面ガラス張りで浴槽の大、客室の大、建物の大、宮山の公共浴場に勝るものがある。ここで透明泉に一浴の後一人で浴槽四方を鳥瞰的に眺望す、眼下に踞臨せるは新しい別府市の純日本式建物屋瓦の美觀、左を望めば鶴見嶽が聳えて居い鶴崎が海にすべり、松林と溪間と田圃との自然の配置妙を得、所所に白い湯煙濛々と立ちのぼるのを見る

○

これぞ別府名物の施湯である、そしてこの天下の湯都別府がいつの日か石垣原の古戦場迄で擴張されるであらうかと思はれた、右に高崎山を眺めて、うつとりと昔を偲すんだ外に豐後の諸山起伏するを望み、左は日出の入江から國東半島が望められそれより潮くたる豐後灘を望む、時にこの高樓に他に一人の客なく座に一人の女なく一人で杯を手にしてこの勝景を賞す、我は湯中の人かと疑はれ始めて別府の勝地たるを知る、惜しむらくは雄大なる景を見るには船で瀬戸内海から入港して來る時の方がよい

○

予は耶馬溪を經て此處に來り、豐後二豐の山水を見る序に、この二豐の地に産まれ名を天下に垂れし幾多の古人を憶はずにはゐられない、見よ我大分縣からは政治家としては秋山定山、三浦梅園、帆足萬里、毛利空桑等の學者が出、文藝部に廣瀬淡窓、廣瀬旭莊、廣瀬青邨の如き大詩人を出し、田能村竹田、帆足杏雨、高橋草坪、十市石谷、平野五岳、田能村直入の如き畫伯を出し、長三洲の如き大書家を出し、北外前野良澤、福澤諭吉、麻田剛立、小河一敏、下勝三盟氏等偉人の續出顯る多しこれ我縣の誇りである

○

今も政界に陸軍に天下に知られたる人傑を出してゐるが斯く言ふ一面には現今我大分縣ほど政爭の甚だしき所は無く政黨内閣更迭毎に村の役場吏員など全部までがかはり商店、宿屋に至るまで政黨色彩を帯びて之を除外しては總ての仕事ができぬと郷民の謂り合うてゐるのをきき、一寸一驚慨の察すること能はざるものあり、郷黨の迷惑、欲惱して之を記す(九一、九別府旅館にて)

## 公開欄

本欄は讀者の自由評論機關にして▲行數は十五字六十行以内▲署名は何人にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

### 眞劍味なき中等學校敎員へ

花蓮北 要國生

◇天賦豐に物質的に比較的惠まれた本島の官吏、銀行、會社員、學校敎員其他の内地人には各種各俸給を通じて、緊張を缺き熱意少く、悉く堕ちたらぬ、従て能率の上がらぬのは萬人等しく認めるところである。斯くの如き鳩合又斯くの如き土地柄にあつては、敎育家の奮勵努力以て之の缺陷を補ふ爲に活動して貰ひたいものである

◇然るに本島敎育界を通觀するに上は大學より下は小公學校に至る迄現状如何、其の實狀を見つめると其の無氣力にして不眞味なきに唯驚くの外なし、特に僕の指摘したいのは中等學校の現在の狀況である。だらしない不徹底不節制でピリットした學生氣分のない事、これ全く具士氣疾の影響もあらう又敎師連中の雰圍氣の緩り氣のない結果でもあらうが、要するに敎師其者が其の日暮しで權威たる敎育上の信念なく、眞に熱ゆるが如き眞剣味がない爲である。この眞相は各學校各敎師個々に就て點檢すれば中には殊勝な心掛けの人もないではないが、それは殆ど天の星で寥々たるものである

◇將來國家を背負つてたつべき中堅人物を養成する中等學校の敎師にして日夜育學俗給制度を語じ或はカフエーの女給の品さだめに餘念なく、中には家に在りて預金帳をながめ嘆ずが如き校長の御機嫌とりや臨時職員者方面の連絡に窮心する人物で何の志きた敎育が出來やうか、殊に或々一校の校長ともならば確實不抜の主義主張を持ち泥に州や村樹のわからずや、官吏の如き息を窺ふ要あらんや、何時全島各學校を通じて盛ふ可き状勢にあることは恐らく文敎當局にも御存じであらうと思ふが、父兄側には心細さを痛切に感じて困る、具體的に問題の内容を發表することを避け唯中等敎育に對して父兄等には日一日・不安の念高まりつつある事を先づ告白して置く、文敎局方面でも深く留意され早急に調査研究して根本改善一敎育界將來の爲め一大覺醒を促して貰ひたい

## 續アメリカ雜記帳(四)

在ボストン 江口杏十

### フットボールを觀る

アメリカの秋はフットボールに始まりフットボールに暮れる、一九三一年十一月、感謝祭の前の週の土曜日二十一日の午後二時此の時アメリカに於ける一番のセンセーションと言へば、知る人ぞ知る、ハーバードの競技場に於ける、年中行事のエール大學對ハーバード大學のフットボール試合であつた、私は、かねて此の有名な試合を觀るために、二ヶ月も前からハーバードの日本人學生に頼んで置いた切符がヤット手に入つたので、兎もあれ此の非常に有名な試合を見るの機會を得た

× ×

何しろ、五萬の觀衆を入れると云ふ大競技場が、文字通り一つの空席もなしにぎつしりと詰まつてその入場料が一人五ドル、それが試合當日に近づくと、十五弗、二十弗といふ割増金つきで、羽が生えて飛ぶといふ有様なのだから、多くその人氣も想像に餘りがあると言つて宜しく、早慶野球戰も之には及ばないかも知れない、さてその觀衆を先づ見渡すと、お多分に洩れず女性の觀衆が男性の觀衆の數と相同じである形にて、日本のスポーツ見物のそれとは全く趣を異にする。學生の應援隊がそれぞれ母色のユニフォームで、その服がいづれも西に近いといふ素晴らしさ、試合前から華やかな吹奏樂で、盛んに味方を應援してゐるのである

× ×

一言しなければならないのはフットボールの内容である、これは日本のラグビーとは全く違つて、一口に言ふと、あれと比較して

その巨大な競技場が文字通りの満員である、秋のシーズン中に、何年十幾人かの犠牲者が出る、それはスポーツ精神のための尊い犠牲者だ、アメリカからフットボールを去つたら、恐らく多大の士氣が失はれるに違ひない

× ×

フットボール以外にも、アメリカには繁様なスポーツが多い、拳鬪、レッスリングなど何れもそれである、東洋の君子的觀念を以つてすると、これらのスポーツは一見あまりにも殺伐過ぎるかに見えるきらひが有るが、翻へつて日本のスポーツを見る時、之等或る點に於てあまりに形式的であり、禮と禮との戰ひであつて、ほとんど完全な監りと監りとの戰ひでは無い形に氣がつく、それは日本古來のスポーツである相撲なり柔道劍術なりを見るとわかる、之等は相手の禮儀りを先はせるといふよりも、決められた型の範囲に於て相手にすぐれたものが勝つのである、從つて、さういふ事に外

にならない程、強快、剛快、である、殊にその選手の體格を見ても、年齡はアメリカの年で十九歳から二十二歳まで位であるが、どこの學校の選手も、身長六呎、體重百八十封度即ち約廿四貫と云ふのだから、殊に日本人學生チームが之に對抗するとしても、體力の點のみに於て、どんなに口惜しがつたつて刄も立たない、今アメリカの大學のチームで第一を誇る南加州大學の選手などは體重二百ポンド即ち二十四貫以下のものが居ないといふ事である、で

でた者が同時に協力に於てすぐれてゐるとは言ひ得ない、此點フットボールや獨逸屋舍レッスリングは全く趣を異にする、スポーツは士氣の涵養と共に協力の練習を目的とするものである以上、日本にもかくの如き徹底的なスポーツが行つても悪くは無からうと私は信ずる

× ×

話がすつかりフットボールから脇道に外れたが、さてそのエール對ハーバードの試合は、私も殘念ながら明らかでないか、どうもその戰況が明らかでない、唯、北のゲームは、エールが前半ハーバードを押して遂に三一零で勝つた、そこで此の話は殘念ながらこれだけでおしまひである。いや、唯一つハツキリした印象がある、丁度ゲーム開始早々、ハーバードの一選手がボールを持つて八十碼程獨走した、實に極めて稀に見る、睥天の足よりも少い美技だつた、だがそれよりも更に美技だつたのは、私の前の席に居た若い女性が此時彼の選手の美技に感極まつて、ムーンと言ひざま、隣の男に抱き付いて衆目環視の中でいとも猛烈な接吻をした事だつた。

## 臺俚日謠

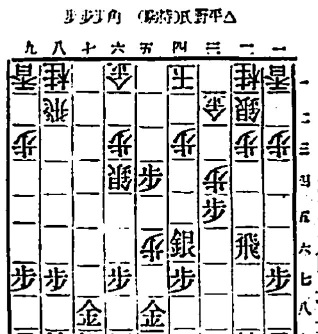
募集、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△今宵一夜の十五夜様を拜む坊やに眠が來る 臺北 美濃仙
△戀の惱みをヨットに乘せて行きたい秋の國 新港 嶋
△散るよほろ〳〵露か露か戀々秋月に泣く 北投 文子
△秋になつたよ冷たい風が私の心を吹いて行く 臺北 翠
○御小夜曲るかよあの七ッ日の灯が時雨てよ 臺北 春
(總評) 元來本欄の投吟は甚だ悪くなりました、諸氏の努力奮勵を願ひます

## 名家敗退將棋(四)

(飯塚氏三回勝四人目)

手合 △六段 平野信助
先 ▲六段 飯塚勘一郎



▲三七桂△三五歩▲四五桂△五七歩成▲同銀△五二歩▲六六銀△三七角▲二九飛△一五角成▲六八銀△三六歩

▲飯塚六段曰く 三七桂は此形では必要と思つた、五四歩との協力が出來れば効果が生じさうと思つた

▲平野六段曰く 三五歩は實に確かしい所で四四歩と四五桂の活出しを制するのと三四歩と取込まれる私は愈に四五桂と捌かす者である

▲飯塚六段曰く 五七同銀は同金と取つては四八角と利かされる味が出來る中央は一時靜くなつても止むを得ない所である

▲平野六段曰く 三七角は初の五戰に絡つても止むを得たい所を作り攻めつつも相當に後きに利いて参ります

▲大崎八段講評 後手三五歩は當に四五桂と跳出さし遂に先ずる趣向で深かい考へを持つてゐる者は平易の構想はるが早く盤んで居られる變化を會得すべきである

## 新刊紹介

△美術新論(十月號) 二科展、院展、帝展の展覧會特輯號である、作品寫眞と諸家の批評が大部分を占める二科展に就いて安井曾太郎、木村莊八、福島繁太郎、清水登之の諸氏の批評、院展に就いては安宅安五郎、津田青楓二氏の批評、帝展は川崎小虎、吉田三郎、加藤顯清諸氏の批評等々(定價一圓二十錢、東京市本郷區駒込上富士前町三七美術新論社發行)

△書物趣味(創刊號) 凡そ生きとし生きんとするものは一人として趣味をもたぬものはない而して趣味としては書物の趣味、讀書の趣味程高尚優美にして現代人に相應しいものはない本誌はこの點をつかんで發刊したのであるやうだが書物の趣味を普及すると共に書物の批評、古今東西互る書物の内容、製作に關する研究發表に重點を置いて居るやうである而して本號の主なる讀物としては現在の四庫全書と讀製の價値(長澤規矩也)書物蒐集癖分析考(大槻三)讀書の快樂(生田花水)書架は書物である(新居格)等を擧げることが出來、(定價五十錢、發行所東京市本郷區駒込坂下町一四四ブックドム社)

△通民(十月號) 移民の輸出生活座談會(市川リオデジャネイロ丸船長、現地南米名流主幹その他十數氏出席)海外移住問題の再吟味(井上雅二)満洲問題の根本的解決(井崎荷武)我等の發展地滿洲かブラジルか(大熊春治)有望なアマゾン流域事情(阿部留二郎)滿洲農作物の話(調査部)移植民界人物評……等讀物の外隨想、小說、漫畫があり、別に「ブラジル事情と珈琲」の別冊附錄がある、同附錄はブラジルの寫眞十數葉を收めて居り本文は前編、後編に分ち、前編にはブラジルの略史、國情を簡明に記述し、後編には珈琲の事情を述べ全卷八十頁にして立派なパンフレットである(特價附錄共五十錢發行所東京市麴町區下六番町日本植民通信社)

### 最近著の新刊

△犯罪科學(十月號)△經濟往來(十月號)△少女倶樂部(十月號)

## シネ・ゴシップ

新興の撮影映畫「霧なき傳說」で再び紀州勝浦へロケした嵐寛壽郎の面々、嵐高でお馴染の所だけに高雄、山路、淡路らの女連大はつしやぎで止められるのも背かず和俗の稽古に夢中になつてゐる中、沖へ一丁ばかり出てしまつてから女り勝敗の恐しさ、あつと云ふ間に船べそを外して權は波のまにまに「うわア(ソガ〳〵)」と …


臺日案内

寫眞 暗室絶對不用 ピンプ印寫眞 紙布何んでも寫せる 臺北西門町商店
パテー反轉現像 迅速 臺北市榮町フタバ寫眞機部技術部
電四二四〇 太平寫眞館 臺北太平町三ノ二〇四
十月開業記念日 三十一日迄 現像無料 分割販賣
樂器 山葉オルガン 月賦 臺北市新起町 日本樂器會社
ラヂオ器械 ラヂオ製作 改造修理 遠距離各種特賣 高砂無線商會 京町四 電三九四
菓子商 肉彈饅頭 一個二錢 電話六四二
特製松露 梅月堂 臺北市榮町三丁目 電六四八
高等理髮 德丸三郎理髮館
自動車 ダイナモ 特價 A型シボレー
紙文房具 小塚一支店 臺北市京町一丁目 電一〇二七
雜件 和田はメガネ專門 臺北本局前商銀通り 電話四二五〇
神戸肉は田伍作へ 西門市場内 電話三七〇〇番
各種瓦斯 コンロ 古亭町 電三一七五

小柳式脱腸帯
脱腸(大きん玉)を全く治す
柔軟な鉛ゴム製で皮膚を痛めず快く短時日に卓効確實
手術せずキット治るきゝめ確かな小柳式を必ず御用ひ下さい
新刊「脱腸と夜尿」送呈
東京(發明會館前) 小柳ゴム製作所
全國有名藥店ニアリ
キットナホル

濕布に EXIHOS
エキホス
感冒・肺炎
肋膜炎・胸痛
咽喉痛・肩凝
一、エキホスは患部の血行及び淋巴循環を旺盛にし滲出物の排除を促進せしむ。
二、充血及び痛を輕減し熱を下降せしめ、患者をして爽快の感を催かしめ、安靜且つ自然的に睡眠せしむ。
三、無害無刺戟にして副作用なく、價格また極めて低廉なり。
(包裝) 一〇〇瓦入 二五〇瓦入 五〇〇瓦入 一キロ瓦入
‖一回の塗布・長時間有効‖ 全國有名藥店にあり
粗惡類似品ありエキホスと御指定を乞ふ
發賣元 株式會社武田長兵衛商店 株式會社塩野義商店
製造元 二二巴合名會社 大阪市東區道修町

●齒痛に頭痛はガオガンで直る●
タバコのみの歯磨スモカ
進化!進化!がえん からおかし タバコの脂に歯を染める人!
定價 三十五錢 藥店小賣店にあり
514

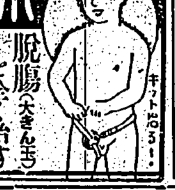
新發賣
血壓亢進症の治療に「ヒポテン錠」
(内服三―四日にして確實に血壓を下降す)(六〇錠入約六日分金一圓七十錢)
(全國藥店取次)
株式會社鳥居商店 東京日本橋本町三丁目

どりこの
サア召上れ!!
滋味と云ひ、營養と云ひ、これ程よい夏の飲料はありません。
◇飲み方は色々ありますが普通六七倍の冷水に薄めて召上り下さい

洗顔用化粧 ツバメ石鹸
爽涼の朝夕ツバメでの洗顔は化粧の……秋の貴女の日課です!
正價 一個十錢
花王石鹸本舗長瀬商會

金儲の大王ハッピー
五合の米が八升になる米菓子機
特約店募集
大阪市東成區 下田製作所

藤澤の臟器製強力止血劑
トロムボゲンジン
喀血
―喀血の原因と治療法―(小冊子進呈)
喀血の手當
一、まづ絶對安靜にする
一、精神をおちつかせて
一、トロムボゲン錠二個
一、一日三回頓服に用ふ
内服用錠劑 (一〇錠入)(二〇錠入)(五〇錠入)(一〇〇錠入)
●他に皮下注射用・内服用液劑及散末・撒布用散末あり
株式會社藤澤友吉商店 大阪道修町
T19

漢文臺灣日日新報

## 非自發的獨立運動
### 本庄將軍憤慨此字句 進言陸軍使其抹殺

五日東京電。依報告書。於第六章。謂「滿洲國設立。最有效者乃日本軍之存在。倘爲日本文武官之活動。故滿洲政府。不得視爲純一自發的獨立運動結果」。似視爲關東軍使之獨立。當時司令官本庄將軍。大爲憤激。四日訪荒木陸相。一々指摘其杜撰。爲皇軍名譽。務必徹底抹殺此點。勿使聯盟上議。此事已進言云。

## 欲使九十兩章削除
### 軍部強硬意見擡頭 將提議於外務省

四日東京電。關調查團任務。報告書陷於一方的偏見。反使日華双方溝渠愈深。至四日。軍部內謂報告書雖全部不能抹殺。亦料其出於故意。九、十兩章。全然削除。決不可使理事會總會席上協議。此強硬意見已起。外務省決定提議此事。

## 外務考查部新設案
### 確立外交政策 七日提出閣議 部長吉田大使有望

五日東京電。外務當局鑑於從來帝國外交政策。散漫而乏統一性。因欲徹底的調查研究。從各方面立案。確立外交政策。如既報。外交調查立案機關。省內新設考查部。其官制於七日閣議決定。即回附於樞府。外務省欲以此爲外務參謀本部。其部長及次長人選。愼重詮衡。殊如部長。將來可爲外務大臣之登龍門。因此關係上。須要政治家的風格。於此意味。目下歸朝中駐意大使吉田茂氏。必爲部長。又次長以新進拔擢意味。欲由歸朝中之祕露公使來栖三郎。前中國公使重光葵氏等選任云。

## 四川內亂攻擊劉軍
### 蔣氏調停運動失敗

四日南京電。據國民政府發表。四川省內亂劉湘軍。於四日。對劉文輝軍。猛烈攻擊。蔣介石等調停運動。遂歸失敗。

## 施肇基氏
### 任駐美署使

四日南京電。四日行政院會議。任命兩駐英公使施肇基氏。爲駐美代理公使。

## 蔡文外相
### 乘飛機渡法

四日倫府電。蔡文英外相。前由馬克首相。對法國提議之在倫敦。開主要五國海軍會議之案。欲與法國首相協議。四日午前十時。乘飛行機赴巴里。

## 英保守黨報
### 唱審議延期

三日倫敦。三日英國保守黨系某紙。載聯盟理事會關滿洲問題審議。須延期一兩年而靜觀之。蓋律致調停書。失於時期。若使聯盟將同報告書提案。則現在保持之聯盟面目全無。若執何等行動。則日本必脫退聯盟。英以聯盟國參與日華問題之討議。殊爲不幸。英國民關此問題。利害關係薄弱。然英國民大多數。同情日本云。

## 選舉公營案成
### 開兩省聯合協議會

五日東京電。選舉公營案所關內務司法兩省聯合協議會。四日午後。在內相官邸開會。種々協議結果。大體於現行選舉制度之下。決定左記能實行之與非會案。七日提出法制審議會特別委員會。

一、選舉公報。立候補者之氏名閱歷黨派政見。刷於一枚。地方長官作製之。配布於有權者。

一、許一回之無料郵便物文書委託。其者之選舉運動一切禁止。

一、演說會場設備公營。

一、揭示場公營。

一、若公設揭示場以外。各候補者。不得一切溯演說告知用貼札。

一、公營設備費用。各候補者負擔。

## 北州視學
### 七日磋商會

臺北州視學磋商會。訂來七日午前九時。開於州會議室。其磋商事項。一、學務係。關夜間實業專修學校設置件(州下現在。僅農業補習學校三、實業講習所二、實業學校三)。實業教育之振興。適應時局之點不少。爲要施行簡易實業教育。希望設立該學校。並其設立與磋商。關學校教員調查件。關教材映員身體檢查件。關學校教員教權購入件。並女教員制服制定件。二、社會教育係。關州聯合青年團主開運動會件。(十月三十日日曜日。午前九時半。至午後三時。在臺北帝大運動場)。關國語演習會開會件。(各島國語演習會。十二月三日。在嘉義市。十一月二十日。在基隆市第一公學校)。關男女青年團旅行件。關研究成績優良青年團員表彰件。三、社會係。關農村社會事業普及振興件。關窮困患者救療事業實施件。

## 米生產費廿一圓臺
### 市價若更下落 則欲買上百萬石

四日大阪本社特電。改正米穀法。已自四日實施。改正米穀法運用基準之平勢米價之下價二成。至來年十二月末不適用。乃要決定米穀生產費。農林省四日商議。午後在農相官邸。開米穀委員會。協議諸問事項。大體如左。

一、開改正米穀法。生產費須幾何。

一、決定此生產費。爲米穀政策之價格調節。有買上既米之要否。

一、對於米穀根本對策各般事項。

外此本年六月以後米穀事情。由荷見米穀課長報告。且說明臺灣米買上之事。米穀生產費。依米穀法施行令第五條算出。獨本年於十月及十二月決定。改正米穀法運用基準。當即日決定發表。大體將決定二十一圓臺。若米價下落至此以下。則欲買上百萬石云。

## 中州農會
### 開辦販賣椪柑 與新竹州連絡

臺中州農會。去一日開辦內豚販賣斡旋。其成績甚佳。爲因謝去中間搾取機關。而代金亦隨得入手。

方之批發。欲互相連絡。近日再要詳細磋商云。

## 官吏義務貯金
### 降利實行

島內官吏義務貯金。現在貯金者。個人二萬五千二

## 藍衣社滿洲放棄論
### 蔣介石氏挑戰主戰派 中國內部危機已迫

四日上海電。蔣介石氏。藉藍衣社名義。高唱滿洲放棄。或視爲中國政府之對滿洲問題政策轉換。實即國民政府內部暗鬪。蔣介石氏快刀亂麻之先驅。即現在國民政府。汪兆銘孫科陳友仁等無責任主戰派。與代表蔣介石之消極論者對立。內政運用。極度遲滯。律致報告書要去結果。最後的勝利。蔣爲維持將來自己生命。此際欲打開局面。乃毅然以滿洲放棄論與汪兆銘孫科等主戰派挑戰。其對於是。廣東派改組派爲中心之主戰派。不能默認。高唱國家擁護理想論。煽動民衆。今者中國內部已直面於重大危機云。

## 鶯歌柑園
### 議組產業組合

海山郡鶯歌庄柑園地方保正。及有志青年等。此次熱心倡組柑園產業組合。既得多數贊成。去二日午前八時。在柑園公會堂邊開發起磋商會。出席者家長三百餘名。磋商結果。與論一致。贊成開設。現就其體案。著々進行中云。

## 臺北茶商公會
### 定期總會 八日午後二時

臺北茶商公會。訂來八日午後二時。在公會樓上。開定期總會。協議明年度豫算。及改選役員一部云。

## 內臺人共婚問題
### 決定期尚須一箇月 山本督府法務課長談

四日東京支局特電。晉京中山本法務課長語云。關內臺人共婚問題。自去一日到京以來。數與拓務省關係當局接洽。至四日。大體方針決定。以後要與法制局。法省方面接洽。然問題爲久懸案。頗甚廣汎。其形式雖云一時的便法。而終不能以簡單行之。要之至全部決定發表。須約一箇月以上。又內地已實施刑事補償法。而臺灣亦認爲必要。自前頃以來。製作案文。業已脫稿。不遠將與內地關係官廳。開始交涉云。

## 淡水模範地主
### 佃人懇談 圖農產增殖

淡水郡模範地主石門庄文通氏。自昭和五年以來。由同郡業佃會指導之下。每年于春秋二回。主開佃人懇談會。並獎勵佃人米種改良。堆肥舍改良。建設豚舍。果實栽培。其他實行數種愛佃施設。因其成績顯著。爲模範業主。于去七月二十日。經同郡聯合業佃會表彰爲斯業功勞者。而最近因同氏愛佃施設漸進步。對斯種施設。漸覺有擴張必要。爰訂八日。招待佃人家族于自宅。開懇談會。企圖佃人家族平和以精神的互相結合之下。共存共榮。適進于業佃正道。是日州郡庄當局及關係者。均擬臨席。其懇談事項如次。一、講話就水稻增收法。就婦人家政。就婦人養豚改良。又磋商事項。一、耕地整理及利用所關件。一、米種改良所關件。一、養豚及一般農事視察所關件。一、蔬菜栽培所關件。一、宅地利用栽培果實所關件。一、堆肥舍及改良豚舍建設普及所關件。

## 上海我陸戰隊
### 本月充實內容 幹部以下各已任命

四日東京本社特電。海軍鑑於上海海軍陸戰隊重要性。以在第○艦隊司令部之同隊。作○○部隊。使之屬第○艦隊。充實其內容。十月一日起實施。任命杉坂大佐以下將校○○○爲幹部。常置約○○名。

## 籌設幼稚園
### 只待正式認可 死裡庄聖潔教會

既報死裡庄聖潔教會。創設愛兒幼稚園。運動具及椅桌設備整齊。者番運動場再擴張二百餘坪。學生雖百名。亦易收容。但認可手續。已自開園當時。提出申請。至今已半載。猶在汔汔中。當事鄭牧師。亦屢受地方人士質問。亦屢逕訪問郡州視學。處當地六千婦女。日夜忙於製糖工場。無暇顧及。家庭兒童教育。又街路狹隘。自轉車自動車。牛車。往來復雜。兒童無處可避。據傷不少。如去三日午後三時。一乘自轉車。轢傷幼兒。一時昏倒在地。急抱入苑裡醫院救治。現在救療中。恐有生命之虞。幼稚園之必要。全庄一致期待。切望早見認可云。

## 澎湖信組
### 開臨時總會 可決整理案

既報澎湖共通信用組合。因發生組合長諸背任行爲。當局調查中。去二日午後一時。假馬公々學校。開臨時總會。磋究善後策。有本間郡長。淡生庶務課長。池田勸業主任。三浦街長。梅津臺銀支店長臨席。組合員二百餘名出席。由池田勸業主任。詳細報告組合內容。及今後善後策。將臨當局起草整理案。逐條說明。組合員一致贊成。三時頃散會。又留置于支廳之同組合長廖石勇。同事務林福。書記郭傳福三氏之背任不正事件。或波及意外方面。亦未可知云。

## 米作轉耕果物蔬菜
### 中瀨州知事意見 並熱心視察試驗場

中瀨臺北州知事。少年在殖產局。對產業方面。爲官界中第一人。其後爲專賣局長。對煙草栽培其他亦加以改善。迨轉爲臺北州知事。于產業方面。研究不怠。殊如以臺北。爲最好消費市場。多數農民只于水田耕米。至無意經營果物之園藝作物。或優良蔬菜類。以供給都會地。現在臺北一流旗亭或酒場。所用蔬菜類及果物。殆仰給內地產。其以爲然。臺北州有農事試驗場。目下所試驗者。以米爲主體。而米之試驗。在中央研究所農業部。然心試驗斯山地理的關係而言。恰如目日之距離而已。在臺北等忘于米穀試驗。殆無意義。況米不須都會地耕作。由地方源々而來。且得貯藏。故對臺北市水田由米作轉耕其他有利農作物。或較有利。乃爲當用勸業課長。梶原技師磋商其具體的試驗。由農事試驗場實行。先于明年度豫算編成前。于去四日午前九時。由梶原技師引導。前往大安州農事試驗場。熱心視察試驗場現地。至正午引退。

## 牛角折去
### 自動車與牛衝突

高雄市堀江町大藏運送部貨物自動車。由運轉手桑鶴某操縱。於去三日午前十一時半。由北野町方面向堀江町途中。駛至鹽埕町二丁目高雄製冰前十字路。忽與入船町五丁目黃鳳挽曳牛車衝突。牛角右角折去。外部無負傷云。

## 鐵鈎傷人右眼

高雄市鹽埕町四丁目苦力盧耀榮。年二十二。於三日午前七時頃。在新濱町岸壁從業中。被同町人陳大用。年三十。用鐵鈎傷右眼下。同日添附苑老名醫師之診斷書。提出告訴狀於警察署。聞其原因。爲三日前。兩人以細故口角云。

## 東石自治會
### 主開國講

東石郡東石自治會。主催國語演習會。去二日午前八時半起。開於朴子公學校講堂。定刻一到。來賓並出演者。一同著席後。由會長。合唱國歌。後開演習會。次午前中。卽由講習生準備。及青年團員準備。題目在公學校六年生卽題。同四年生準備題。補習教育生卽題等。順次演習後。正午休憩。午後一時二十分再開。繼續午前中之青年團員卽題。及講習生卽題等之演習。成績甚佳。至同四時告畢。最後乃由齋藤郡守訓示一場而散。

## 東港聯合青團
### 舉結團式 參加八百餘名

東港聯合青年團結團式。去四日午前十時半。假東港公學校。參加十二團八百四十五名。定刻米山庄務課長。述開會詞。齊唱國歌。揭揚國旗。谷郡守奉讀勅語。一同歌奉答歌。次決定團則。發表加盟團名。推薦谷郡守爲團長。副團長爲庶務課長。編隊後。團長訓告。知事代理金子教育課長訓示。次來賓永湖州聯合會長。蘇街長。潮州協。水越街協議長。氏祝辭。披露祝電。齊唱青年團歌。同十一時閉式。繼舉陸上競技會。終降下國旗。下午三時閉會。

## 右掌足盤
### 被火車轢斷

四日午後三時三十八分高雄市三塊厝驛發上北之列車。進行到驛附近橫切路時。輾倒乘自轉車。要通過橫切路之高雄市苓町二丁目宮崎寅吉。年三十六。右手掌及右足盤。俱被切斷。急舁入宮崎。到高雄醫院治療。列車亦遲延數分間云。

## 籌設共榮金融
### 藉資金融補償案之利用 臺南商工業協會

臺南商工業協會。鑑於年來商場生意不大進展。借貸利以金融轉運維艱。欲期打破此資金枯竭之難關。自不得不籌所以補救之道。況今次州市當局。雖有小商工業者金融補償案之實施。然非群策群力。恐難收有所補助之機關。別設利濟之功。故者番由該會發起。謀設一共榮金融會。業已制定會則。現經出而勸募會員之加入。該會之設。係欲融通南市在住商工業者之資金。助成其業務發展。總資金豫定二萬圓。總股數按四百股以上。每股五十圓。分兩期繳納。初期於會成立時繳入其半。餘則於成立後之六箇月中繳諸。加入會員。以商工業協會員爲限。放貸每名。最多不過三百圓。融通時須提出借款證明於會。經其調查後。方得允行。且須有安人爲保證人。利及一切事宜。總會一次。以決議而合年開。其會則派乞爲三十餘條。用意之周到可知。開發要者多。不久當能成立云。

## 菜園除草中
### 被用獵銃誤擊 負十七傷

海山郡板橋街江子翠字第三崁四百二十九番地林文往。有從中林文川者。年十九。於四日午後一時。在同所四百三十七番之蔬菜園。除草中。其時有內地人伊勢幾太郎者。在附近射擊鳥類。誤射中文川。致文川周身計負傷十七處。登時倒地。港子嘴警官派出所。范巡查。聞報馳赴現場。將加害者。押入郡警察課。取調結果。加害者願提出獎資。及一切費用。懇求息事。被害者現入臺北市板谷醫院治療中云。

## 竊時表求售

新豐郡關廟庄關廟王成乾。年十八。去二朔潛入於該庄役場書記江某之處。竊一時表。價值二十餘金。直即逃之臺南。因乏資。以充口腹。是夜於西門町小公園。求售於路人。取值甚旅。方論價中。適于野。吳兩刑事過其處。以其行跡可疑。遂帶入署中訊問。俱已供實。現尚拘押究問云。

## 協和製米外交員
### 計畫逃往滿洲國 橫領米金逃匿被告訴

北斗郡埤頭庄小埔心協和製米公司。前有契約許兌於臺中三菱移出米商行玄米六百二十四俵。時價共有三千九百餘圓。至去二十七日。同公司派外交員許保國。年二十八。往臺中交現米。同時計算米金。全部清楚。不知保國接該項後。卽搭車北上逃匿。至二十九日。同公司代表許執氏。觀保國不回歸店中。不覺懷疑。故同日親自往中。探其消息。始悉其項款。被保國橫領。急歸店召諸股東。協議結果。於三十日以橫領罪。提出告訴於北斗郡警察課。聞保國去一日有親筆密信寄交其叔父陳牛之處。查其信中「寫及在店中。被公司員壓迫難堪。不得已而出斯舉。近日中將搭船由基隆出帆。經由神戶而渡滿」。一說。本人現在臺北潛伏中。現警察當局。已照會各地捕縛。諒近日當能就縛云。

## 瀛洲詩集多應募

瀛洲詩集。目下印刷中。然爲其頁面。有偏於北部一部之憾。受特囑社友林其美氏。南下中部。勸募前報。茲據本人來信云。各地吟友加入一術。已如勸募成績佳良。初到桃園之夜。卽受該地吟友。開擊鉢歡迎。卽席決定參加者。達十一名。次到中壢。受該地吟友歡迎。因同地吟友。多散在鄉村。未能一々往訪。殊爲遺憾。然聲明加入者。亦有四名。及抵新竹之日。則大受同

## 高雄州蕃害案
### 兇蕃漸有鼻目 警務局排去懷柔策 決定徹底膺懲

高雄州下蕃害案。關于兇蕃搜查。陷入五里霧中。其後再搜索結果。及依四圍情況。漸有鼻目。最後判爲臺東廳下意加魯萬社頭目拉馬達仙々撤下。及坑頭社勢力者夫烏骨等之使嗾。就其對策。去四日午後二時。于友部警務局長官舍。由局長。今川警務課長。潮野尼。吉田理蕃課長。出府中之淺野警視。東勢郡務課長其他關係者數名參集。熟議結果。決定執排去懷柔策。徹底膺懲之方針。其手段方法。現正銳意研究云。

地方得庄長之改選。野心家手段極卑劣。我竹南郡三庄。乃有數者庄。同時人格高尚有學識。官爲庄中盡力者任之。彼從後門昏夜界面來求者。竟是第四流人物。必不可用之。(非)

(庄中之?)某地庄長及助役。限期將到。即大招黨羽。到北投大散財。開設百餘圓。可笑也。(社會一私探)

四三葉五葉某大頭家之畜生行爲。嵩員大恐嚇耶(過於猛烈)淵洪樹者宜用賞精錦文虎皆各三錢服之。立即見效。(答李米)

乳臭未乾。便自命通人。眼空一世。非啻要學問未深。少閱歷所致。(多識何如)

## 新竹

### 信組降利

桃園街埔子信組。去二十九日下午一時。開磋商會於組合事務所。組合長黃金發氏。關貸與金利率問題。因組合漁山村不況之秋。對評定金額百圓以下之組合員貸付金利息。將舊日步三錢五厘。降下爲三錢二厘。十月一日起實施。滿場照原案可決。以外尙有議決左開事項。

一、關于前組合長貸金併整理回收不能之滯貨金。

二、決定今後之經營事務。

三、竹州信組聯合會加入之可否。

四、將務組合員之作。

### 產業磋商

竹東郡庶務課。五日午前九時。召集庄長並勸業主任等。在竹東公會堂。磋商產業五個年案實施細目。並進行方法等云。

### 磋商組合

竹東庄下青果業者二十餘名。由郡發起。組織柑橘出貨組合。而推展柑橘販路。並協約柑東權利之發價。去一日在郡役所內。開設柑橘出貨組合之磋商會云。

### 書畫展覽

豐竹畫家藤右濃石氏。去二日至竹。自午前九時至午後四時。在俱樂部。將作品數十點羅列。開個人書畫展覽云。

### 電燈披露

新竹。臺灣電燈會社合併披露宴。去二日招待內外知事。其他官民二百餘名。開于新竹公會堂。主人總武氏。臺南社合併經過。說明一番。併致謝。

## 南投

### 輕鐵總會

南投輕鐵。去一日午後二時。定期株主總會期日。爲來十五日午前十時。場所在同社事務所。且訂定第二十二回一切社務。招集役員於該社事務所。磋商議案則營業報告書。損益計算書。財產目錄。貸借對照表。利益金處分案等。

### 教育映畫

南投郡教育會。將使左記巡迴郡下。映寫活動寫眞。以十一日同庄牛屎崎。十八日名間庄大庄。十九日同庄赤水。二十日同庄頂新厝。二十二日同庄三條崙。二十四日同庄下新厝。二十五日同庄二重埔。二十七日南投街林子。二十九日同街東施厝坪。十一月一日同街營盤。三十一日同街頂山。二日同街崩坎。四日同街小半山。七日草屯庄林子頭。八日同庄月眉厝。九日同庄草鞋墩。十五日中寮庄龍眼林。十六日同庄爽文路。十七日同庄分水寮。

### 各街庄協

南投郡下四街庄協議會員。於去一日任命如左。金子寬三郎。木村源吉。牧田孝次郎。簡仔三府。河谷滿鶴。陳見爲邱婷。張鼐寰。施廷潤。林茂德。吳宗敬。相良榮作。山田源次郎。林文音。鋼澤清一。林松甲。阮仰山。王順風。廖振忠。邱然。以上南投街協議會員。李昌期。李春篤。李昌梓。林茂宗。西山盛太郎。李延春。鄭源。洪守珩。洪蒔青。黃春帆。洪振。洪漢。林紹顧。林長庚。洪汝爲。簡德生。簡玉耐。李金義。以上草屯庄協。吳滄浪。吳來清。謝清泉。黃樹來。李川流。陳送。陳廷輝。陳新德。賴其方。林允喜。陳作西。陳輝。蔡啓炳。陳相。以上名間庄協。廖牛。楊杉溪。廖田元。王祖派。石秋水。李文遠。廖炎。廖丁寅。田金川。劉如羽。廖心定。以上中寮庄協。

## 會事

▲文山郡下小公學校聯合運動會。訂來十六日。將開新店公學校々庭。因因進行籌備。所關月三日午後一時。集合關係職員。在新店公學校開磋商會。

▲來二十七。八兩日嘉義神社秋季大祭。嘉義市當局。于五日午後一時。在公會堂。招集各街學校國語長州協議員區町委員。就該儀式準備磋商。

▲臺中商工協會。去三日夜。於中州倶樂部。開評議員會。協議左記事項。一、開催從來契約。二、展覽會之汽船運賃。三、年末大賣出之件。各所關之件云。

▲臺南州共榮會新豐支會。於四日午前九時起。在新豐郡庄上。開州主催第十九回國語演習會。出演者涉選會。並補習教育青年團。公學兒童。青年團員等之作文與會話選拔演習會。而州主催演習會。於本月三十日。開於臺南云。

▲臺南州共榮會嘉義支會。主催郡國語演習會。定來六日午前八時半起。開於嘉義公會堂。出演者同郡下國語講習會員。青年團員。學校補習生。及在學四年六年之兒童。豫定八十名云。

## 人事

▲市內宮前町鐵工場主林和尙氏。令堂前日謝世。訂來九日午後一時。在自宅出殯。

▲鳳山郡范强氏。任本社同地方通信員。

## 臺中

### 業佃視察

次知事訓辭。並發表給電報。旨畢。開宴遊戲而散云。

能高郡業佃事業視察團一行十二名。訂來六日下午一時。由南部至新竹郡下山崎驛下車。視察愛佃施設事業。併業佃會附屬施設關云。

### 學駛跌落

臺中市新富町。自動車飾裝業高木生巌人。周孚某。去三日午前十時半頃。採乘昭和商會託修理之自動車。偕作友二名同乘。跌落於臺中公會堂前溝渠。幸二者某不負傷。

### 公賣成績

臺中市公設質舖。去二日。於臺中公會堂。公賣典銷品。數並以內地人婦人衣類占多。而全部二千八百餘點之中。售賣一千四百餘點。價金七千零圓。

### 組一中會

臺中第一中學校出身者。將重新組織同窓會。名稱爲臺中一中會。發會式期日。決定與一中紀念碑除幕式日。同時舉行云。

## 嘉義

### 農事講話

臺南州農會嘉義郡支會。主催農事巡迴講話會。訂來八日午前八時。開於郡下大林公學校講堂。聽講者民雄。新港。溪口。大林。小梅。而九日同時開之嘉義公會堂。聽講者水上。竹崎。番路。中埔。大埔各庄農家。及農事熱心者。並小作改善委員等。爲小作改善。獎勵堆肥。蓬萊種。採豚。講話施事項。農會事業說明。萬農家經濟發表。或對農會事業質問希望云。

### 學事研究

郡下小學校。訂來十二日午前八時起。在南靖小學校講堂。開學事研究磋商會。其事項如下▲學力考查▲實地授業▲學力考查成績採點▲批評及研究▲研究發表等云。

### 事務監查

嘉義郡昭和七年度。定期庄事務監查。其監查官。郡守成瀬長。及教育。庶務。街庄。文書。課務。會計各係主任。其他入等。四十月十一日竹崎庄。十三日番路庄。十四日中埔庄。十八日小梅庄。二十一日大埔庄。二十五日大林庄。二十六日新港庄。二十八日溪口庄。十一月一日民雄庄。二日水上庄等云。

臺灣日日新報


松

# 冬物新柄荷揃ひ

十月七日より

## 冬物、物價のお知せ

延引乍ら本年冬物の物價を御知せ申上ます。今秋の織物界は八月廿二、三日より八月卅日迄には龍の昇天する勢を以てセル糸一封度に付一圓二十錢の物が二圓二十錢、絹糸は八十圓が百八十圓に、綿糸は百二十圓の物が二百八圓にレイヨン糸は四百圓の物が千二百圓に、原綿は三十四圓位のものが六十八圓にまで暴騰し全く啞然たらしめました。

然し製造加工に約四ケ月を要し商品として市場に現れるのは四ケ月後です。その際本年の冬物を最底の時季と考へ一層に豐富に遺憾なく取入れました。

昨年此頃の冬物相場と本年の今日とは約一割安輸出向商品は昨年の今日と二割高ですから後は益々暴騰は免れぬ物と思はれます。

**左記の物價で提供致します。精々御買上の程希願上ます。**

御土産品として期間中は御一人に二反限り

- 白紅絹胴裏 一枚分 一、三五
- 本製錦紗著尺 反 四、六五
- パレス著尺 反 八、〇〇
- 本場銘仙 反 二、五〇
- レイヨン加工袴地 反 二、二〇
- レイヨン加工御召 反 二、五〇
- 毛斯八掛 一枚分 七〇
- 同 著尺 反 九〇
- 白紅絹 並 尺 [illegible]
- 同 中 尺 [illegible]
- 同 上 尺 [illegible]
- 無節白紅絹 尺 [illegible]
- 白、赤、紋羽二重 尺 [illegible]
- 羽二重友仙 尺 [illegible]
- 綿ネル （白）一丈物 [illegible]
- 綿英ネル 大巾一丈物 [illegible]
- 綿綾ネル 反 [illegible]
- 本セル 反 [illegible]
- 同セル 反 [illegible]
- 同セーミ式 反 （三〇〇反限り）
- 綿セル縞 反 （三〇〇反限り）
- 同ホグシ 反 （二千反限り）

## ◎秋物は全部二割引で提供致します

- チエニー羽二重別染 尺 四〇錢ヨリ 九〇錢マデ
- 朱珍額裏 一枚分 四、五〇ヨリ 九、〇〇マデ
- 本場銘仙 一色物反 二、五〇ヨリ 三、八〇マデ
- 加工本場銘仙 反 三、八〇ヨリ 七、五〇マデ
- 本場錦紗著尺 反 四、六五ヨリ 八、五〇マデ
- パレス著尺 反 八、五〇ヨリ 一五、五〇マデ
- 京美織著尺 反 一七、五〇ヨリ 二五、〇〇マデ
- 無地錦波著尺 反 六、五〇ヨリ 八、五〇マデ
- パレス無地 反 八、五〇ヨリ 一四、五〇マデ

## 松井呉服店一手販賣（他店になし）

- 京美織無地（金糸入） 反
- パレス散歩服
- 京美織散歩服
- パレス訪問服
- 京美織訪問服
- 錦波繪羽々織
- パレス繪羽々織
- レイヨン裾模様紋付
- 本製小模様雨コート
- 本製高模様
- 振袖肩模様
- 關東織朱珍丸帶 一本
- 西陣織朱珍丸帶
- 羽二重男紋付羽織
- レーヨン袴地
- 本製袴地
- 無雙袴地
- 津ぼみ錦紗 反 五、五〇〇ヨリ 六、八〇〇マデ
- コーラン錦紗 反 四、五〇〇ヨリ 六、五〇〇マデ

# 太平町店も服地類全部荷揃ひ

榮町店よりも一層勉強して安く賣りますから是非御來店下さい。

内臺融和 總合賣店 太平町 松井呉服店

榮町 京町 松井呉服店



第二回 豫約募集

# 名人圍碁全集

全七卷 〆切期日 十月末日

## 永久に輝く碁の經典

### 名人全集再募集について

累世の名人中にあつて、斷然神技に擢頭する二十一世本因坊秀哉師が、前後十數年の日子を費し、圍碁生活五十年の尊き蘊蓄を傾到されて漸く茲に全七卷を完成さる。實に昭和棋界の隆盛を永久に傳へるものとして、後世に記念さるべき偉業と言ふべきだ。弊堂はこの本因坊師の畢生の事業を托された事を誇りとし、滿腔の誠意を以て事に當り、此に完成を見る事が出來た事を私に誇るものである。

然してその完成記念として第二回の募集をなし、この名著を汎く愛好者に頒つ事とした次第である。これ獨り本因坊ファンの欣快に止まらず棋界發展のために、重要な役割に生きるであらう事を確信する。

### 本全集の特色

(1) 本書の内容は贅言を要せず、本因坊名人が神の如き棋能を傾けられた萬代不朽の名著である。
(2) 本書の裝幀は雅趣ある高尚な和裝本とし圍碁ファンの机上に一景を添ふるものとして珍重さるべきだ。
(3) 第三はその印刷だ、本全集のみが誇る純和紙に、鮮明なるオフセット最新式印刷を以てす。
(4) 編輯斬新にして譜圖を大きくし、宛ら盤面に直接向ふが如き感じを起さしむこれ特色の第四である

## 第一回配本出來

申込順により配本開始

### 第一卷互先布石法

### 本全集七卷の書目

- 第一卷・互先布石法
- 第二卷・互先定石 上卷
- 第三卷・置碁定石
- 第四卷・二、三、四子布石法
- 第五卷・互先定石 中卷
- 第六卷・置碁實戰規範
- 第七卷・互先定石 下卷

一時拂は全卷即時配本

全集豫約略規

内容見本出來

東京・神田錦町 振替東京四五三四〇 電・神・代表二一二六

誠文堂

## 全三卷豫約募集

# 名人指導碁全集

### 本因坊名人と對座して直接指導を受くると同じ

昭和碁界の總帥本因坊師が、日本棋院の中堅をなす新進氣鋭の青年棋士を相手に火花を散らして戰はれた戰譜を辿り、名人自ら懇切叮寧を極め、詳評を加へられたもので、机上の空論に非ず、あくまで實戰を碁に勝負の感所を開陣されたもの、初學者には殊によく見る内に數目の上達を疑はない本書を三讀して多年の碁敵に一泡吹かせるもよし秋の夜に一人靜かに本書を繙いて碁念を鍛へ、碁の盡きざる醍醐味を味ふもよいであらふ。本書は毎局三拾頁に汎り、數十個の參考別圖を挿入し、布石定石の變化は勿論、手筋の妙、手どころ、勝負どころ等々明示して遺憾なく、鮮明なるオフセツト印刷とした好著（第一卷十月十日出來）

内容見本進呈（全國の書店にもあります 當方へハガキで御申込次第直ちに御送り致します）

本全集三卷の書目（上卷・中卷・下卷）

豫約略規



資生堂クリーム白粉

クリームと美白料とを一つにした早化粧料です

女學生の方の整容に・中年の方の隱し化粧に

外出先の化粧直しに・下地なしにつく

チユーブ入の輕便な白粉

（肌色） 三十錢・五十錢

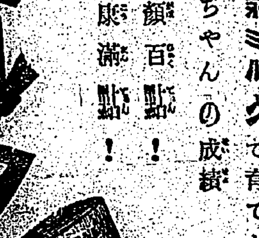
新鮮優良

森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績

笑顔百點！

健康滿點！



M—5



臺灣總督府農業部・臺北帝國大學農場・各州農事試驗場 賜御買上

於全國品評會 名譽金牌受領！

用 ミノル式製茶機
克 堅牢輕快
見 防錆之設備
故 一甲歩約二、三石之增加
優良日本一之定評有之候也

ミノル式 親王號 （二人用）

（元製造） 細王舍第一工場 神奈川縣生田村

（元賣發） 岩倉兄弟商會


橋本白水儀豫而病氣中ノ處養生不相叶十月五日午前一時三十五分於臺北醫院永眠仕候條此段生前辱知各位ニ御通知申上候

追而葬儀ハ來ル十月九日午後一時ヨリ臺北三橋町葬儀堂ニ於テ佛式ヲ以テ執行可仕候 尚供花放鳥ノ儀ハ乍勝手固ク御斷申上候

昭和七年十月五日 臺北市南門町二丁目九番地

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 女 | 橋 | 晶 | | 子 |
| 女 | 原 | 三 | 代 | 子 |
| 妻 | 三 | す | | ゞ |
| | 橋 | 本 | 要 | 人 |
| 友人總代 | 田 | 脩 | 次 | 郞 |
| | 梅 | 德 | 三 | 郞 |
| | 河 | 幸 | 三 | 郞 |
| | 田 | 端 | 清 | 太 |
| | 加 | 好 | | 徹 |
| | 柴 | 野 | | 二 |
| | 福 | 村 | 一 | 夫 |
| | | 中 | 久 | 藏 |
| | | 納 | 愛 | |
| | | 山 | | |
| | | 島縣人 | | 會 |


廣告は宣傳の近道なり

仁丹の体温計

外品の根を絶つ最高級品

醫師專用袂用 半分計・一分計



近海郵船

大阪商船

廣告 卒業生各位 臺北第二師範學校校友會

購買公告 臺灣總督府内務局

商業登記公告

## 爪哇トラスト解散と新機関 政府保護下の統制が見もの

一

世界の砂糖市場に有力なる存在として認められてゐた爪哇トラストは幾度か暗礁に上つた解散説が愈々具體化し本年末を以て之を解散し新に之に代る中央機関が政府保護の下に設けらるる模様でその原案なるものが最近大略報ぜられてゐる。いま爪哇トラストが解散を餘儀なくさるるに至つた經緯を見るに歐洲大戦當時爪哇糖も歐洲糖の消耗に促がされて殆ど好況を續け其の増産に狂奔したが大戦後の不況と販路の不圓滑から爪哇の中に多大のストックを生じ爪哇糖の市價が一時四圓臺に崩落した、そこで大正七年に販賣統制の必要なる事を認めて成立したのが其最初で幾干もなく糖業協會となり當時の糖價の高騰に依り糖價は漸次堅調を續け、此の間爪哇トラストは能く販賣を統制して殆ど世界の砂糖市場を支配するほどの勢力を示し時にはトラスト横暴の非難もあつたが兎に角その効果は敗戦間迄で相當に認められてゐたのである。

二

然るに世界の糖界が生産過剰の傾向から大恐慌に陥したのと其後の世界的不況による消費の減退とは年々供給過剰を加へて各主要産糖國は何れも過剰糖の處分に腐心し、糖價は低落して生産費を喰込む状態となり世界に於て生産制限を叫ぶ[illegible]らも遂には苦境に陥らざるを得ないことになつたのである。元來爪哇糖の販路は英領印度を筆頭に支那、日本、歐洲各國を主なるものとし中にも印度向けが輸出總額の約半分を占めてゐたのであるが、昭和三年に爪哇から歐洲へ輸出した市價三十萬噸が一部輸入國を經て印度へ輸入せられたことは爪哇に多大の脅威を與へ翌四年にはチェッコ、ロシアの兩甜菜糖が印度に侵入して爪哇糖の對印輸出に大打撃を與へたのみでなく六年の中支大洪水と日支事變とは我が製糖の對支輸出に頓挫を來しそれだけ爪哇原料糖の買付減少を來し一面製糖の大増産による自給自足、過剰糖輸出の形勢は一層爪哇糖に重壓を加ふる結果となり過剰糖の處分難に擯擠せる爪哇トラストは遂に歐洲米國を代表するチャドボーン氏の提唱に應じて國際砂糖協定に参加し輸出制限を斷行することになつた次第である。

三

而も國際協定後も糖價は容易に回復しないのみか過剰糖の處分難からトラストの販賣統制もうまく行かずその結果トラスト脱退者が次々に現はれるに至つたのであるが、現在爪哇には二百七十の製糖工場ありその内一百がトラスト加盟外の工場であるが、爪哇に於ける有力なる糖業經營者たるハンデルスバンク（蘭印商業銀行）ファクトライ（蘭印小公銀行）ハーベア農事會社の三者に依りて爪哇糖産額の約八割を占めてゐるのにその内最も有力なるハンデルスバンクが國際協定による爪哇糖の生産制限に初めから反對してゐたので次のトラスト總會にて脱退の決意をなし此のハンデルスバンクが脱退すればトラスト總會は全く有名無實となるので愈々本年末でトラストを解散するの餘儀なきに至つたものらしい。

◇

それに代る中央機關は蘭文によると政府保護の下に生産、販賣の統制を圖らんとするもので即ち法律の威力を以て徹底的効果を收めんとするにある。就中生産に就ては生産費の最も低廉なる有力工場のみをして製糖作業を行はしめ組合に加入を欲せざる工場或は工場の所有者ある場合は賠償して買上げ組合員たる工場所有者の危險損失は或程度以上政府によつて補償せらるる事になつて居り販賣に就ては輸出業者を保護する事、金融に就ては砂糖企業補助銀行の設立等の項目あり又生産計畫として注目さるる傾向は必要數量を基礎として植付面積を決定すること、未賣在荷は生産機關の再活動に多大の影響を與ふる故現に區分する事等の二項がある。思ふに從來のトラストは國際砂糖協定に基き輸出量を制限し居るもトラスト加盟外の工場やトラストを脱退した工場が自由に生産販賣に從事すればトラストの存在價値を失ふのみでなく國際協定の効果を少くするわけであるが、右の中央機關は生産費の高い不引合な工場は組合で借傭して閉鎖し、政府で損失を補償し、植付面積を適當に減じ決定し統制することが出來ることに於て統制力を失つたトラストより遙に効果的であり、時に徹底した[illegible]もあるが、その中央機關が原案通り實施さるるとして世界の市場に如何なる影響を及ぼすかは洵に興味ある問題で、吾等糖業者として[も]深甚の注意を拂はなければならない。

## 今の決意を其まま遂行すればよろしい 報告書は重視する必要なし 陸相が注目すべき言明

【東京五日發電通】荒木陸相は四日午後七時官邸で記者團に對し私的意見として報告書に關する感想の要旨を注目すべき言明を爲した

一、帝國の國策が決定し全國民の決心も今や磐石の堅きにある以上報告書を餘り重視する必要はない、政府も國民も今の決意をその儘遂行すればよいこれが私の報告書に對する素朴觀念だ

一、國際聯盟の努力は認めるが報告書には承り得ぬ點が多い、故に之が解決案を基礎とする事には絶對反對である

一、何故報告書に信を置けぬかと言ふに之は單なる經過の敘述にすぎないからである

一、日支紛爭を解決し東洋の和平を招來するのが聯盟の希望ならば、日支紛爭の原因に付き日支日滿間の歴史、事變發生前後の實状、兩國の國民性、東洋の將來その立場に付き深刻な調査をしなければならない

一、報告は經過の報告で全然不用である、少くとも日支紛爭解決の爲めには無意味である、故に余はこの報告書を敢て東洋旅行記と評するものである

一、結論に解決案を示してゐるが滿洲國は既に承認され日滿關係は解決してゐる、然るに事件前の歴史を基礎として法律論一點張の解決は問題にならぬ

一、滿洲國の發展の解決は今日の状態をその儘認める事である

聯盟がこの事實に反する如き態度に出るならば紛爭を解決せんとして却つて平和を攪亂する責を自ら負はねばならぬ

一、私はヨーロッパの事を評するのでないが、國際聯盟がヨーロッパに於てすら何を爲し得ると云ふのか

一、若し聯盟が報告書を金科玉條とせば滿洲は第二のバルカン或は昔のトルコを現出する重大な結果とならん

一、結論として第一滿洲問題は既に解決した、第二法律一點張の解決法は國際平和を攪亂するもの、第三聯盟が斯る報告に重きを置く事は聯盟の運命を聯盟自身が不安に導くものであるの三點である

### 露國一切沈默

【モスクワ四日發電通】リツトン報告に對し當局及官憲は一切沈默し批評を避けてゐる

## 法制審議會 審査委員會 五日選擧法改正につき

【東京五日發電通】選擧法改正に關する法制審議會審査委員會は五日午後二時より首相官邸に開會、水野委員長以下委員二十四名出席、小山法相、原副總裁も特に出席選擧干渉防止に關する事項に付き審議を進め

一、控訴院檢事長直屬の特設檢察官を設置し選擧取締に當らしむる

一、選擧法第百十六條の規定に依る警察官の選擧事務所張込又は運動員の召喚は非常なる干渉であるから之が禁止を法文に明示する

の二案に付き質疑應答ありたるも採決に至らず午後四時散會、次回は七日午後十時開會の豫定

## 我政府の意見書 二十四、五日に完成 外務省側委員は五日會合

【東京五日發電通】報告書に對する我政府の意見書起草に關する外務省側委員會は左の日取に依り開會されることになつた

一、五日、六日は外務省委員會にて起草方針を研究す

一、十日、八日は聯合委員會を開き外務省案に基き意見書大綱を決定す

右に依り大綱決定後外務當局の手にて起草に着手し、大體十月二十四、五日頃までに完成されるが大綱決定次第ゼネバの我代表部に打電し十一月の理事會に對し駁論を爲ぜしむる筈である、而して右に依り外務省委員會は五日午後二時より霞ケ關の外務次官官邸に於て第一回會合を行ふが委員の氏名は左の如し

有田次官、松田條約、松島歐米、谷亞細亞、武富通商各局長、白鳥情報、坪上對支文化兩部長、吉田駐土大使、松岡洋右、守島、栗非、吉澤、國崎各書記官

## 二、三の點につき修正を要求 國府の閣議で決定

【上海五日發電通】國民政府は四日夜臨時閣議を開きリツトン報告書に對する同政府の態度を協議したが一、二點に付き演議中立て及び修正要求を爲す外交部の決議に依し決定した、右案は五日の中央政治會議に同議正式決定の筈

## ス長官演説の日本への反響 米國では意外の感

【ワシントン四日發電通】スチムソン國務長官のフィラデルフィヤに於ける演説中日支問題に言及した點が日本朝野を刺戟し又も日本國民の反感を増大せしめたとの東京電報はワシントン官民に意外の感を以て迎へられ、殊にそれがリットン報告と相呼應聯繫する如く解せらるるは可笑いとして四の有識の内容は極東問題に關する重要な點に就て世界の興論は不戰條約主義に[illegible]

岸博士の参内

## 謝外交總長の來朝につき協議 宮内省式部職で

【東京五日發電通】宮内省は五日外務省より正式に謝介石外交總長の來朝（十二日新京發十九日神戸入港）の通知を受けたので式部職で協議の結果昨秋來朝のエチオピヤ外相と同様の接待を爲すことになつた

## 國際無線電話會社が十一日發起人會

【東京五日發電通】既に設立を認可された國際無線電話會社は來る十一日發起人會を開いて創立方針を決定することとなつたが發起

すぎず、文献的ある點でも今度のス氏の演説は之までと比較し最も溫和なものでその演説目的たるや全く政治上即ち大統領選擧に仕組まれたものと見るべきで日本の興奮は不可解だとしてゐる

## 馬場勸銀總裁重任

【東京五日發電通】馬場勸銀總裁は任期滿了の所五日左の如く重任の發令あつた

從四位勳一等　馬場鍈一

日本勸業銀行總裁被仰付

## 明年度の督府豫算總額 一億圓臺に復活せん 財務局査定案四日に完成 五日總督長官に詳細説明

總督府明年度豫算は四日を以て漸く財務査定案を完成したので岡田財務局長は五日午前九時半から中島主計課長、深川事務官を伴ひ總督官邸を訪問、中川總督、平塚長官の前に八年度豫算編成につき財務局案に基き詳細説明するところあつたが、その

**會合は** 午後から更に夜に入り深夜迄つゞけられた模様である。なほ仄聞するところによると來年度豫算は一般歳入關係の行詰りに各部局の新規要求は大削減を受けてゐるが政府の時局匡救費の要求七、八、九年度に亙つて要明されてゐる立場上本島としても多少匡救關係の要求を全然無視も出來ぬとあつて、豫算面に相當膨れる見込である、而して財源としては既に前回、前々回に亙り大々的に財政行政整理をやつた上のことであるから既定經費に節約の餘地少なく、勢ひ前年度行財政整理節約で浮いて來る

**剰餘金** の繰入れ、公債募入等によりバランスを得る見込で豫算總額は再び一億圓臺に復活するだらうと見られてゐる

## 二縣警察部長更迭

【東京五日發電通】五日左の通り異動發令された

青森縣書記官（警察部長）　山内[illegible]

任岐阜縣書記官（四等）補警察部長

岐阜縣書記官（警察部長）　土居章平

任青森縣書記官（三等）補警察部長

人間の意向では本月中に株式を募集し前に創立總會を開催したい意向である

## 各州林務主任會議開かる

殖産局主催の各州林務主任會議は

## 賀陽宮さまの外遊御延期か 陸相、宮相を訪問

【東京五日發電通】荒木陸相は五日午前九時一木宮相を訪問し賀陽宮殿下御外遊に付き懇談したが諸般の事情より外遊延期となる模様である

五、六兩日に亙つて開催することとなり其の初日は五日午前九時二十五分から總督府會議室に於て開催、平塚總務長官、殖田殖産局長臨席し長官、局長から一場の訓示をなし直ちに議事に入り諮問事項の答申協議事項の討議があり午後四時頃散會した

## 金山庄蓬萊米改善組合を創立

基隆郡金山庄に於ては同地方産米が乾燥不充分のため聲價を失墜しつつあるに鑑み同庄長郡當局者らの奔走の結果去る七月十一日楊氏及び郡役所員を[illegible]蓬萊米改善組合を創立し同十五日より事業を開始したが其後同地の米質著しく向上し一般に付一圓以上高値に取引せらるるに至り各組合員は大に力を得今後一層米の改善に邁進すべく非常に意込んでゐる

## 臺北茶商公會總會

臺北茶商公會では來る八日午後二時から公會事務所において總會を開き明年度豫算審議に組長以下役員の改選を行ひ午後六時からは江山樓に於て會員の親睦會を開催すると

## 藤田教育課長滿鮮に出張

臺北州の藤田教育課長は學事視察のため來る十日基隆出帆の便船で滿鮮に旅行することとなつた、右は大連、奉天、新京、哈爾賓、ハルビン等を視察十一月三日歸臺の豫定である

## 藍衣社操縱のため蔣介石漢口に居を移す 反蔣要人二百餘名を近く殺害する模様

【漢口五日發電通】支那側情報に依ると蔣介石が當分南京に歸らず半永久的に漢口に居を移すことになつたことは南京では彼の頭を押へんとする先輩や之を笠に着た反蔣派の巨頭多く思ふ様に政治の

**運用が** 出來ぬ爲めと言はれてゐる。然し斯は表面の理由で實際は彼が組織したファシスト藍衣社の操縱は南京では人目に付くので之を避けるためと見られる彼は既に武漢は自己直系人物をもつて固めつつあり、南京衛兵隊を過日漢口に移した

**腹心の** 第四師徐庭瑤を武漢警備司令とし漢口市長には宋子文の腹心吳國楨、公安局長には自己の副官長たる陳希曾を任命し六日就任式を擧行する旨發表した藍衣社の積極的活動方法としては反蔣要人二百餘名を殺害するのテロ手段とすると傳へらる

### 蔣介石漢口に歸る

【漢口五日發聯合】蔣介石は廬山で宋子文と協議の結果汪精衛との妥協問題が纏まつたので宋に今後の對策を授けた上今朝飛行機で漢口に歸來し共匪討伐を續けることとなつた

## 滿洲放棄は絶對に反對 廣東派孫科の聲明

【上海五日發電通】上海に滯在中の廣東派領袖孫科氏は左の聲明を發したが斯は蔣介石の藍衣社の滿洲放棄宣言に對する廣東派の意向を代表せるものと注目されてゐるリツトン報告中四、五、六章は滿足であるが十章の解決案には失望を感ずる。國と十章の提示する諸問會議を召集するも東三省の支那統治は名目のみで何時でも會議には日本側に負け東三省は國際管理となるべき[illegible]の管理となり事實上日本の事為には絶對反對だ、而し一[illegible]民は信頼する[illegible]

失地を回復せねばならぬ

## 英政府が聲明 五國會議獨參加要請で

【ロンドン四日發聯合】本日英政府は駐獨大使を通じ獨逸政府にロンドンに開かるべき五國會議に參加するやう要請したが、右に關し英政府は左の如く發表した

英にロンドンに於て國際會議を開くべき旨提議したが、その目的はドイツの軍備平等要求より生じた[illegible]

府は右に關し佛、英、伊各國政府と交渉中だ、問題はまだ專門の域を脱しないが、若し英政府の提案が一段の承認を得れば政府はロンドンで會議を開くことを與求する

獨逸參加招請國中米については何等言及してゐない

### 兩巨頭朗らか

【パリ四日發聯合】サイモン氏は本日歐洲の途パリに立寄りエリオ氏と會見した、內容は一切發表を避けてゐるが軍縮會議の局面打開に關し協議せるものと解されてゐる、會談後兩巨頭とも朗かな微笑を湛へエリオ氏は記者の質問に萬事うまく行つてゐると言明した

## 經濟國難を見事に乘切つた フーバー氏の第一聲

【デスモインス（オハイオ州）四日發電通】フーバー大統領は大統領選擧戰の手始めとして四日當地で左の演説をなした

今春アメリカから金が流失した時はアメリカは一大危機に瀕してゐた、大恐慌は此際斷乎たる

**對策** を講ぜねばアメリカは二週間と經たぬ裡に金本位を停止せねばならぬと悲觀的觀測を告げて來た、之實に未曾有の國難だつた、然し政府に際しパニツクも起さず濟み、國民を保護し得た是れ世界經濟安定のジブラルタル海峽を支へたものと云つてよい、世界は今や稍々その力を取戻し正しく成長する機會を得るに至つた、民主黨が議會に於てなさんとする所は不注意にも國家の

**安全** を度外視してゐるもので、余は之を攻擊せざるを得ぬ、アメリカ農產物の輸入稅を增加することが必要である、民主黨が次期大統領選擧に勝利を得ば財界の上向傾向は忽ち反轉せん

## 臺灣水産販賣會社 五日創立總會を開催 資本金は三十萬圓

【基隆電話】日發漁業を發起主とする北洋漁業合同の臺灣水産販賣會社が創立され、それと連絡して本島漁業として臺灣水産販賣會社が販賣を一手に引受け全島にその販賣網を張るべく計畫中で海運物商間に

**大衝動** を與へた臺灣水産販賣株式會社は五日午前十時基隆三河商行内に於て創立總會を開いたが資本金三十萬圓六千株全額一挙込みで同日は總株主六十三名中五十名出席、委任状を合せ五千七百株で無事成立した、重役の顔觸れは社長小泉與（臺中）專務藤田幸平（基隆）取締役吳輝波（基隆）同孔火炎（屏東）同陳田賓吉（臺南）監査役張淸吉（下關）同安士實（臺中）相談役大河原政藏（日發）同松山與藏（米藤）で總會を終つて同社重役の外夫々電報し一同賛意を表しつつ懇談會を開き散會に對する

**結束を** 固くする事を誓つたが同社の營業項目は鮮魚米穀その他農産販賣同業で基隆三河商行内に本社を置き十五日頃より業務を開始する豫定である、羅々しく發荷は二十一日入港の元明丸で鮮魚二萬袋が到着する事になつてゐるが年内等の鮮魚は五萬袋の豫定である

## 彰化街役場の事務室擴張

【臺中電話】大竹南郭庄を合併した彰化街役場は以前でさへ狭隘であつた所へ事務及び職員が殆ど倍に増加するので現在の事務室も擴張する必要に迫まられ數日前から大工を入れて間取の變更擴張中であるが來る十二、三日頃迄には右工事終了の豫定である

## 彰化街で二庄の事務引繼ぎ

【臺中電話】彰化街では五日大竹庄の事務引繼ぎを終り六日南郭庄の事務引繼ぎをなす事となつた

## カナダ公使館の書記官來臺

東京駐在カナダ公使館二等書記官カークウッド氏は來る八日の便船にて來臺本島を視察する由

## 紐育株況

【ニューヨーク四日發電通】四日のニューヨーク株式市場は棉花市場の好況につれ殆ど一日中強調を辿し引近く軟化、引値は區々、出來高少額で七月二十一日來の最低額、スチール引値二分の一高の四十二弗八分の五、アナコンダは八分の一安の十二弗八分三であつた

## 臺灣石炭同業組合 八日打合會開催 臺北鑛業會樓上で

近江、顏兩氏が組織せる臺灣石炭生産販賣組合が過般特殊組合法による強制組合に轉身臺灣石炭同業組合となつた事は既報の通りであるがこれには基隆炭礦會社も大賛成で四日基隆炭礦會社河野氏は近江、山本兩氏等と會見、愈々決定を見五日には再び河野氏が出北總督府鑛務課と打合せる所があつた、右臺灣石炭同業組合は八日午後二時から臺北鑛業會樓上に於て打合會を開催するが、本年中には創立總會を開催すべく目下大馬力をかけてゐる、内地で組織されつつある昭和石炭株式會社とも連絡をとつて大いに販賣統制の實を擧げるとの事である、なほ同組合に加入する採掘業者は百二十人見當であると

▲目的及業務　本組合は組合員一致して營業上の弊害を矯正し石炭鑛業の進歩發達を計り組合員共同の福利を増進するを目的とし左の業務を執行するものとす

一、石炭販賣方法の改善を圖り炭價の平衡を期し以て無謀の競爭を防止する事

二、必要に應じ石炭需給の調節を行ふ事

三、會員間の係爭事件に付き仲裁判斷又は調停をなす事

四、其他組合の目的を達するに必要なる諸般の業務を行ふ事

▲議決權　組合員の議決權は左の二種とす

甲、一人一票乙組合員稼働數に比例す（これは大小生産業者に同じく一票を與へるの不公平を除く爲現行石炭聯合會の例にならつて投票を一人一票の分と生産額の比例票數との二種に分けて同時に投票を行ふのであつてこの投票方法は勿論内地にもその例を見ないとの事である）

總會の議事は出席したる組合員の甲議決權の過半數にして乙議決權の過半數を以て之を決す組合の解散及定款の變更に關する議決は各議決權の三分の二以上の同意を以て決す

## 八月分の煙草賣渡高

【東京五日發電通】大藏省專賣局發表、八月分煙草賣渡高調べに依ると總額二千九十七萬六千圓、前月に比し二十七萬四千圓の減少である

## 大正町の下水施設を代表者が知事に陳情

臺北市大正町總代近藤前夫氏外三名は五日午前九時から州廳に中瀬知事を訪問し八月二十五日の暴風雨の際の如く大正町方面が水害に見舞はれることは甚だ迷惑で而も市街地の發展を阻碍するから今後水害を蒙らぬやう下水其他の施設をなしてもらひたいとの意味の陳情を約一時間に亙つて行つたが臺北州としてもこの問題については既に對策を講じてゐるもので立會つた土木課長、知事から夫々説明をなし陳情員もこれを諒として引取つた

## 九月中の東京市卸賣物價

【東京五日發電通】日銀調査に依れば九月中の東京市中の卸賣物價は調査品目五十六品中騰貴四十九品低下二品保合五品その平均指數百六十七・四を示し八月に比し指數に於て十一・六ポイント、騰合に於て七分四厘の騰貴を來した、右騰貴率は大震災のあつた大正十二年九月（一割四分騰貴）以來の大幅の騰貴である

## 督府辭令

蓬萊丸より（來航）門司發[illegible]

大佐、吉田[illegible]、林[illegible]、[illegible]

財務局事務官兼督府事務官　中村[illegible]

督府事務官　[illegible]

督府法院判官　[illegible]

督府法院檢察官　上田[illegible]

臺北帝國大學敎授　田中長三郎

京都、大阪、愛知、靜岡、福岡の各府縣へ出張を命ず

臺灣公立中學校長　西[illegible]

東京、兵庫、新潟、靜岡、福岡、鹿兒島の各府縣へ出張を命ず

督府師範學校敎諭

臺灣步兵大尉　　大泉[illegible]、榎本元次郎

東京、京都、大阪、神奈川、栃木、奈良、三重、愛知、廣島、和歌山、福岡の各府縣へ出張を命ず（各通）

臺北帝國大學敎授　瀬口栄次郎

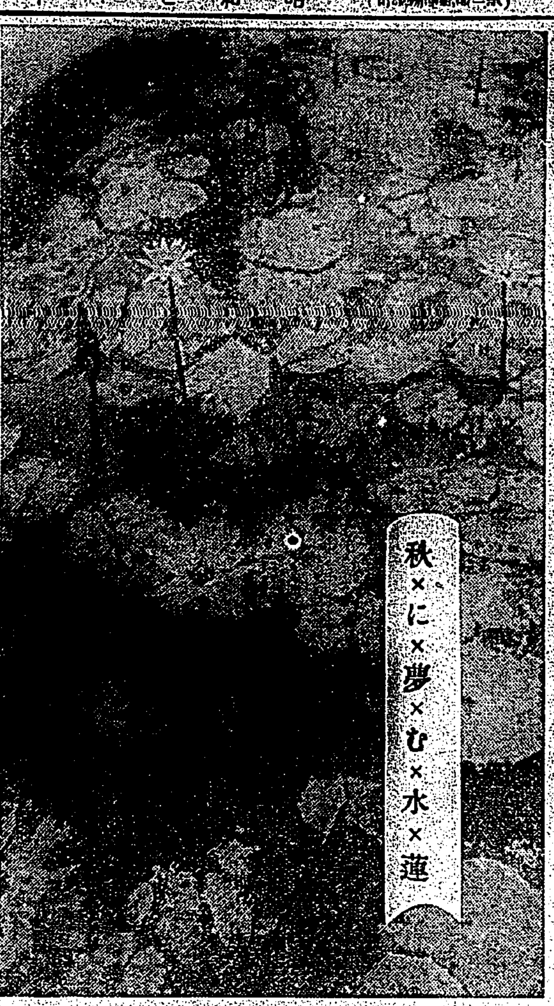
東京、大阪の各府並北海道へ出張を命ず

臺灣公立實業學校長　小出梅吉

東京、京都、大阪、新潟、石川、福岡の各府縣へ出張を命ず

## シナチク

臺中州は能高郡マレッパの公醫さんで「生蕃記」の著者井上伊之助君曰く「海拔五千尺のマレッパの眠りは何とも言へません、中央山脈一帶の朝夕の眺めは全く別天地をなしてゐます、同地方には警官の外内地人は勿論居ません」が蕃人も交際してゐると人情味が湧いて來て離いものです▲蕃人は一夫一婦で男女間の道徳は意外に正しいのですが、何に致せ衞生とか保健とかに就ては幼稚なものでお産なども自分で取りあげ川へ行つて赤ん坊をザブ〳〵洗つてさつさと始末し、二、三日もすると籠を背負つて畑取りに出かけるといふ有様です、そのため子供の死亡率が非常に多いやうです▲蕃婦が立つてゐてめつたに跪なかつたり外へ出たりするといふ形は惡いと言へば惡いかも知れませんが、下りものが早く濟んだら、太陽の光線に當つてゐるといふ日光浴の爲めなどの爲め案外蕃婦に良い效果があるのではないかとも思はれます」▲同井上伊之助君の父親は蕃人に殺害されたものであり同君は蕃人に對する復讐のために彼等の敎化救濟を志してゐる篤行者であるが、山部歌津子といふ女流小說家の書いた「蕃人ライサ」は神野岩三郎君に言はせると井上君が書いた「生蕃記」中の「ミカの惡夢」にヒントを得たものであるさうだ



秋に夢む水蓮

# 償還延期出來ずば土地を放棄せん
## 悲痛な吉野村民の決意
### 廳は總督への陳情阻止に躍起

【花蓮港電話】吉野村の借入金償還問題で代表者が一日今井廳長を訪問陳情して以來さきに北海道移住の際と同様の騒動を惹起してゐるが廳では此際總督に歎願しても到底要求を容れられぬからとて極力出府歎願を見合すやう懇撫に努めてゐるが借入金三十一萬六千八百圓の債務者百六十一名の中四十七名は殆ど此際何とか處分をせねば生死の關頭に直面してゐるので最後的決心をなし廳の勸めによつて廳を經由して歎願書を提出するは時日を要し事情窮迫せる此際到底廳の意向に從つてゐられぬと、村民から生神様のやう信頼されてゐる清水組合長の言をも押切つて總督に對して農村の實情を歎願する外なしと云ふ意見であり、三日午前の會見の際にも今井廳長より極力慰撫に努めるやうとの勸告であつたので清水、民は廳と村民側との板挾みとなり廳長の目前で組合長辭任を言明した位で廳としては飽迄も總督に對しての直接陳情阻止に努めて居り、農民は清水組合長と共に川村總督に歎願せよと迫るので同氏は苦境に立ち事件は深刻に紛糾し擴大しつゝあるが整理を要する四十七名のうちの村民は總督に歎願した上どうしても救濟の途がないとすれば何れにしても生活が立行かぬのであるから潔く土地を賣却して廿年來血と汗で耕した努力が水泡に歸しても致方ありませんと涙と共に語つた

# 花蓮港砂金を三菱でも出願
## 三鑛區二千萬坪にわたる
### 廳當局の方針確定せず

花蓮港の砂金に就てはあまりに一般周知の事實であるが最近に至つて事實の眞相が判明するに至つた即ち新城タツキリ溪の附近鑛山業許可區域では邦人夫八十人を使用して四十匁位宛採取してゐる有様であるが右の土地は廿年前すでに許可された區域であり花蓮港鐵社（?）は手に於て先月末より探鑛に着手した區域も同様で以後許可された區域はなく本年一月試掘許可を受けたタツキリの責任佐吉氏の如きは延期七月十三日までに六七千圓を投資するに於ては作業に要する鑛用ダイナマイトの使用も許可してゐるが、七月十三日以後はこれが使用中止を命ぜられ作業を中止してゐる有様である當局に於て試掘成績の如何によつては採掘許可の方針が有るべき答であるが相當の投資をなし事業探索も充分以上に認めらるるにも拘らず、採掘權が與へられぬといふので街に沈滯されてゐる、花蓮港に於ける砂金に就ては三菱に於ても三鑛區二千萬坪に亙り出願をなしてをり最近も住友鑛業技師長古市氏らの一行廳下に限なく探鑛其有望なるを確めてをり出願件數は五六十件に及んでゐるが、當局として何等の方針なく事業家はこの點で行悩んでゐる状態で一日も早く解放される日を熱望されてゐる

# 泥ボウの情
## 「金は竊んだが時計一つをやる」と置手紙
### 紳士盜賊張德福の餘罪

先月初旬頃或る朝のことであつた、臺南市明治町二丁目新町郵便局長官舎の一室で臺南旅遊局事務の坂下清人が眼を覺ましてみると枕元に見覺えのないニッケル側中時計一個と二葉のペンで走り書した名刺がある、はてなと思つてその者の名刺を取り上げて見ると坂下清人正しく自分のものである裏には「貴様の御金は七圓五十三錢も盜まれました」もう一葉には「かはいさうだから時計一個位はあげる」と書いてある、パッと驚いた彼は直に訴へ出た（?）高雄市山下町木村三郎と記してある、ハッと驚いた彼は直に捜して七圓五十三錢は盜まれてゐた、既報紳士を裝うて各所を荒し廻つた怪盜張德福の餘罪として三日初めてその筋に發覺したのがそれである。被害者が前記時計は市內、某町官吏宿舎に張自身の自白により初めて判つたが小使部屋より盜み出したものであると

# 屏東街某出張所の官吏留置さる
## 土地拂下に關する事件

【屏東電話】屏東郡役所高等係の秘密は五日高雄へ出張某官衙より某（?）と云ふ官吏の身柄を證に同行その儘同郡に留置取調べを開始した、事件の內容を探聞するに種々臆測されてゐるが土地拂下に關する三百餘圓の不正事件が現はれたものらしく同人は潮州郡內埔庄出身で嘗て税務吏を奉職の際屏東郡在任中その際にも州下の投機組合と云はれた大和倶樂部に波瀾を起させたが次いで上海に渡航し就職の運動をしたが思ふやうに行かず、歸來再び就職したもので却々狡猾な男で上司に取入ることを心得てゐたその才が禍して今回の事件となつたものらしく、餘罪につき四日以來嚴重に取調べられてゐるらしく同人の一族も亦文書僞造で同様取調べられてゐる模様である

# 神田南門校長長逝す
## 敎育界生活實に三十七年

臺南市南門尋常小學校長神田長次郎氏は九月初旬より臺北醫院に入院中のところ四日午前七時五十分醫藥の効なく遂に逝去した、同氏の敎育界生活は內地臺灣を通算すると前後三十七年に及び臺南在住二十三年の中南部各地の花園小學校の前身竹園小學校長として十二年南門小學校長として十年一ケ月にして今日に及び臺灣教育界の重鎭として同氏の今後に俟つもの大なるものがあつたので同氏の急逝は一般各方面から非常に惜まれてゐる、享年六十歳で告別式は四日後北で荼毘に附し五日午後三時二十五分着列車で夫人が携へ南下臺南着後は樺山より同氏令弟の來臺を待つて校葬を以て行ふ事になる模様である

## 新豐分會射擊會

臺南州新豐分會では國防會主催で來る九月午前八時より臺南市三分子陸軍射撃場に於て實彈射撃を催す

# 許婚の女を詐欺で告訴
## 內臺二角戀愛の末路
### 破約

【高雄電話】高雄州刑事課の喚石巡查部補は新日本鐵鋼の本島人婦人を石獄警部のドアを閉して何事か取調べを續けてゐるが探聞する所によるとこの女性は先般潮州の富豪院朝怡と婚約中某公學校內地人敎員と戀愛關係に陷つたとの理由で破約となつた高雄市三塊厝の長女潘氏である

# 臺南、高雄兩州合併國語科研究會
## 十一日嘉義高女で

【嘉義電話】來る十一日午前八時より嘉義高等女學校に於て臺南高雄兩州下中等學校長及び國語科敎諭五十名參集の上國語科研究會を開催の筈となり、同研究會に附議事項は左の通りである

一、國語科の實際運用の如何なる方策を取らるるか承りたし（臺南一中）
二、現實の時代相を注視せしめんが爲國語敎授上特に講ぜらるる方法あらば承りたし（臺南一中）
三、新聞雜誌を副敎材として採用せらるる學校あらばその實際を承りたし（同）
四、國方敎授の實際狀況につきその狀況承りたし（嘉中）
五、國語科に於ける中等敎育と初等敎育との連絡につき良策あらば承りたし（嘉農）
六、副讀本使用につき敎授上の注意如何（南一女）
七、國語科書方研究に最も效果的なる實際案あらば承りたし（屏東高女）
八、讀方に於て生徒の國語國字の活用の狀況を承りたし（嘉中）

東港聯合青年團結團式

## コソ泥

【嘉義電話】臺中州彰化郡和美庄中寮一五五番地某は四日午前八時半嘉義市元町七ノ一〇番地方に於て何者かに現金七十二圓を盜まれた旨を元町派出所に屆け出で其の犯人捜査の結果、臺南州東石郡朴子街三塊厝四〇六番地清水（?）の所爲と判明し同日午後一時嘉義女子公學校前に於て發見逮捕したが餘罪多い見込みである

# 嘉義郡下の產業道路工事
## 三年間の豫定で完成

【嘉義電話】嘉義郡下に於ては郡下各產業道路を開鑿し交通の便利を圖る目的にて今回郡下各街道三十線の大改修及び鋪裝を施す事となり完成迄は三ケ年間の豫定であるが之に要する砂利石約三萬立方坪七十五萬、千圓の豫定にて四日民庭江曆出張所より郡下各街庄役場に於て土木關係の依頼を協議するところとなり駐手は第一班竹崎及二鹿官、第二班東石、第三班郡役場役、下吉、民に區分し成績優良者に第一班三十萬、第二班五十萬、第三班五十萬までそれぞれ賞品が授與せらるる筈

# テスト試合で優良選手選定
## 代表チームを編成

此の程行はれた臺南市內テスト硬式野球試驗に見て四日役場によりて南代表チーム組織のため各チームより優良選手を選拔打合せの結果、左の氏名が擧げられた右につき選拔委員は臺南と年齡に會合を開いたものであると

南鐵より田中、張、中村、水野、鐵道より平間、飯、久保、南野田、西（?）、州より秋田、伊原、東京（?）、八幡、南商より岡田、淺野、吉村、宗下、敎育より堅住、外、遊淺

# 馬公の點呼
## 外山中將等も參列し

【馬公特電五日發】既報の通り五日午前八時から馬公重砲兵大隊營庭で山崎少佐執行官となり點呼が行はれた、外山守備隊司令官

# 新竹州下街庄協議會員

新竹州下に於ける各街庄協議會員は十月一日附を以て左の如く改選された（新竹郡、崁桐街、中壢街は既報、○印は新任其他は再任）

▲中壢郡 （以下氏名略記不明瞭）[illegible]

▲桃園郡 [illegible]

▲大溪郡 [illegible]

▲竹東郡 [illegible]

▲竹南郡 [illegible]

▲苗栗郡 [illegible]

# 臺南州下二郡庄協議員

▲北門郡 [illegible]

▲嘉義郡 [illegible]

▲大湖郡 [illegible]

# 恒春郡の聯合體育會
## 十五日に開催

【高雄電話】高雄州恒春郡敎育會主催の聯合體育會は十五日午前九時から恒春郡運動場で開催するが出場者は小公學校兒童、同職員、保甲壯丁團である、又同會主催の少年野球優勝戰は九日午前八時から恒春運動場で開催、參加隊は恒春小學校一隊、同第一公學校一隊、第二公學校一隊、車城公學校一隊計六隊である

# ゆかしい公學校生徒の匿名獻金

可憐な公學校生徒が內藤三郎士の話を先生から聞かされて感激のあまり非常から貰ふ小づかひ銭をためた金を滿洲の兵隊さんに送つてくれと官廳街長あてに送付してきた、生徒の名は林金生とあるが同校久保田校長にたづねると「そんな名の生徒はゐないが學校でも多分あの生徒ではないかと目星をつけてゐるのはゐますが本人の意思を尊重してそのままにしてゐます、まことに感心なことで學校でも原文のまま職員室に掲示して全校生徒に配り精神敎育の資料にいたしました」と語つたが、なんとゆかしい心掛けではないか

# 竣功式を前にケチがつく新港
## 漁港としての機能に

【宜蘭電話】蘇澳郡下の新港漁港は九十萬圓の巨費を投じてこの程完成し、來る九日盛大に竣功式を擧げるにつき蘇澳からも關係者多數行く事になつてゐるが、さて新港漁港の利用價値はどんなものかの關係にある蘇澳庄有力者の見る所によれば現在新港には十隻ばかりの小型な漁船があるばかりで遠く沖合に出て漁業に從ふ様な漁船もをらず、又過つた魚の捌口も缺少經濟に留まるは地理的關係上當然と見られ、蘇澳新港は蘇澳漁港を根據とする旋網漁船をはじめ百數十隻の漁船の船溜りとなり漁つた魚も新港に揚げ其處に直航するか恐らく大多數の漁船は蘇澳に陸揚げするに相違なく從つて今後臺東廳が新たに內地漁民の移住政策を樹てても漁民が經濟的に安住し得るかどうか、蘇澳漁港の住民と態に鑑み之等の點は愼重に攻究さるるものでないかと云はれてゐる

# 東海自動車の蘇澳移轉中止
## 後宮社長より入電

【花蓮港電話】東海自動車會社關係事務の都合により本社事務所を蘇澳に移轉せしむるやう進められつつあつた問題は商工會、花蓮港協會、鐵道出張所長其他よりの絶對反對の意見表明により後宮社長より四日午後現狀のまま花蓮港に於て本社事務を取扱ふ旨の入電があり、晴天霹靂の事件も案外速やかに圓滿解決を見た

# 海山の慰問袋五百箇

海山郡下の慰問袋及慰問金の募集は各官衙、學校、庄役場、愛國婦人會、供婦實業家が主となつて活動の結果慰問袋五百箇慰問金九十五圓七十錢の醵出を見、不況の折柄にも不拘豫想外の好成績を收め夫夫本社へ送付した

# 琉球庄民が船溜築造陳情
## 調査費千圓を醵出す

高雄州東港郡琉球庄は南部での漁村であり船溜築造が漁船の爲めに必要なるが船溜が無く、多年これに悩まされて居たが右此の施設が出來れば現在四十三隻である發動機船も百隻以上に達するは容易であると二本立の調査費として千圓を提供する旨を東港郡役所に谷郡守を訪れ陳情は三日郡役所に谷郡守を訪れ陳情を具陳したが同四五月頃州當局に知事を訪れ實現に就ての陳情をすると

# 新營郡事務監査

臺南州新營郡街庄事務監査日割は左記の如し

十二、三日二日間　鹽水街
十四、五日二日間　柳營庄
十八、九日二日間　番社庄
二十日、二十一日　後壁庄
二十六、七日二日間　新營庄
二十八、九日二日間　白河庄

# △△△水牛が溺死

【嘉義電話】嘉義市の劉厝一九一黃文家飼養の水牛は四日午後四時頃、同市下路頭遊泳場に於て溺死した

# 外山守備隊司令官高雄へ出發

【馬公特電五日發】澎湖島視察中の外山臺灣守備隊司令官は五日夜馬公發高雄に向つた

# 信組監査

臺南州新營郡下信用組合事務監査日取りは次の通りである

十一日より三日間　白河信組
十八日より三日間　番社信組
二十四日より三日間　鹽水信組

# 馬公の慰問袋五日發送す

【馬公特電五日發】本社募集中の慰問袋は既報の如く澎湖郡愛國婦人會幹事部、在郷軍人分會役員等の努力により極めて好成績で五日の便船で全部纏めて發送した

# 羅元州北內務部長花蓮港視察

【花蓮港電話】東部地方視察中の臺北州羅元州內務部長は四日陸行米崙花蓮港郡役所を視察してバタガンに花蓮港郡民、四日下山花蓮港街附近を視察後六日一番列車で臺東へ赴くと

# 男子軟式庭球選手權大會
## 九日から臺南で

【臺南電話】臺南州下一般男子軟式庭球選手權大會は來る九日午前八時より市內竹園町コートにて開催される事となつた參加選手は約三十名を算する見込みである

# 臺南嘉義兩青訓教練查閱

【臺南電話】臺南青年訓練所では七日午前五時三十分より高雄小學校にて臺南第二聯隊中佐山邊中佐により又嘉義青年訓練所では八日午後七時より嘉義中學校內で嘉義分遣隊長佐藤少佐により夫々生徒の敎練查閱が行はれる筈である

# 不忠な牛主人を突殺す

【高雄電話】高雄州岡山郡左營庄李福の長男李婆（?）は四日午後四時頃畑から牛を牽いて歸宅の途中突然牛が暴れ出し驚いて牽綱を離して逃げる途中、同人に突かかり右下腹部を刺され遂に死亡した

# 豐田村郷軍が全島一周行軍

【花蓮港電話】豐田在郷軍人分會は五日から十二日間全島一周行軍を行ふこととなり一行三十名は四日出發した

# 分屯大隊がタロコ行軍
## 來る十三、四日

【花蓮港電話】花蓮港分屯大隊では來る十三、四の兩日全隊タロコへ行軍をなすと

# 由里大隊長三青訓檢閱

【花蓮港電話】花蓮港分屯大隊由里大隊長は四日から豐田村、林田村の各青年訓練所並東部青年訓練所を檢閱のため出張玉里中隊の檢閱を行ひ十日歸隊する

# 新竹風塵

新竹州警務部に於ける今回の異動は保安、理蕃、刑事の三課長、新竹、大湖兩郡の警察課長に亙つて稀なる人の椅子を遊び全州下に亙つて行はれた宜相當大異動な運輸を見た▲一番儲け物をしたのは苗刀法主任から一躍刑事課長の椅子を掴み得た鈴木熊二郎である從來同氏は刑事課長中の古参で腕利きを揮いて來たが郷を經つて鮮かな新進擢擢の椅子内海刑事の「君が刑事部長になつた樣に出來る奴は、どん〳〵働かせるさ」の一言が利いてゐる▲二番札が三浦刑事保長の竹東課長、三番が嘗保安課行政主任の新竹課長と云つた所が、友田中理の保安課長も先輩を拔いて與數の拔擢で理蕃課長は船頭株の關係上部分轉勤のまま▲勇退した三氏は惜しい人物であるが六人の吾又由を新竹州だけが何時迄も留官させずに置く譯に行かぬ爲で仕方があるまい、原氏は福洲綱へ沼本、富山兩氏は庄長に推薦されたがアッサリ斷つて沼本氏は內地へ富山氏は市內で運動中

## 今日の番組

J・F・A・K　十月六日（水）

### 午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答▽オキシフル、アルコール、石炭酸など色々の消毒藥の效果

【一〇・一〇】家庭料理獻立▽栗飯▽白菊豆腐

【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表）

【一一・五九】正午の時報▽氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

### 午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）讃美歌合唱一、孝義前　李多首　二、約金顯　三、徐世岡　四、長尾壹…調雲面

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・二五】運動競技（野球）東京六大學野球リーグ戰狀況…明治神宮外苑野球場より　慶應大學對帝國大學（第二回戰）

【五・〇〇】子供の時間（東京）未定

【五・二〇】子供の新聞（東京）關屋五十二

【五・二五】山林講座（臺北）第一講　守れ、臺灣綠の島に　殖產局山林課長　西村高兒

【五・五五】カレント・トピックス

### 夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）やさしい童謠の作り方（一）渡邊綱一

【六・三〇】講演（名古屋）「既の話」未定

【七・〇〇】管絃樂（大阪）「日本曲（竹內平吉編曲）」

【七・三〇】人形淨瑠璃（大阪）（大阪文樂座より中繼）竹本土佐太夫外

【八・三一】滿洲より（奉天）

【八・四五】謠曲（喜多流）「巴」大村武

【九・二〇】時報、氣象通報（臺北測候所發表）臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺南のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示顧告知事項、明日のプログラム發表

## 山林講座

### 『守れ、臺灣綠の島に』第一講

殖產局山林課長　西村高兒

【午後五・二五】―臺北―

我々の日常生活に於て森林から受ける恩惠は並に大きい、直接には薪炭として日日の燃料に供せられる外、木材は建築、土木、器具、船舶等に利用せられる量は莫大なものであり、更に近時科學の發達は益々此の利用範圍を擴げ、レーヨン、フイルムの原料を取り、其の消費量が文明の進步と併行すると云はれる紙も其の原料の全部が木材であり、其他特殊のものとしてゴム、キナ、樟腦など木材と我々の日常生活との交涉は擴大されるばかりである、又間接には國土保安、治山治水に資するは勿論、風致保健衛生の高潮等にも貢獻する事が尠くない

◇

我が臺灣は廣大なる林野を擁し森林は極めて豐富であるが、木材の生產は島內需要の半をも充たすを得ないのは遺憾である、總督府では先に森林計畫を樹立し、將來の木材の需要關係につき大なる考慮を拂つてはゐるが、之も島民全部の自覺に俟たねばならない點が多い、各人が森林に親しみもつと大きな關心を以つて森林を愛し、臺灣全部を綠の島に育て上げて行くやうにしたいものである

## 晝間娛樂時間

【午後零時二十分】臺北

▼讃美歌合唱

一、孝義前　李多首

二、約金顯

三、徐世岡

四、長尾壹　調雲面

## 野球の中繼（東京）

【午後一時二十五分】

▲東京六大學野球リーグ戰狀況

慶應大學對帝國大學

—第二回戰—

（東京明治神宮外苑野球場より中繼）

## 人形淨瑠璃（大阪）

【午後七時三十分】

（大阪文樂座より中繼）

▲藝題未定

竹本土佐太夫外

現在義太夫界の巨匠として併々たる名聲を謳はれて、斯界に見る美聲の持主として、艷風も宗風の域にある竹本土佐太夫師その他の出演にて文樂座からの人形淨瑠璃の中繼である

## 管絃樂（大阪）

【午後七時より】

▲日本曲（竹內平吉編曲）

今回更にあつて編曲などをして大に活躍してゐる竹內平吉氏の編曲した日本曲ばかりである

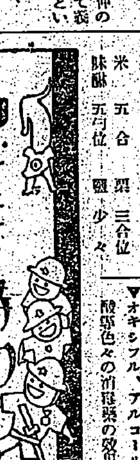
## 謠曲（臺北）

【午後八時四十五分】

▲巴（喜多流）

大村武

木曾から都見物を思ひ立つて出た旅僧が、近江の粟津原に來かかり日暮のよしみで、討ち死した木曾




## やさしい童謠の作り方

其の一　渡邊綱一

【午後六時より】（臺北）

南門小學校の渡邊先生が、みなさんのために童謠の作り方をお話しになります、これは三日間續きます。みなさんも自分で面白い童謠が出來たらどんなに愉快でせう。此のお話を聞いたら直ぐみなさん作つて御覽なさい

そして自分で勝手に節でもつけてうたつたら本當に面白いですね。

## 家庭料理獻立

【午前十時十分】臺北

伊地知たづ發表

▽栗飯

米　五合　栗　三合位

味醂　五勺位　鹽　少々

▽白菊豆腐清汁

豆腐　一丁　春菊　少々

煮出し、醬油、味の素、片栗、生姜少々

## 家庭百科問答

【午前九時三十分】臺北

▼オキシフル、アルコール、石炭酸其他色々の消毒藥の效果

## 科學知識を活用し生活の改善を行へ

### 防貧、救貧の事業に關與する人々の考慮を促す

督府　一官人（寄）

【下】

以上の二例は窮民者の上位を占むるものである、これ以下の階級は收入より家賃を控除したる殘額を全部衣食費にあて一日一回位は缺食してゐるのが澤山ある、家族五人で月收十五圓位で家賃十五圓を支出する程度の者の食事は朝晚のおじやと菜湯、粗飯と豆の食事夕はがんもどきお菜湯位の食事位である、之等は極貧級の中位である而して嗜好娛樂費の剩者に見るに飲酒する世帶が八八家族の三五%、喫煙六三%、嗜娛樂費（新聞購讀費其の他）を支出する世帶二八%である

×

之等の調査と內地の都市に於ける內地人の生活とを比較して見ることは甚だ興味ある問題である、月給生活者に就て見るに多くは官舍又は宿舍に居住する關係から內地に於ける住宅費は不用であるが內地から入る物品の物價が內地より高く從つて嗜好娛樂に對する支出を要する點より推すと第一例の衣食費七十五圓は臺北にあつて內地移入品を多く使用する時は最低二割以上即ち十五圓以上及び家、惡疫物資の經濟を加へて二十五圓以上に逆すべく換言すれば月收百圓乃至百五十五圓の收入で家族五、六人の者は大體內地と同じく貧困線內に在ると斷定することが出來る

×

總督府內の有給役人數大約千四百人中此の階級即ち判任四級俸以下に在る者大約千三百人である。之等の中で外に收入のない者は月々の生活に少しの餘裕もなく病氣治療其他臨時の失費があるときは之を支辨するに年末賞與金等を以てしても償足らざる程度の經濟である、臺北に於て官舍に住む人々が田舍に行くと交通不便、文化施設の不行屆き等の爲めに僻文出か嫌ふ爲めに貧乏級が一層上位に昇ると斷言し得る

×

今や國家に於て自力更生の急務を强調し何とかして經濟の困難をきりぬけようとして居るが貧乏階級の上下に從して國家の此の非常時に際して如何にして國家の此の緊切なる要求に應ぜんとするか、これ臺灣に於ける當面の一大問題であると思ふ、予は此の機會に於て充分に慣かし持合せの科學知識を合理的に活用して我々の生活の大改善を斷行したい、救貧防貧の事業に關與する者は此の方面にも深き考慮を拂ふ樣にしたい

## 蟲の世界

生方敏郎

秋の夜の世界を支配するもの、天に於いては星、地に於いては蟲であらう

例々の間、石の下、草叢の中、壁際々まで、彼等は何を喚び何を語つてゐるか

彼等の喚の文句も彼等の語る話の意味も解らないが、其何れにも無限の哀調を帶びてゐることだけは、きいてる我々の胸に、自然と響く

月見ればちぢに物こそ悲しけれと大江の千里は詠したがそれよりも痛く蟲あつてのことである、蟲も無き野末に照る月が何であらうものぞ、春の夜の工場街に出た月などは雁なけた喚ほどにしか見えない

○—○

痛く蟲の聲には汲み盡せない寂寥がある、彼等の世界は世界を被ひ地をひたしてゐる、あの啼いてゐる間が彼等の生殖期間だと生物學者は說く蟲の唄は戀かもしれない、しかし戀する間にも彼等は悲しんでゐるのだ

○—○

もしここに動物太平記とも云ふ可き書物があつて、太古からの動物の盛衰興亡の跡を知ることが出來るとすれば、恐らく其れは蟲類の哀史であらう

○—○

海から這ひ上つて地球の舞臺に一番先頭に現はれて來た陸上動物は蟲類だ、彼等は此處で無限に生殖し、無限に榮えた、其中の爬蟲類だけでも千萬年乃至一、二億年陸上を領したと云はれてゐる、地球成生の時から現代迄を凡そ十六億年と見て、其八分の一期間は爬蟲類の橫行時代だと云ふ學者がある

○—○

然るに偶々大パアミアン期の氷時代が來て忽ちにして且つ卵を抱いて暖める道を知らなかつた彼等は衰退し、潮流にして子供を哺乳する道を知つてゐる獸類の天下となつた、といふことが「アイスエイヂ」（氷河時代）といふ本の中に出ていてあつた

○—○

彼等蟲類は戰つて敗けたのではなかつたが、時代の變化に適應し適應す可く自己を變化させるには、餘りに傲然だつた、爲めにかつて衰亡を招いたのだつた、かくて世界を橫行した爬蟲の子孫は、今や石塊の間に草叢の蔭に、しがない生活を續けてゐるのだ、彼等の唄に哀愁の調べが無くて何としやう

○—○

動物の中でも鳥は尤も位高く貴族である、蟲の如く地を這つて生きる樣に見えるのみ。彼等は鳥獸或は人間の餌食となる場合さへ多い、彼等は動物の中でのプロレタリヤだ、彼等の數は何億兆とも數へ盡されぬ程多いが、其威力たるや一匹の獅子の爪にも及ばない

○—○

彼等蟲類の中にも[illegible]の如き英る蟲の聲々

……印度の兇蟲は牛をさへ寧ろ、印度に於いて毒蟲の爲めに亡びる人間は年々何萬を以て算せられるほど多いと云ふ、地上に於いて繁殖のみは今尚パーミアン期以前の盛態を保有してゐるから、蠍蟲も其他では彼等の時代の如く橫行出來るが、濕潤より北の者は南に入れば蛇と鰐ゃ、プロレタリヤの強弱だ、印度の大蛇が全世界の鑛業を回復しやうとしてみても、彼はカルターゴのハンニバルたるに止まるであらう

○—○

アフリカで戰ひに敗れた國が、全世界の覇權の役目を得て羅馬帝國の覇權政治を其スローガンに掲げて彼等をアヂらうとしても、彼等は餘りに巨大過ぎる、何を爲しても似つかぬ不利がある

○—○

壯一匹のアヂテーターすら持たぬ蟲類大衆は踏みにじられて、顧みられることもなく、石の下に草の蔭に、日每の食を漁つて生きてゐる、かくて一度大雨が流れると、して斃死するもの何億萬と云ふ數を知らず、更に北方から一陣の寒風が襲ふ冬の初めともなれば、又々凍死するもの何億萬しかも其億萬の死は動物園の內一匹のライオンのお葬ほどにも問題にはされない

○—○

來る秋も々淋しく悲しく蟲の聲、そして地球が次第に冷え、彼等が亡びつくす迄歌ひつづける蟲の聲々

## 安成二郎氏と歌誌『みなかみ』

—武藤生—

安成さんは秋田縣人と言つていいほど、秋田には深い因緣を持つてゐられる人だ、筆者は氏とは未だ一面の識もないが、秋田つぽうなので氏のお名前とはかなり古馴染であるし、また鄕人よりは氏者に就いての知識は持ち合はせてゐるやうに思ふ、それに織月氏の主宰してをられる、歌誌「みなかみ」を拜見させて頂いてるので、この機會に纏めながらちよつと感想を述べさして頂かう

×　×

短歌壇の國に生れ來て歌が作へぬとはウソのやうな話だ

この歌は氏の歌全部を代表してゐるかのやうに思はれる程にも有名な歌だが——かうした傾向の歌をつくられてる頃の氏はまだ若かつたらうし、それだけ歌にも氣魄といつたやうなものがつきまとつてゐたやうに筆者は感じる

×　×

それから轉じて最近の「みなかみ」誌上に發表されてる歌を見れば平淡ならうに一脈の消澄さと根の落ちつきとが見えて筆者には頗る好もしいのである、今ここに「みなかみ」十月號掲載の歌からその一二首を抄出して見ても明らかにそれを感得する事が出來やう

照りつづきの東京を出で松並木の東海道の雨に會ひにけり

醉ひのめばいよいよ深く山の夜氣の迫り來るさに醉ひて來にけり

○

ここに抄いた一首目の歌など自然と人とが渾然融合してる歌とふべく、けだし絕唱である

×　×

歌誌「みなかみ」は安成氏の交友の範圍が極めて廣い關係で十月號には新作家の永田龍雄氏が歌、文明批評家の新居格氏が隨想を小說家の加藤武雄氏が歌同じく三上於菟吉氏が歌論を執筆してゐる、永田氏は歌人としても既に知名な人だが、加藤氏の歌、三上氏の歌論ときては、他の如何なる大雜誌でも、見る事の出來ない逸作である、加藤氏の歌は小說家の餘技に成れるものと言ふべくは、心憎きまで老練な作品である——左に一首を抄出す——

呑いまだ竹のうしろの曙は昨夜の氷雨にふふみあへずも

○

湖の風吹きたるらし夜れ日の黃の斑の梧ぎ折に落かり（漁）

×　×

終りに安成さん、妄言を謝して「みなかみ」の盛展を祈る（三）（一〇・四・夜）

## 圖書館講習會開催

總督府圖書館主催

本島圖書館の發達を圖るため、總督府圖書館では本島圖書館事業の健全なる進步を目的として其の關係者を集め圖書館講習會を開催することとなつた

一、會場　臺灣總督府圖書館

二、期間　十一月十日より十一月十七日間

三、見學　十一月十日新竹圖書館（豫定）

四、講習要目　圖書館管理法（公私立圖書館、學校文庫及小公學校兒童文庫につき實理論實務修習）

五、講師　文教局社會課長、臺灣總督府圖書館長及司書

六、講習員資格

一、資格（イ）現に圖書館事業に從事する者及近く開設の見込ある圖書館の館員たるべき者（ロ）州、廳、市、郡、街、庄等に於て圖書館事務を分擔する者（ハ）小公學校訓導（二）青年團幹部

## 隨筆　蒼蠅

綿貫六助

朝たに開店したおでん屋が、晝の下に暖簾を掛けて、漸く秋ばかりか美しく飾つた秋の白粥をも掛けすべき場の上に、推賢い不潔な場所をこしらへたさうである。すると、蠅隊、蛇隊などがわんくとあつまつてきた。そこは丁度、高い石垣の下で、おでんやの店からすぐに見えぬから、蠅も飛ばずに自分には好都合であつた。[illegible]

にほひをかいで、銀蠅、綠蠅をかまへると云ふありさまになつたさあかうなると、蠅に押し寄せて、羽が枯れ花がくさる如く不良をこわがつて、よき飲みてや、かたいおでん屋は、もう顏をみせぬやうになつたさうである。

◇

レースの羽根、翅化物が、蠅れの上に極彩組を渦卷かせて、ガンガン[illegible]

かたい飲み手もふえるものを惜しい限りである。

◇

不潔な場所には蒼蠅があつまる。

◇

その例をもひとつ——

同志會で度々あ…六十餘り[illegible]

ふと云つた僕のだから、その夜も若い時の地金がスッカリ露出した

「このタンタローは、なあ、これよッ—」

と云つた僕の言で、蠅を抱くやら、主人に盃を獻上げるやら

「このなぁ飲み切られえっちゃ」

[illegible]

らばイザ知らず、暗澹し乘り合ひはタチタチだ、僕ふは二十年、長抑に遡る酒處の馴染でかぶせかかる。

「宗十郎の子役でんた前期の歌ちやん、ここでとばかり【田れっ—】」

と喝んな、隣の客を拉點のたきの上に突落した。

[illegible]

「れては、御身分にさはりませう　あれは、有名なのですもう年をとつたので大分溫和しくなりましたがね」

◇

あとでこちらは、子供の手前、恥者にもきまりが惡く、顏があからない。

◇

二三日たつと、飲まない動員た[illegible]


## 萬なかだち

求職一件一回　其他二回　匿名倍額

貸家　大正町七條通[illegible]　電話二五七四

貸家　御成町四條通り[illegible]　電話二五七四

貸家　[illegible]　電三七九八番

貸家　大正町五條通り[illegible]

貸家　文化村七條[illegible]　電二六五〇

貸家　文化村六條[illegible]

貸間　四疊半、八疊[illegible]　古亭町[illegible]

サダ様　[illegible]　チヨ子

求妻　[illegible]

求店員　[illegible]

少年入用　十六七歲內地人　明石町二の一　安田

恩給月壽分　[illegible]

小金融　[illegible]　保險

恩給　[illegible]

カフエー投賣　[illegible]

讓受カメラ　[illegible]

製麵機　[illegible]

肌膚を健かに美しく整へるには最も信用のある洗料を用ふ事が第一要件です

顏面と肌膚と毛髮の

ミツワ石鹼

本舖東京◎丸見屋商店

經濟第一

精選せる原料を用ひ、完全な設備の下に良心的な操作を以て製造致しますから、其の品質は飽迄も無比です。

不斷の品質向上の爲めミツワ化學研究所に於て、目下精鋭的研究に從しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士　小平勳氏

藥學士　[illegible]

農學士　河村正爵氏

工學博士　三宅次郎氏

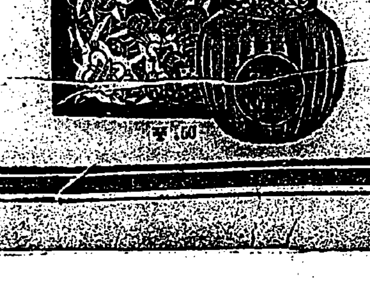
工學士　野中正夫氏

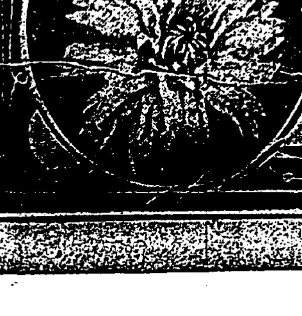
泡立ちゆたかに

必要量だけ溶けてムダがなく、特に洗滌作用が緩和な上、使用後に石鹼分を殘さないので、化粧乘のよい滑かな肌膚に整へられます

最も實用向な家庭必需品

サーワのクリーム白粉は、サーワ白粉を巧みにクリーム化したもので、流れを防ぎ、肌理を細かにし色を白く致します。平常から作用の穩和なミツワ石鹼で洗ひ整へた肌膚なら、クリームの膚に喰込み溶込むだけで生地からの樣な美しい艶し化粧が直く出來ます。そしてすつきりした美しさの何時迄も保つのも他に見られない特長です。





# 直取り改正問題は荷主側にも大影響

## 肥料組合雜穀組合らも合流反對に起つ

基隆人夫の本船直取り噸數引上げに就ては基隆の運送業者が自己の存在を脅かさるることに於て上述の以上の問題であるとし猛烈なる

**反對運動** を起し代表者は四日來北して運輸組合其他へ陳情し五日に鐵道部局へ陳情するところあつたが、右は基隆だけの問題でなく一般荷主にも多大の利害關係ありとしその成行を注目されてゐるがフスマ雜穀輸入同業組合では從來四噸以上直取りの單位を一躍六十噸以上に引上げたる結果として一人一船で同千俵以上輸入しなければ直取扱ひを受けられぬのみでなく一噸に付十錢の手數料を徴することは

**不都合で** あり又從來四噸以下の貨物水揚賃は噸一圓三十六錢であつたものが直取り單位を五十噸以上に引上ぐると共に艀船取り一圓六錢、岸壁取り八十六錢に改定したので表面如何にも引下げたやうに見ゆるも事實從來四噸以上の直取り貨物の

**水揚賃は** 競爭の結果噸五、六十錢に過ぎなかつたので五十噸以下の貨物を引取る場合從來の直取り水揚賃より却つて高くなるわけであつて斯の如き改定は時節柄承認することが出來ないとて同組合では四日午後三時半から臺北陳情團方にて緊急理事會を開き協議の結果

**郵商兩社** に對してその改定內容につき聽取すると共に撤和方交渉することとし尚フスマを扱ふ商人は肥料を兼業せるもの多き爲め肥料輸移入同業組合にも交渉し兩組合合流の上反對運動に努むる旨申合せをなし代表者は五日午後二時郵商船代表者と會見する豫定であつたが商船支店長竹內三一氏中部出張不在の爲め會見を延期し船會社の回答如何によつて總會を開き

**善後策を** 講ずることになつてゐる、尚肥料輸移入同業組合では此の直取り改定はフスマ以上に打擊大きく豆粕の如き千五百枚以上でないと直取り扱ひが受けられないのみでなく一噸十錢の手數料は豆粕一枚で三厘三毛の負擔となり極めて薄利な肥料取引に及ぼす影響甚大であるとて同組合もフスマ雜穀輸入同業組合と協力反對運動に努めることになつてゐる

# 「飯の喰上げをどうして呉れる……」

## 浮船業者の代表ら昂奮して大擧陳情に來北

基隆における艀船對運輸業者の直取問題は實施期近づくに從ひ益々紛糾を來し形勢不穩となつて來た、艀船社としては事業の統制上已むを得ないと強硬な態度を持し一方約四十名の艀船業者其他は飯の喰上げとなるとて現狀維持の申合せをなして交渉に當り中南部の同業者もこれが應援をなしてゐる狀態であるが基隆の營業者十三名は五日朝大擧して來北、基隆商船組合長三卷俊夫氏に此旨を陳じて通じたが十三名も一度に殺到しては坐る場所もないので其中から代表者三名を選び三卷氏は基隆倉庫としてでなく運輸組合長の資格で基隆の運送業者田房信治、同マル合運送店主遊賊、日東商船組基隆支店長大垣建夫、基隆運輸組合理事邸村龜吉の四名を伴ひ午前九時半鐵道部に堀田交通局總長を訪問して種々陳情をなし更に總督部に深川遞信部長を訪問堀田總長になせると同樣の陳情をなした次で午後一時からは知事公舍に中瀨知事を訪問して、陳情でなく現況を報告するところがあつた、知事への經過報告の大要は

新聞などで御承知のことと思ふが今回艀會社が發表した貨物の直取問題は艀會社關係の五運送店を除く約四十店の運送業者には大打擊で從來四噸以下艀會社の水揚げ、五噸以上運送業者の直取であつたものを一躍六十噸以上を直取とすることになれば艀船約五十隻、從業員及び家族を合せて二千人の者が飯の喰上げとなるので何等かの緩和方法を講じて貰ひたい、而も實施期は目前に迫つてゐるから強要して居られぬとて一同大擧して陳情に來たものである、而も艀會社の本團店からは一文もとらぬが普通の運送業者からは一噸について十錢の手數料をとるので、この結果は荷主にも迷惑をかけることとなる、艀會社側の措置は餘りに酷いから營業者はとても默認し或はこれをこの儘に放任して置けば意外な惹事が起るかも知れない、深川遞信部長は今月の陳情に對し急激なる變化をなすことも出來ぬから一應の緩和はしてもよい、との非常に同情あるお言葉であつた

と述べ、三卷氏はこの問題は艀會社で勝手に出來るもので基隆倉庫社としてはどうきまらうとも飽く迄中立であるとつけ加へ、知事は穩當に圓滿に解決するやう希望し一時半一同退散した

# 注目さるる十月中の金融趨勢

## 遊金過剩の弊を惧れ日銀は締める方針

【大阪五日發本社特電】十月の金融界が如何に推移するかは財界市場並びに銀行界に於て注目されてゐるが消息通の觀測では大體前月と大差ない成行を示すものとの意見に一致してゐる、即ち當月は例年ならば各地出入資金米穀資金並びに秋季資金の需要期の關係で相當緊縮化を呈してくるべき筈だが近年の傾向から見て大した期にも上る樣様がないから金融の大勢に變化を來すものとも思はれず、且つ月初めには輸出の關係がないと政府資金が引續き財政を通じて各地に散布されそれが東西市場に流込みつつあるので、しかも日銀當局としては市中に無闇に多くの遊金を作らしめることは種々の弊害を伴ふ惧れがあるため適當引締の方針をとるものの如く、正金銀行も輸出手形の買入院は當行に付返金のためコールを吸收しつつあるので短資は日歩も急激なる低下は期待し得ず最低日步は大體八厘留りと見てゐる

# 運賃引上を前に南洋航路は活況

## 各船滿腹出帆

【大阪五日發本社特電】過般成立せる爪哇航路同盟によつて同方面の運賃競爭も終熄を見るに至つたがこれに伴ひ明年一月一日より實施される運賃引上げに對し、阪神の雜貨貿易商を以つて構成せる阪神南洋貿易協會では二日神戸の同盟に對し

一、リベイト制の施行を二月まで延長されたきこと

一、四月まで暫定的な引上をなし五月より正式引上を施行されたし

其他を要望する所あつたが一方荷主側では一月よりの運賃引上を見越して昨今の南洋向貨物の動きは十段と活況を呈し十日出帆のクライル丸の如き六千噸の積荷にて滿船の狀態で十四日大阪出帆の名古屋丸も既に三井その他の申込で滿腹し南洋貿易は此際もと活況を呈してゐる

## 米檢の試食會

米穀檢查所では來る十三日臺北商品陳列館に於て全島各方面の米穀關係者を集めて石坂實行の打合會を開催することは既報の通りであるが更に此の機會を利用して中北部一期蓬萊標準米の搗減り、食味等を試驗する所の試食會を併せ開くこととなつた、試食會は之まで部分的に行はれた所であるが右の如く標準米につき全島的の米關係者によつてなされる試食會は今回が初めてである

## 全島米穀組合打合會

臺北州米穀商同業組合では十二日午前九時より全島米穀商同業組合並に全島米穀資利用組合の幹部を同組合事務所に糾合して全島同業組合聯合役員會により曩に決議した左記の諸問題を中心にその具體策又は實行對策につき打合せ會を開催することに決定した

一、移出米輸送運賃引下運動に關する件

一、臺灣産米輸移出統制に關する件

一、米穀統制案に關する對策

一、其他米穀界の諸問題

## 臺中產米向上會

臺中產米向上會では來る十日午後一時より臺中市役所會議室に於て第一回本年度實行會を開催することとなつた、その打合事項は品種の統一、肥料の使用、石灰實行方法、

# 島內生保

## 契約現況

【督府商工課發表】本島に於ける六月末日現在生命保險契約高は八萬八千八百七十件、其の金額一億三千八百二十二萬六百九十四圓にして前月に比し一千二百十七件、百九十五萬一千七百六十九圓增加し前年同月に比すれば七千六百六十八件、一千四百二十二萬四千三百四十三圓增加して居る、次に本年六月末に於ける各社の契約高を示せば

| 社名 | 件數 | 金額 |
|---|---|---|
| 第一 | 一二、三八〇 | 三、三三〇、七八〇 |
| 明治 | 九、三九五 | 一七、八九六、〇五五 |
| 千代田 | 八、六九五 | 一七、三四一、四一五 |
| 日本 | 七、七五四 | 一三、三四二、〇三一 |
| 安田 | 四、〇一〇 | 五、八九八、九〇〇 |
| 日清 | 四、五五〇 | 五、二九九、五〇〇 |
| 東洋 | 四、四四〇 | 五、二〇〇、八〇一 |
| 太平 | 四、四〇八 | 四、四三一、四八二 |
| 共保 | 三、三〇〇 | 四、四四八、一六〇 |
| 日華 | 三、一〇一 | 四、四七八、〇〇八 |
| 三井 | 二、一五五 | 三、四三七、一〇〇 |
| 富國 | 二、〇〇四 | 三、四三八、四〇〇 |
| 第百 | 一、八八八 | 二、五一五、四八八 |
| 大正 | 一、三〇三 | 一、五三七、三三三 |
| 大同 | 一、三〇三 | 一、八八一、八〇〇 |
| 日本共濟 | 八〇〇 | 一、三八八、八〇〇 |
| 第一徵兵 | 八〇〇 | 一、三八八、〇〇〇 |
| 日本教育 | 九〇九 | 一、八〇〇、四〇〇 |
| 東海 | 一〇 | 五八、六一〇 |
| 住友 | 一〇 | 四一、〇〇〇 |
| 福德 | 一 | 一、〇〇〇 |
| 計 | 八八、八七〇 | 一三八、二二〇、六九四 |

# 本島九月中貿易

## 對外貿易は出超　內地貿易は入超

【稅關調査】九月中本島外國貿易は輸出百九十五萬九百二十五圓、輸入百三十七萬九千百十四圓にして差引き五十七萬一千八百十五圓の出超であり、內國貿易は移出一千百五十萬二千百八十九圓、移入一千二百六十八萬三千五百十一圓にして差引き百十八萬三百二十二圓の入超である之を前月と比較して見るに輸出は十二萬千三百十一圓、輸入は三十四萬三千六百八十六圓を共に減少し、移出は九十五萬百二十九圓減少し、移入は百九十四萬五千八百八十一圓增加して居る尚ほ本年一月以降九月末日現在累計を前年同期累計に比較すれば（單位千圓）

| | 輸出 | 輸入 | 移出 | 移入 |
|---|---|---|---|---|
| 本年累計 | 一三、三〇八 | 一三、一〇八 | [illegible] | [illegible] |
| 前年累計 | 一五、八八六 | 一二、二八二 | [illegible] | [illegible] |
| 增△減 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

尚ほ九月中の輸移出入額を港別に示せば（單位圓）

外國貿易

| 港別 | 輸出 | 輸入 |
|---|---|---|
| 基隆 | 一、六〇三、八八八 | 五四四、三〇三 |
| 臺北 | 一 | 三〇、三五四 |
| 淡水 | 三一、〇〇七 | 一〇四、五二一 |
| 舊港 | 五、四四〇 | 四四、四四一 |
| 後龍 | 一八、八七三 | 一一九 |
| 梧棲 | 三、七九九 | 一 |
| 鹿港 | 四五〇 | 一 |
| 東石 | 二二八 | 一、〇六八 |
| 安平 | 一 | 四五、〇一〇 |
| 高雄 | 二五五、八〇七 | 六八九、〇四三 |
| 馬公 | 二、二四四 | 一 |
| 計 | 一、九五〇、九二五 | 一、三七九、一一〇 |

內國貿易

| 港別 | 移出 | 移入 |
|---|---|---|
| 基隆 | 七、九二三、九八八 | 八、四五〇、七七六 |
| 淡水 | 一 | 一二、三八二 |
| 安平 | 八二四 | 一、〇〇三、三三四 |
| 高雄 | 三、二四五、五三一 | 三、二五〇、〇八六 |
| 馬公 | 一 | 五三、八七二 |
| 花蓮港 | 三九、一〇〇 | 一 |
| 北門 | 六、五〇〇 | 一 |
| 計 | 一一、五〇二、一八九 | 一二、六八三、五一一 |

尚九月中の輸移入重要品を擧ぐれば

輸出　茶、織物、石炭、樟腦

輸入　硫安、麩、大豆、重油、燐酸石、大豆油粕、肥料

移出　米、糖、芭蕉實、樟腦油、罐詰、酒精

移入　綿織物及絹織物、毛織物、鐵、木材、乾鹽魚、紙、メリヤス肌衣、小麥粉、肥料、ガソリン

# 島內の火保現況

## 三億百七十萬圓

【督府商工課發表】によれば六月末日現在本島に於ける火災保險契約高は四萬三千七百七十五件、其の金額三億百七十萬一千五百十八圓にして前月に比し五百四十一件、一千七百萬一千四百四十三圓の增加であり、之を前年同月に比すれば一千二百四十八件、八百五十三萬三千五百八十八圓の增加である次に本年六月末に於ける各社の契約高を示せば

| 社名 | 件數 | 金額 |
|---|---|---|
| 東京 | 五、〇四七 | 四〇、五五九、八五六 |
| 大成 | 七、四六八 | 三五、三三〇、六四四 |
| 共同 | 五、〇四〇 | 三六、七三三、〇九八 |
| 千代田 | 一、七〇二 | 一九、二三六、七八四 |
| 大正 | 七四四 | 一六、九九五、八二一 |
| 明治 | 二、〇一四 | 一六、七八二、五七四 |
| 帝國 | 二、二一四 | 一六、四七七、八六〇 |
| 神戸海上 | 一、八〇七 | 一五、二九九、三八六 |
| 三菱海上 | 一、〇二四 | 一四、〇三〇、三三〇 |
| 日本海上 | 一、九〇二 | 一四、三三五、三一四 |
| 日本 | 八四一 | 一一、〇三五、六〇九 |
| 横濱海上 | 一、〇〇一 | 八、八九〇、七九九 |
| 大阪海上 | 一、二九四 | 八、八九二、八九三 |
| 朝日海上 | 二、〇〇五 | 七、九一二、九二八 |
| 太平洋 | 一、三三四 | 七、三一〇、一七〇 |
| 豐國 | 九七〇 | 六、五五五、三六六 |
| 帝國海上 | 三三〇 | 四、五五五、二一四 |
| 日本共立 | 七九 | 四、一一四、〇八〇 |
| 太平 | 七〇四 | 三、五五五、二五三 |
| 東洋 | 一三二 | 三、〇〇九、八八五 |
| 中央 | 一三四 | 二、九九九、七七八 |
| 東京海上 | 三三五 | 二、二二七、〇八八 |
| 大北 | 一、三四一 | 一、八八八、八八八 |
| 攝津海上 | 一三二 | 一、五五五、〇三三 |
| 昭和 | 八〇 | 一、五五五、〇二一 |
| 福壽 | 一三四 | 一、四〇四、八二〇 |
| 尼崎海上 | 三三 | 一、三三〇、〇〇八 |
| 扶桑海上 | 四四 | 七〇〇、〇〇〇 |
| 日本簡易 | 一 | 一、〇〇〇 |
| 計 | 四三、七七五 | 三〇一、七〇一、五一八 |

## 臺中米價（五日）

蓬萊米東米八、〇〇錢、丸糯七、一〇錢、在來米長糯六、一〇錢、出米商蓬萊米一四、六〇〇袋（臺中電話）

# ―押寄す低金利時代―

# 社債五分半パァ

## 實現が一般に期待さる

【大阪五日發本社特電】目下起債界は各府縣農工債券の發行が一巡し事業會社債にありても六分パァ時代を現出するに到つたが一流會社にありては今後一段の金融緩慢から五分五厘利率時代の到來を期待し南海電鐵、阪神電鐵の如きもそれ迄起債を延ばさうとする意向の樣に見らるるが、今年內に五分半利社債が實現する爲には十月一杯に起債交渉が整つてゐなければならないので果たして今後一ケ月以內にかかる社債談が成立するや否やについては多少の疑問が抱かれてゐる、即ち金融の緩慢は政府のインフレーションの實行後に於てはじめて深刻となるがそれは年末から來年にかけて行はれるので金融界にその影響が行渡るのは來年の暦正明け後と見るべきであり且つ來る十一月一日期限到來する東京市債の借替へが如何なる成行を示すかは昨今社債界の中心議題となつてゐるので、之が略々目鼻が付かなければ起債界も兩に明るくなつたとは云へない狀態にある

# 最低基準發表で米價の底入近し

## 二十一圓臺は採算點

## 蓬萊米は下げ澁る

四日の米穀委員會にて改正米穀法の最低基準價格たる米穀生產費が二十一圓六十八錢と決定し若し米價がその價格を下廻りたる場合には二百萬石以內を買上げること、その買入時期及び方法は當局に一任と決定することに決定したこと遂に既報の如くであるが、一般の

**生產費** を二十一圓六十八錢と見てゐたので右決定の爲めに五日の期米は買方の投げが殺到し大阪先限二十一圓八十錢と五十五錢方下放れ二十一圓六十一錢と突込みアト利喰に引戻したが何れも賣られて二十一圓六十五錢と不味に大引けしたが是で右生產費からみて集散市場の正米標準値に最早生產費に接近し期米當限の二十一圓とこれに最低に絡んだ生產費を堅込んできたるものといふべく此の見逃し込の四十二錢と僅かに四、五錢安多く

**安値も** 期待し難く買方めば買上げ時期を早めることになるから大した

の投げ一巡と共に底入れ近しとみられて居る、尚蓬萊米は六圓前後で値頃として下げ餘地乏しく農家の賣惜みと共に益々出回り不振在庫も四萬四千袋と縮減したので期米安には鈍感で當限五圓九十六錢、中限五圓九十六錢、一期蓬萊六圓

作の

**北海道** からに蓬萊米を盛んに買込み四日の如き一萬袋餘り北海道へ移出商內出來した位で現物の賣物一段落を告げたると相俟つて何となく下げ止り機運となり底固き成行を示してゐる

げたるのみで段當は却つて引締り氣味を示してゐた、內地からは引續き入電あり殊に前年に引續き不作の

# 商況（五日）

## 米況

### 正米市場

| | 當 | 受渡し | 出來高 |
|---|---|---|---|
| 一期蓬萊米中當 | 六、〇〇 | 三、三九 | 車 |
| 一期蓬萊米先 | 六、〇〇 | 二九 | |
| 一期丸糯米中當 | 六、四七 | 一、八 | |
| 在來米 | 不受中渡 | | |

### 臺米現物相場

（臺北米穀商同業組合調べ）

| | | 前日對比 |
|---|---|---|
| 移出米高 | 四六六車 | |
| 南部一期在來米 | 五、四五 | 五高 |
| 北部一期蓬萊米 | 五、九四 | 六安 |
| 中部一期蓬萊米 | 六、二三 | 三安 |
| 南部一期蓬萊米 | 五、七五 | 五高 |
| 北部一期丸糯米 | 六、七六 | 四安 |
| 南部長糯米 | 五、八五 | 五高 |

### 基隆在庫米（五日現在）

（正米市場調）

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 四四、〇一四袋 |
| 一、二期在來白米 | 一、五一五 |
| 一期丸糯米 | 二、五一六 |
| 一、二期丸糯白米 | 三三 |

### 高雄在庫米（五日現在）

（正米市場調）

| | |
|---|---|
| 一期長糯米 | 九〇二 |
| 一、二期長糯白米 | 三九 |
| 一、二期在來白米 | 五三二 |
| 合計 | 四九、五四九袋 |
| 到着 | 六〇車（六九四噸） |

### 正米市況（後場）

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 八、四八八袋 |
| 一期丸糯米 | 一、二六八 |
| 一期在來米 | 七、六五六 |

受渡しに付き休場

### 大阪期米

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 節 | 二一、六一 | 二一、五一 | 二一、六三 |
| 五 | 二一、二二 | 二一、五一 | 二一、六五 |
| 六 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 東京期米

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 二〇、九〇 | 二一、五九 | 二一、八九 |
| 止 | 二〇、八五 | 二一、三二 | 二一、七一 |
| 高 | 二一、〇九 | 二一、五九 | 二一、九〇 |
| 安 | 二〇、八五 | 二一、二三 | 二一、七一 |

### 神戸期米

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 二一、二九 | 二一、七四 | 二一、八二 |
| 止 | 二一、二二 | 二一、六九 | 二一、七四 |
| 高 | 二一、三八 | 二一、七九 | 二一、八二 |
| 安 | 二一、二〇 | 二一、六一 | 二一、七一 |

### 各地期米引跡氣配

| | |
|---|---|
| 大阪 | 二一、四五錢 |
| 東京 | 二一、七一 |
| 神戸 | 二一、七三錢 |

見當

### 各地正米

| | |
|---|---|
| 大阪 | 二一、三十錢安 |
| 神戸 | 一、二十錢安 |
| 東京深川 | 二一、三十錢安　川一、二十錢安 |

### 堂島兩建控除俵合

[illegible]

### 堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

### 堂島前場先限主な手筋

[illegible]

### 堂島米況前場

【大阪五日發電通】上日和と昨日の米穀委員會で買上基準米價二十一圓六十八錢と決定し一般の期待より安値なりし爲め失望投げ多く各地期前落を告げ期近の投崩しに連れ先は正米筋、西筋の賣物に入氣を殺ぎ地場筋の利喰も利かず二十一圓八十錢と大下放れ六十二錢と押し込む地場京都筋等買戻しに下支へ七十錢際に小戻し一般氣投一服に七十九錢と附け利喰以外は買氣薄く七十三錢と大引

### 堂島米況後場

【大阪五日發電通】後場氣投一巡に伴ひ中頃々寄下で先は正米筋、地場マバラ賣り方買その他地場買と利喰買に二十一圓七十七錢と小堅く寄り七十九錢と上伸いたが利喰の外買氣薄く六十三錢と落し六十五錢と下支へて大引本日の出來高五二一、九〇〇圓

# 東西南北

基隆の直取り四噸以上を一躍五十噸以上に引上げたことは基隆運送業者の死活問題のみでなく荷主側にも多大の脅威を與へ艀會社非難の聲が一部に起つてゐる所謂直取り入貨五十噸以上は一人、一船、一種類の貨物として木材、鐵材、肥料位のもので其他の貨物で一人一船五十噸以上の入貨は餘りない▲だからそれが實行されると今まで「一船二千噸の入貨の內千五百噸が直取りであつたものが今後は二千噸の內五百噸が直取りで他の千五百噸は直取りが出來ない形になり一口五十噸以下の貨物や荷主が多いだけに直取りの出來ないことによつて運送の方は艀會社の獨占たる商運、南投會社、山ヨの三社に手渡るより外なく表面水揚賃は安くなつてもそれは從來四噸以下の運賃を移入した荷主のみに有利となりそれ以上の荷主には却つて水揚賃が高くなる結果となり、その上五十噸以上の直取りに噸十錢の手數料をとられることは大貨物の荷主に非常な打擊であると反對の聲が高い▲艀會社そのものは運賃の外に手數料は餘計なことだし何收入を得ればいいので水揚賃の…意味を爲さない、若し整理の爲めにとるなら艀荷證券一通につき幾らときめるのが合理的である、辰馬を引入れ三社協定後の運賃、もあるから艀會社としては聊か圖に乘り過ぎてゐはしないかといふものがある、又此の際正で群小運送店が自滅淘汰されると二、三の有力なものが大に羽翼を利かすことにならうと危惧するものがある▲運送業界は共販の不統制から問題が絶えない、自ら內地で自己の勘來締製品を販賣し得る所謂特例十社がある爲めに在來組の製品を生産する大同派が更內共販に反對する傾向にあり、成程共販の中にも特例組と大同派と二つに分れてゐることは變態には相違ないが、特例組としては比較的生産高も多いので群小同業者の製品と一緒に共販に從してゐては商機を逸し或は金利倉敷料に食はれ非常な不利を見るから自己の販賣網を利用し自ら單獨に製品を處分せざるを得ない事情もあらう▲澱粉界は春から夏にかけては餘り賣れ秋から冬にかけて一手に供給してゐる東洋製糖が總の代金が思はしく回收出來ないので思ひついたのが大同派の製品三十萬箱の販賣引受けであつたが一旦契約したものの値段が合はぬ爲めか、その內六萬箱を買つたのみで二十萬箱のストックが高雄、基隆の倉庫に眠つたままで動かない、大同派の同業者も金融に困つて捨値氣味に共販會社解散を主張するものが多くなつたが、督府當局は此の共販解散には贊成しない▲東日特例組の三菱が共販解散に贊意を表し東京本社へ打電して臨時總會召集の參加承認を申請して居るとか、或は三井系統に對する三菱の反對運動とか種々憶說が傳へられてゐるが、三菱としては共販打倒の爲めに策動するやうなことは全然ないと否認してゐる

# 株式

### 東京短期

[illegible]

### 東京長期

[illegible]

### 大阪短期

[illegible]

### 大阪長期

[illegible]

### 東京株況前場

【東京五日發電通】高特前落に氣配を感じ昨後場新東短期に石井の大投あつて百五十九圓臺に崩落したが今朝入電の米日爲替は逆に反騰を示したので人氣稍々落付アメリカ市場の小締り等々諸株一息の揚に小戻きもの多かつた、然し人氣は落付いたが新規買起らず揚面閑散で第一立會では東株新甲一百五十九圓臺の堅氣的に、米日…株は三社合同問題が漸く具體化し近く調印の運びとなる模様であるが之迄織込まれた材料とて存外伸力なく富士紙七十錢高に反し王子紙五十錢安、第二立會では鐘紡主十錢高、東株十錢安、新六十錢高は引け

### 東京株況後場

【東京五日發電通】材料一巡で再び極端な閑散となり絹絲、生絲も殆んど動らないので無氣力の儘諸株小保合を續け第一立會では東株二十錢高、新東四十錢安、鐘紡九十錢高、砂糖株では日糖七、九十錢安、明糖三十錢高、鐘紡では淺野、日光、日石、富士紙三十錢安、日糖は今朝無配說傳へられ俄然人氣悪化二圓十錢安と崩れ第二立會では一圓秋化し東株一圓安、新東十錢安と大引

### 東京銀行貿株

[illegible]

## 公債

### 東京國債

[illegible]

### ニューヨーク株式

| | |
|---|---|
| スチール株 | 四二弗八分五 |
| アナゴンダ株 | 一二弗八分三 |

## 爲替

### 神戸日米爲替

[illegible]

### 外國爲替

[illegible]

## 銀塊

[illegible]

## 絲況

### 大阪綿絲

[illegible]

## 大連特產

[illegible]

## 神戸市中相場

[illegible]

## 穀肥

### シカゴ小麥

[illegible]

### 神戸豆粕

[illegible]

### 大阪定期

[illegible]

### 大阪現物

[illegible]

## 砂糖

### 玖馬

### 爪哇

[illegible]

### 大阪棉花

[illegible]

## 魚類卸相場表（五日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

[illegible]

## 青物卸相場表（五日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

[illegible]

# 曙光 (123)

生方敏郎作 中野修二畫

パッショネートな(三)

春田はもうすつかり眠れ切つてゐた。今日町子の訪問を受けてから、夜遅い時まで彼女と隣の上で語り、肉體も感情もほと／＼疲れ切つてゐた。家へ歸つたら、町子のことでも考へながら、平和に靜かに眠りたかつたのだ。

それだのに、まだ自分の家へ入らぬ先から、澄江に引つからまれ、やうやく床に入つてからまで、枕頭に坐り込まれて、眠るにも眠れない。

（執拗な、餘りに執拗な、餘りにパッショネートな！澄江には呆れた。女つて一たいこんな面倒くさいものだらうか？）

と思ふと、彼は實にムシャクシャして來た。そして、も一度云く。

「いつ迄グズ／＼云つてるんだ。お前は、いつ僕たちがお前をいぢめたといふんだ。」

と、詰問した。彼は澄江の返答に依つては、起きて横ッ面を張り飛ばしてやらうとまで、立腹したのだつた。

「いぢめましたとも。三人で私を嘲笑し、私のプライドを踏みにじりました。私はこんなにまで侮辱されて、この家にゐることはないから、明日は國へ歸ります。」

「うん、歸りたければ、勝手に歸れ。歸るのは勝手だが、我々が何もしたことでないのに、いぢめたの何のと言ひがかりを付けられるのは、迷惑だよ。一たいどんなことをして、僕たちがお前をいぢめたといふんだ？それだけは聞いておきたいね。僕一人でいぢめたといふならまだしもだが『みんなで』とお前がいふからには、姉も町ちやんも、ぐるになつてしたことにちがひない。一たい、それは何を指していふんだ？聞かせてもらはうぢやないか！」

「ええ、云ひますとも……」

「早く云へ。何だつ、我々はお前に對して何んなことをした！」

「いぢめました。いぢめましたわ」

「ただ、いぢめたでは、何のことか分らない。ハッキリ云へ、その内容をハッキリいひなさい。」

「今、申しますわ。」

春田はもうすつかり興奮してしまつて、眠くも何んともなくなつてゐた。彼は寢床を撥ねのけて、床の上に坐つた。

「何んだ？云つてみろ。」

「いひますつてば。」

と、澄江は言葉に力を入れて、

「私が先達つて、自分のお金まで出して、一生懸命お料理をこしらへて、あなたにも姉さんにもおいしい物を食べさせ度いと思つて、折角骨を折つてこしらへたのに、その時は五人前の三日分の食物をこしらへた、こんなに不經濟ちや困ると叱つて置き乍ら、今夜はわざわざ町子さんのゐる前で御馳走はたつたこれつきりか、なんてサモサモ私がケチン坊で、町子さんをご馳走しなかつた樣に、仰有つたぢやありませんか？」

澄江は泣き喚りになつて、口惜しくて／＼溜まらなさうに、ハンケチを顔に押し當て、身をふるはせていつた。

それを聞くと、春田は腹が立つよりも、むしろ可笑しくなつて來た。

「何だ、そんな下らないことか。」

「下らなかありませんよ。他所の人のゐる前で私を侮辱すれば、何處がいいんです？」

「ちつともそれは侮辱になりやしないぢやないか？先夜では、家の者ばかりの夕食だから、あんなに御馳走を澤山作ることはない。こんな小人數では、到底食べ切れないと思ふから言つたんだ。併し今日は……」

と、つづけて春田が言はうとするのを、さへぎつて澄江は、

「だから、あの時、食べられないなら、自由に殘して下さい。捨てますからッて、あれほど云つたぢやありませんか？それを姉さんと二人で嘲笑して、ムダだとか何とかいつて叱き乍ら、今日は私がその時のやりにまた叱られるのはいやだから、用心してゐれば、町子さんのゐる前で、ご馳走はこれッ限りか、なんて、それでは本當に私だつて、何うしていいか分りませんわ。何、も私に無理をいつて、他人の前で侮辱して苦しめさへしたら、氣持ちがいいんでせう。私みたいな醜い女……いぢめさへすれば……」

「わ、か、ら、ない女だなあ……」

と、春田もしばらくは何といつていいか分らなくなつてゐた。

# 面の話

新關良三

假面といふ語は日本では割合新しいものではあるまいか。面の方が無論であるよりは古いに相違ない。伎樂面、舞樂面などの語が隨分古い文獻に散見するやうだから。西洋のマスクや西歐千百年頃のいはゆるミッテルラタインにマスカといふ語があるといふけれども、それもはや、現今ヨーロッパ諸國の語にあるマスクの語義と同じくアラビヤ語のMaskharat（道化師）から轉訛したものであらう。マスクといふ語はなくとも、マスク其ものはギリシヤにもローマにもあつた事は周知である。ギリシャは正規的な演劇であれば悲劇でも喜劇でもサチュロス劇でも皆面を冠つた。ローマでは冠るのと冠らないのと兩樣の演劇があつたけれども、その名稱もまたある。ところがギリシャにおいてはこれをプロソポンと呼ぶ。語義からすると、顔、顔つき、面である。轉じてローマに移ると、それがペルソナと變つた。面が擴大されて、人、役柄、性格の意味の語を以て、マスクが呼ばれてをるのである。面は世阿彌のいはゆる人體を代表するものになつた。

◇

伎樂の面は澤山殘つてをる。あの立派な藝術品を一ヶ所に系統して鑑賞することができないのは、非常に殘念だけれども、それ／＼の[illegible]の中に國民の所有として現藏されてをる。ども今日本人は殆ど山古代の面を持つてるんだぞ、と思つてるより外はない。それにくらべてギリシャの假面が殘つた實物の面は一つも殘つてゐない。近年發見された實物の面若干は、殆ど總のではなくて、葬儀用のものださうである。我々のギリシャ假面の知識は、彫刻や繪畫から間接に認られてるにすぎない。その代り、伎樂の臺本は全然殘存してゐないのにギリシャ演劇の作品は幾部四十四篇と多數の斷片があつて、いつでも人の享樂するのを待つてをる。伎樂面は頭からすつぽり冠るやうに冠つた。ギリシャのも左樣であつた。現今我々が見る能面は顔の前面に平たく當てをる

◇

この變化の中途にあるものとして、舞樂面をさい醫した面が日本にも二三あるやうであるが、ローマのミムス系統に屬する、上ほど後期の或面はやはり頭部全部をおほはず、半分だけ引きかかるやうに作られ、紐を通して頭に結びつけるためのものであらうか、兩顳顬に穴があけてある。この變化は色々な原因から生れるのであらう。第一、觀客が四方から又は三方から見物に取り圍まれてをる限りは面をすつぽりと冠る必要がある。寺院の前の舞臺でやつた行道である伎樂の場合は左樣であらうし、行列と深い因縁を持ち、假面が特製されても、舞臺から又は上から眺められてギリシャの劇場においてもその必要があつたらう

◇

然るに漸次見物席が後退し、舞臺と見物席が專ら正面的にのみ相對するやうになれば、面は平面化してもよい、重量を減ずること、見物が面といふ顔面に慣れてくること等にも原因として一緒に働いたに相違ない、又能に源見の效果が主である、劇場が室内的にかつ小規模となるに從つて、もはや面は一般に效果を沖揺し得ないばかりでなく、顔部に向き易く離ちな表情を邪魔する、かくて面は捨てられ、いはゆるメーキング・アップがこれに代つた

◇

つまり、淘汰されたのである。新派劇で皮面を用ゐる以前に、俳優や土やブドー酒の滓や草木のしるで顔をメーク・アップしたのであつたから、無論ただの淘汰ではない、進化の限定陶汰的淘汰とでも呼ぶべきであらう。原始演劇は一部分默劇であつた。言語よりは動作が先だからである。然るにいはゆるパントマイムはギリシャのミモスがローマへ傳はつて或る程度の成熟を成し遂げた時に、出來上つた、これも同じ經過のやうに思ふ。歌舞伎の隈どり等の心理的な表は、この方面からも説明され得ないであらうか

◇

さて、このミモスと伎樂とは非常に似通つた點を持つてゐるやうに、私は思ふ、ミモス系統の面と伎樂の面の起源などは、寫眞だけから見ると、まるで同一のやうなのさへある。細かな一々の點で、その他にも氣づいた類似はあるが、とに角、類似は著しい、無論それと共に相違もまた決して少くはない。不圖私はこんな點を思ひだす。西洋人が歐洲の都會地に適當な日をつけて、調べに出かけた頃山の中で始めて西洋人を見た人は、天狗が出るといつて騒いださうである。うつかりすると伎樂とミモスの比較もこの時の村人の心理を取るかもしれない

◇

彼等はその時節に天狗の概念を有してゐた、それでそれを西洋人に結びつけたが、西洋人は現實において決して天狗ではない、といへばそれまでである、しかし天狗の概念發生には、鼻頭で尖つた異國の胡人の面貌が入り込んでゐないことはなささうだ、ミモスは決してそのままで伎樂ではない、けれども讃甘、高尻、曉甚だ甚なり、といつたやうなところのものが、伎樂面乃至伎樂その者の本性には著しいのである、用心してかかつたら、この間の消息から何等かの收穫をなし得るかもしれない、だが、どんな道を經て來たか

◇

……ギリシャ文明の影響を取りいれたいはゆるスキタイ文化に屬する種類の遺物が、外蒙古から發見せられ、それは紀元前第一世紀頃までさかのぼるといふ、そしてなほ、羽田亨氏著西域文明史概論によれば、鋤牽隴白道長の其柱臨に「伎」といふ字が書いてあつて、それはソグト語のミール、即ち日曜日の意味ださうである、このすばらしい一語は、北支那から西域を經て遠くサマルカンドに至るべきもので、この語がそんな道を通過して來た、さういふ道があつたとすれば、ミモスの面もまた通過する土地の風雨にたたかれながら、それをたどつて來たのではなからうか――無論、これはこんな方面に門外漢である私のほんのファンタジーである

米陸軍追撃機の一隊

正に戰鬪開始の行動に移らんとするかにも見える米國空軍の新銳機です

# 植民地土民教化とその根本問題（下）

大悲閣主 米澤玄甫

## 土民の教育附 其目的と方針

シャイレー氏曰く

「土民に對して一度知識の門戸を開く時は之をして一定の程度に止めしむる事難く、益々進んでは終に他國の支配を受くべき事を潔しとせざるに至る」

と、よしんば茲にシャイレー氏の此言ありとするも、又夫が如何に野人の常識に似ひしようとも、二十世紀の今日、彼等土民を愚かにして依らしむる政策の取り得るべきでは絶對ない、然者如何に教務すべきであるか、と云ふに今の所何人も

**定見を持** ち得ないのである。而もクローマー卿は「過去及現代の帝國主義」なる著に『植民地に於ける母國の教育方針にして誤まらんか、之が爲に却つて母子兩國民の分離を誘ふに至らん』

と説破して居るのである、思ふに殖民地土民の教育は、常に文明的な知識を注入するを以て能事了れりとしてはならない、夫が目的であつては決してならないのである

**教育を施** す時に從つて、彼等が社會に活動し得るの力を養ふと共に、生存の意義を悟らしめねばならぬ。[illegible]

何の影響ぞ、然る後に於いて、彼等の精神的要求に顧慮しつつ

**舊慣傳統** を利導する

方針の下に教養を施くべきであらうと思ふ。既述の教育方法も純粹ではあらうが、斯くとも其教材の場合は、必ず土民の社會狀態及び精神的事情に順應する授務をしなくてはならぬ、萬一、此點を深く誤した場合はどうであるか？吾人はビルマをみよ、セイロンをみよ、ジャマイカをみよ、と斷じたい、直接植民地の社會事情と没交涉な教育の結果は、土民として敗務の風を助長させ、社會的勢作、風紀を

**紊亂する** バチルスと

ならしめてゐる、そのモチーフが何か、といへば新文化を吸收して精神的には發達しても、共に生活してゐる社會人は依然たる奥下の經濟の態度である、故に自然惡思にのみ睨せて周圍と相入れず、職も得られず、徒食するの止むなきに至つて、終には厭世的なニヒリストか、極端なデカダニストとなるかがおちである。かくては彼一個の不幸ではなく、當局者としても、統治上非常な障礙に遭遇するは必定であらう

**土民の教化と根本問題**

さて土着たる土民の教化を如何にしてゆくであるか

**前述する** 所を以てしても、[illegible]

民に服從し易からしむる樣教化するのであるか、民族的自覺の勃發がある。彼等が智識食慾等を振り翳して來た場合、母國民は心よく其半座を分ち與へ得るであらうか、人間としての我意識の發展と識影は、必ず彼等に生存の意味を知らしめんとするであらう、宗教は平等を説く

**神は愛を** 說く、然るに社會は階級の征括にとざされ、エゴイズムと罪惡のルツボであるとすれば、果して彼等は何に依つて精神生活の安心を得んとするか、神の指示は總て虚言であり、罪惡はスクラップ・オブ・ペーパーに過ぎないではないか、かかる場合、彼等は決して罪惡の救濟を想ひ母國民の介在せざる社會を想起するであらう、かうした土民を一歩どう教化すればいいのであらうか、野人は思ふ、夫には先づ人間の

**生存に關** する根本問題から解決すべきである。と、吾して人間は何の爲に生きて居るのか？爭者は之を一般にして考へて來た

一、生れて來た因縁を無視して、生るべき意思もなく、又生きんとする總の發掘もなく、自然の臣會に有機的に培はれる人間の生命の因縁を先づ意識すべきである

二、自己のテムペラメントと、環境との關係を如實に意識せよ

「人間は如何に生きるべき」かと云つても如何に生き來たかを考察せなければ、[illegible]には出ない、先づ

**社會事情** [illegible]味しなければ「如何に生きるか」の方策が分らないではないか

三、かくて獲得した技能に從つて社會生活を營む場合、如何にせば自分の生活をジャスチファイし得るかを考へ、生活醇化の方策を思索せよ、五十年の生涯と云ふも時間は刹那の連續に過ぎない、故に個の刹那の充實如何が、人間一生の價値測定の基準になる譯である

**現在に生** きよ、と云ふ意義本然に宿まれてある、かく考へ、かく思つた結果、犯者は自ら進んで宗門に身を投じたのであつた、際限の無く放蕩無我の徹底した生活醇化の現實化を目的として、二つの思想を根底として自ら俳食天香氏の云ふ下坐奉仕の行持、此を告白する、併しながら、之は犯者一個の契機であつて、到底ボヂサッタでない限り、之を以て他者を律しようとはいささかも考へて居ない、又さうした

**お節介の** 許さるべき

でもないと思ふ、では教化方策等考へる餘地はないではないか、と問はれるであらうが、今の所その便法の發見されさうもないのである、併しながら少くとも次の點だけは云へる、即ち人間は生きて居るその生活に生命の脈打つ限り、自らの意思は自らが決定すべきであらう筈だから、個々において其本能的衝動の昇化と、生活意思の醇化を企圖し以て社會を住みよくすべきであると、前述する三種に關して相當の思策の與成を來したとするも、夫々の

**生活手段** は總々に分たれて來るが自明の事である、是等の個々人の機と分に應じて教化の方策は講じられねばならぬであらうか、恐らく夫を成し得る者は神をおいてなからう、教化とは果して何の謂であるか、尤も昔日本の如きも、曙来漸く精神文化研究所を設置して、思想善導策を考案しようといふ樣な事情であるから、況や植民地土民の教化方策等確定さるべき筋合のものでないかも知れないとしても兎に角如是

**根本問題** の闡明を缺いて、そのエフエクチーブな行動等、どうして期待出來ようものであらう

## 身の上相談

相談相手もなく悲察に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

### 兄として入家した男性への愛著

私は十八歳の内地人女性で御座います。昨年の春父は私の兄であると一人の男性を我が家に迎れて參りました、然し兄であるといふ證據に傷めて困りません、勿論戸籍上兄といふ兄もないのです。兄弟が無かつた私は全に兄がある時いて大變嬉しくなりました、始めの中は兄妹愛を以て交はり家庭教師のやうに智物など教はつてゐましたが月日がたつと共に戀を感じ今では戀といふ樣なものにも鑑らうとし一時も兄の傍を離れ度くありません、兄もよく妾を可愛がつてくれます、父も兄妹を信じて行動を疑ひません、しかし他人へも兄である事を話してゐる關係上世間でも私達を兄妹と認めてゐます、この兄が若し實兄で無ければ私は結婚しても好いでせうか、私はもう他人と結婚したくないのです、保護至急私のとるべき道をお教へ下さい（十八歳の娘）

### もつと思慮深く而も無邪氣に

あなたも聰明な日本ムスメの一人だと信はつく／＼感心させられました、父が兄だと言つて家に入れたのならなぜ兄として兄妹の愛だけに止めておかねのですか、[illegible]

子である場合もありませう、然し十八歳位の少女は戀だ愛だなどといふ樣な淡ら心はまだ早い、今が大切な修養の時代で父が兄といふなら本當に兄と信じソレ以外に斷然出てはなりません、それよりもモット理想のある點で兄といふ異性の性格や行動や頭の働き等をヂッと見つめて研究といふ者か研究する一つの材料に[illegible]

## 家庭メモ

**冬籠用の夜具の用意**

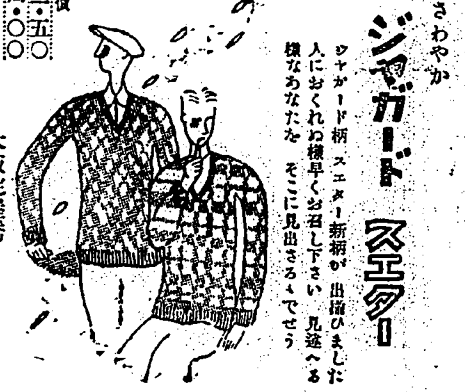
十月の聲がかかりますと袷のすがすがしい感じを迎へる座敷に白絹の夏座布團など出すのは見た眼もわびしく、寒の中の何も彼も手の廻らないやうに思はれます故、今のうちに冬座布團の手入を致しませう。夜具には必ず綿、若くはカバーをかけるやう。カバーは表をお布團の大きさ一ぱいにとり、裏の縁を額ぶちに仕立てて、四隅をつけ、お布團の方に紐をつけておくと便利です

**無花果のジャム**

熟し始めると毎日落ちるのに困しい無花果は、そのままでは保存出來ませんが次のやうにジャムにしておくと重寶です。作り方は無花果は[illegible]に入れたまま火にかけてある程度の鍋の中に七八分開かしてから、[illegible]

資生堂
銀座石鹸
新發賣
一個十錢
東京 資生堂 銀座

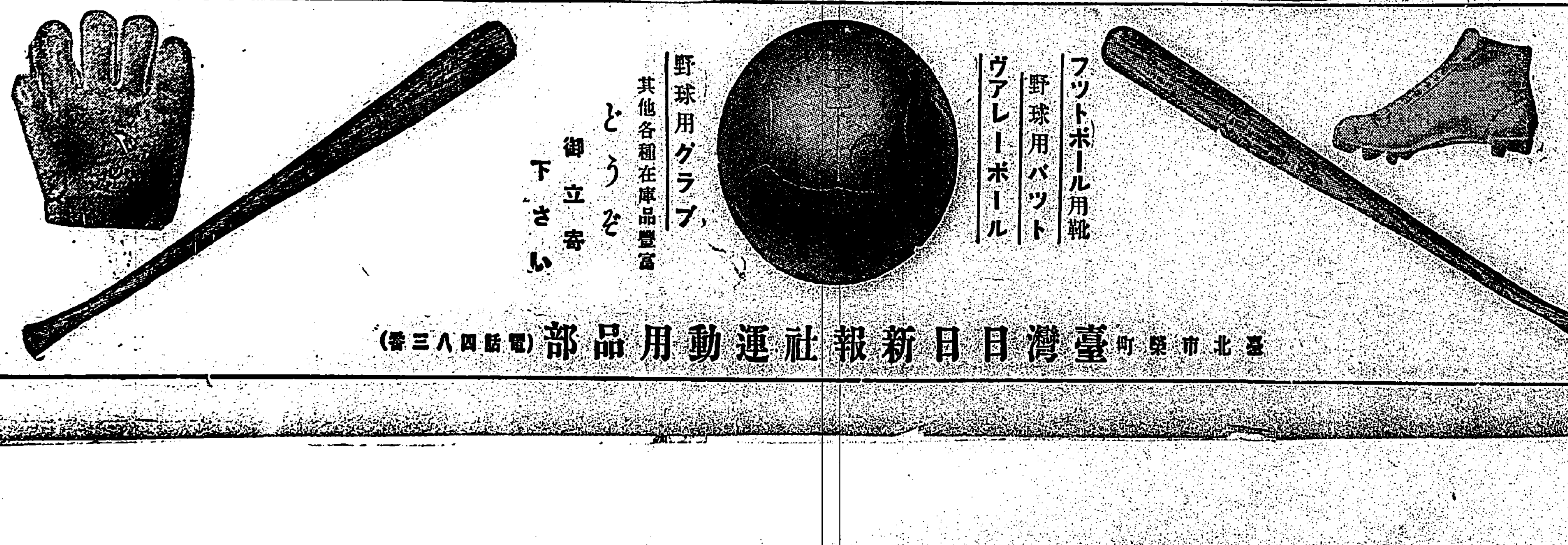
珍花苗
和洋園料及 仙人掌は 翠香園へ
カタログ進呈



秋さわやか
ジャガード スエター
ジャガード柄スエター新柄が出揃ひました 人におくれぬ樣早くお召し下さい 見違へる樣なあなたを そこに見出さるゝでせう
定價 三・五〇 四・〇〇
TRADE MARK MIZUNO CO.LTD
大阪淀屋橋 美津濃

頭痛に ノーシン

効果百%
專賣特許
淋病内服新薬 オトリコン
喘息新薬 オペクタン
小林藥學研究所



フットボール用靴
野球用バット
ヴァレーボール
野球用グラブ
其他各種在庫品豐富
どうぞ御立寄下さい
臺北市榮町 臺灣日日新報社運動用品部（電話四八三番）

# 本島暴風雨に對し畏くも御下賜金
## 總督から御禮の電報

八月二十三日より同二十五日まで本島を襲ふた暴風雨の被害の頗る大なること天聽に達し畏くも天皇皇后兩陛下より御救恤のため御內帑金七千圓御下賜の御沙汰ありたる旨宮內大臣より[illegible]

本年八月下旬管下暴風雨の爲被害少からざる罹災者御救恤金として天皇皇后兩陛下より金七千圓下賜せらる

と十五日附で公電があつたので直ちに府報を以て告示すると共に中川總督より左記の如く宮內大臣及皇后宮大夫宛御禮の電報を發し同時に拓務大臣に對しても報告、御禮を致した

宮內大臣宛

本年八月下旬本島暴風雨の爲被害少からざる罹災者に對し天皇皇后兩陛下より御救恤金として金七千圓下し賜る恐懼感激の至りに堪へず謹みて御禮申上げ奉る

右御執奏を乞ふ

皇后宮大夫宛

同　文

右御執奏を乞ふ

# 度々の聖恩を拜し
## 恐懼感激の至り
### 中川總督の謹話

去る八月二十三日より同月二十五日に亘り本島北部地方を襲ひたる暴風雨の被害は頗る大なるものでありまして死亡及行方不明者百六名の多きに達し流失及全壞家屋は千七百六十六戶半壞及浸水家屋は一萬三千七百三戶破損家屋は二萬六千二十四戶に達し田畑の流失せるもの一千三十三甲、埋沒其の他の被害田畑三千四百三十九甲の[illegible]之が總損害額は實に二百五十餘萬圓を算するのであります。被害狀況は當時拓務大臣に報告して置きましたが善後處置に就ても萬遺憾なきを期し取り敢へず約二萬圓を支出して應急の救護に努めたのであります。然るに今般右被害の狀況天聽に達し畏くも天皇皇后兩陛下より御救恤として御內帑金七千圓御下賜の御沙汰を拜しました。[illegible]七月三十一日より八月三日に亘り中南部地方の暴風雨の際にも御下賜金を拜し恐懼感激に堪へなかつたのでありますが今回再び此の聖恩に浴し誠に恐懼感激の至りであります。早速宮內大臣に電報して御禮の執奏方を御願ひ致しますと共に府報に告示し且つ地方長官に通牒して罹災民は勿論一般島民にも奉戴せしむるやうに致しました。御下賜金に付ては何れ適當に措置致したいと存ずるのでありますが斯の如く度々聖恩を拜しまするこ とは洵に恐懼に堪へない次第でありまして之につけても本島官民は協力一致今後斯る災害を無からしむる樣最善の努力を盡さねばならぬことを痛感する次第であります

**歡興稅反對にエロ戰術**＝問題になつてゐた例の歡興稅―カフエー、バー、ダンスホールへの新課稅が九月廿九日の東京市會に附議されるといふので、カフエー、バー業者組合では一大事とばかり反對デモを敢行することになり、同日午後一時銀座新宿あたりの女給さん約百餘名を引連れて市役所に押しかけ開會の市會に來る市會議員の一人々々をエロ氣分で軟化させ樣と市會事務局前に陣取つた(寫眞は其の光景)

# 名實共に星製藥沒落
## 營業廢止の決議

【東京五日發至急電報】破產宣告を受けつゝある星製藥は[illegible]十一月二十七日限り營業を廢止し[illegible]債權者會の意見は强硬で[illegible]

# 河西澄氏に學位授與

【臺北電話】臺北醫院第二內科醫官河西澄氏が今回醫學博士の學位を授けられたといふ通知が五日京都帝大より入つた。氏は東京府下雜司ヶ谷に明治二十九年生れ、大正四年九月金澤醫專入學、同九年五月卒業後臺北醫院に勤務し、傍ら師範學校の囑託を受けつゝあり、此間各地を視察し[illegible]論文は「[illegible]ネカトール・アメリカヌスの鉤蟲人體感染時に於ける血液の變化に關する實驗的研究」外十二編であつて、曾通十二指腸蟲と混同して攻究されなかつ[illegible]

# 丸山博士が蕃人の血液型を調査

【花蓮港電話】中央研究所丸山博士は一日來花以來蕃族の血液型を調査中であるが、滯在約一ヶ月の豫定である

# 福建省の劉和鼎が飛行機の購入計畫
## 十九路軍に對抗のため
## 基隆の本島人に依賴

【基隆電話】駐閩福建第五十六師の劉和鼎は十九路軍に對抗の目的で中古飛行機三臺の購入を計畫し福州に支店を有する基隆市[illegible]に依賴した模樣であるが[illegible]某方面に渡りをつけ拂下げの運動を續けてゐるとの事である。[illegible]十九路軍との衝突は[illegible]

# 救濟融資策
## 基隆中小商工業者
## 石坂、范兩氏を招き市役所側で懇談

【基隆電話】基隆市役所では中小商工業者救濟資金借入斡旋の第一歩として五日午前十時半基隆信用組合長石坂莊作、商工信用組合專務理事范阿[illegible]兩氏を招き市長室に於て[illegible]懇談をとげる所あつた。市よりの諮問に對する兩氏の答は[illegible]石坂氏[illegible]范氏[illegible]引下げを許せば本月中には實行する豫定、更に新しい組合員の勸誘に努めつゝあり[illegible]

# 重慶武勝方面で兩軍つひに衝突

【漢口四日發聯合】重慶來電によれば四川內戰の緊迫次第に濃厚化し、四川督辦劉湘は部下軍隊を率ゐ成都に向ひ、これに對し成都には鄧錫侯は第二十四軍を繰出し、兩軍遂に三日朝から重慶、武勝にかけ遂に衝突を開始した

# 匪賊大討伐の治安維持會組織
## 各省にも分會設置

【奉天五日發電通】匪賊の大討伐を實すため臧式毅、熙洽、張景惠[illegible]を以て治安維持會を組織し、各省に分會を設け、各縣に治鄕局を設け、日本軍の援助の下に匪賊討伐を行ふ方策を執る事となつたが一相當效果を期待されてゐる

[illegible]氏其他[illegible]關係者は五日午後一時公會堂に參集し協議の結果[illegible]

# 嘉義神社の祭典打合會

【嘉義電話】二十七、八兩日執行される嘉義神社祭典打合會は五日午後一時より嘉義公會堂に於て[illegible]各川[illegible]の上祭典執行[illegible]其の他の催し物についての大綱を協議し、各係の具體的決定を[illegible]午後三時散會したが例年通り中央噴水前[illegible]盛大に執行する事となつた

# 高雄神社の祭典打合會

【高雄電話】高雄神社祭典に[illegible]

# 帝大の敗因は攻擊の不振
## 帝慶戰戰評　橫澤三郎

【東京支局五日發特電】今春六大學野球チーム中最も充實せる投手陣を有つチームと評せられた帝大軍も對法政戰には[illegible]高橋兩投手の不振の爲めにストレートの二敗を喫したが今秋こそ優勝圈內に入らんとする意氣に燃えて今日は新進菊地投手を立てて對慶應戰に[illegible]ダークホース帝大に對し慶應は第一投手上野、小川のバッテリーを以て之に當らしめ[illegible]對等に　進められた。[illegible]

[illegible]し堅擊に努め、四回原田、[illegible]の四球と田中の安打で無死滿壘となり、次打者岸原の二壘ゴロを川瀨本壘に投じたが、[illegible]者岸原の盜壘を[illegible]のチャンスを逸して一點を返し[illegible]好のチャンスと思はれたが次打者[illegible]川之を落球して[illegible]

士氣の[illegible]

# 臺中の在鄉軍人會の基金募集

【臺中電話】臺中市には在鄉軍人會の基金募集一萬圓を豫定されたにつき[illegible]市助役が四、五兩日に亘り市內の銀行會社等につき寄附を勸說中であるが[illegible]

他の打合せをなしかくて祭典につ[illegible]

# 臺北州下青年團の聯合運動會
## 三十日帝大運動場で

秋の王座を占め盛大なる例年開催してゐる臺北州聯合青年團主催の第五回青年團聯合運動會は愈々來る三十日午前十時から臺北帝大運動場に於て盛大に開催さるることとなつた、運動種目其他は左の通り

一、運動種目　(一)個人競技(参加者全員)(二)團體(部)
(一)陸上競技(1)競走(百米、四百米、千五百米、五千米、八百米繼走)[illegible]
(二)[illegible]
(三)[illegible]
(四)分列行進、各郡市聯合青年團
(五)女子競技、[illegible]
二、出場者(一)資格　州下青年團員にして明治四十年十一月二日以後出生し入團後滿六ヶ月以上經過したる者とす、但し現に學校在學中の者又は學生生徒たる者は之を除く
(二)制限　陸上競技(1)各郡市青年團毎に各種目二名以內、但し繼走は一名とし[illegible]

一、繼續二名以內とす、出場種目は一人二種目以內とす、但し繼走は此の限りに非ず
(2)體操、各郡市聯合青年團を一團として行ふ、各團の配當時間は入場退場を加へ八分以內とす但し運動種目は郡市任意とす
(3)分列行進、參加青年團は全部分列行進をなすものとす、但し人員は凡そ三十名を以て一隊とす、之に充たざる團は適宜合同するものとす

因みに臺北州は昨年開催せられた全島青年團陸上競技大會に於て優勝旗を獲得してゐるし州下各青年團の意氣極めて軒昂たるものがあり當日の盛會を豫想されてゐる

# 東京大學リーグ戰
# 慶應先勝
## 六A對二で帝大を屠る

[illegible]慶應野球部帝大戰第一回戰は神宮球場で五日午後二時二十八分慶大先攻に開始された、慶大の打撃[illegible]片田、長濱、帝大の打撃[illegible]

[illegible]する所が多かつたのではないだらうか、七回四死球續出で上位打者プレートを岸本に讓れば岸本投手のコントロール定まらぬに乘じ、選球に力めた[illegible]が三番打者田中二壘打を返したが好機を逸して去つた帝大軍の攻擊力は全くスランプに陷り、菊地投手の好投も空しく度々チャンスに惠まれ乍らも好機を逸してしまつた、然も高橋梶原の調子が[illegible]攻擊方面に於ても一度スランプより脫すれば速球、田中、梶原等の攻擊力は侮り難きものである。スランプより脫した帝大軍に對する期待は大なるもので新進投手菊地君も投手としての經驗を積めば相當の期待はもてる投手振を示した

[illegible]六A對二で慶應の先勝するところとなつた時間四時三十一分

▲帝大四回二つの四球と田中の左翼安打で無死滿壘の好機を迎へ梶原の三振で一點、七回一死後四球に出た戶田の代打橫田が坪井の代打片桐の安打で三進し、遊失に生還計二點を加へた外打擊不振で上野から二安打を得たのみ、七回から代つた岸本の亂れをも拔けず、四球の連續で得たチャンスも摑めずに終る

▲慶應は菊地をよく打ち殆んど每回チャンスを作つて得點を狙ひ六つの單打と大井、堀の二壘打で四回迄に四點、六回に二點、計六點を得て先勝したのは攻守の好調を示す慶應と打擊のスランプにある帝大の試合としては順當の結果と云ふべきである

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 慶 | 打 | 安 | 犠 | 振 | 球 | 刺 | 殺 | 失 |
| 應 | 31 | 8 | 1 | 4 | 2 | 7 | 9 | 3 |
| 帝 | 29 | 2 | 0 | 3 | 1 | 1 | 9 | 3 |
| 大 | [illegible] | | | | | | | |

(試合時間二時間三十一分、二壘打、三壘打、[illegible])

慶帝二回戰　慶帝第二回戰は六日午後二時半から神宮球場で行はれる

# 國語演習會
## 臺南共榮會の

【臺南電話】臺南市共榮會主催國語演習會は既報の通り五日午後一時より市公會堂で開催出場者は臺南市內公學校兒童四、六年生、補習科生、青年團員等合せて男女四十八名を算し開會劈頭一同君ヶ代合唱の後演習に入つたが大體に於て昨年に比し非常に進步を示して同四時終了それより講評及び兒童[illegible]より成績優良者に對し賞品の授與があつて閉會裡に散會した

# 新竹州の國語演習會

【新竹電話】新竹州にては十月五日新竹第一公學校に於て州下の國語演習會を開催すると

# 英國巡洋艦
# 基隆訪問
## 來る二十日に

英國巡洋艦カンバーランド號は來る二十日基隆港を訪問、四日間港內に滯在の由、同艦は一九二五年建造にかかり一萬噸ケント級の力強い巡洋艦である

# 蕃童も加はる聯合運動會

【宜蘭電話】九日午前九時より蘇澳小學校庭で小公學聯合運動會が催されるがそれに是非蕃童教育所からも四十名程加はる事は他校に於て見られぬ一特色とされてゐる

# 彰化消防詰所落成式

【臺中電話】彰化消防詰所竣成式並に自動車ポンプ放水試驗は午前十一時半から彰化街の主催にて彰化公會堂の廣場に於て行はれ坂口臺中州警務部長、松岡臺中警察署長の臨席もあり式は[illegible]報告式辭祝辭[illegible]の如く終つた後上の消火演習を行ひ十二時半終了、それより公會堂內[illegible]で祝宴を張つた

# 慰藉料に相場なし
## 大審院の新判例

【東京五日發至急特電】新潟縣三條町字四日町大久保ヤスは新潟區裁判所書記吉田幸次と[illegible]を通じ同棲十三年後男は死んだのでヤスは男の實家に行くと埒があかないからと[illegible]つけられたので慰藉料二千五百圓を請求したが、裁判所は四百圓と判決した、ヤスはこれを不服として增額を求めて上告したが大審院は慰藉料に相場はない裁判所は諸般の事情を斟酌して自由に裁定し得るものと上告を棄却しこの點を新判例とした

# 竹東郡の業主懇談會

新竹州竹東郡にては產業開發の先決問題として小作慣行の改善を爲すべく各庄業主懇談會を開催する事としたが、同郡に於ける小作地の割合は總耕地面積の六割七分に相當し大部分を占めてゐる、此小作地が從來の口頭契約に依り年々小作人の轉々する狀況に在り到底安定して耕作するを得ない狀態である、どうしても正式契約に改めなければならぬ、此見地から竹東郡聯合業佃會に於ては郡守自ら陣頭に立ち左記日割により懇談會を開催して正式契約の促進及堆肥綠肥の施用深耕等の使用等を獎勵せしむる筈

十月七日北埔庄業佃會、十日竹東庄同、十二日芎林庄同、十三日峨眉庄同、十四日橫山庄同、十五日寶山庄同

[illegible]が當日は臺中の[illegible]消防組長同組員臺北消防組からも出席者あつた外に佐藤彰化郡守、中津臺中州協議會員李彰化街長楊田同助役その他多數來賓の出席もあり街民の參觀者も五千餘人に達し同公園內は人で埋まるの盛況を呈した

# ねてゐる間に金鎖を盜まる
## 麻醉劑をかがされたか

【臺南電話】中華民國廣東省生れ住所不定の[illegible](三〇)は去る九月十一日夜臺南市福住町一の三一二臺南旅館陳江氏英方に到り泊り込んだが午前三時頃女は口邊に異樣な臭氣を覺えるので目をさましてみると男をゆり起こし[illegible]したのではないかと質した所男は別に何もしないと云ふのでおかしいと思ひ乍ら女は再び眠についたが午前四時頃男が又もや起き出して便所に行つた隙何時迄たつても姿を見せないので不審を抱きフト自分の足につけてゐた金鎖を見るとなくなつてゐるし賊盜の檻に置いてゐた鞄も見えないのでサテは盜賊だとばかり早速屆け出でたので臺南署で搜查中の所三日夜同人を逮捕し目下嚴重取調べ中であるが女が感じた異樣な臭氣なるものは或は麻醉劑を用ゐたのではないかとの疑ひあり女の語る所によれば最初目覺めた時に男の背後に白い液を入れた容器があつたのを誤つてこぼしたと云ふのでそれ等のものにつき極力搜查を行つてゐる一方餘罪も多數ある見込みである

# 新竹山岳會
## 鹿場大山登山

新竹山岳會にては十月十五六七の三日間の十連休日曜を利用し鹿場大山登山を計畫會員を募集中であると

# 高雄州郡守市尹會議附議事項

【高雄電話】既報六日から開催の高雄州郡守、市尹會議附議事項は次の如し

諮問事項

一、管內の概況を問ふ
一、各郡市において緊急施設又は改善を要すと認むる事項を問ふ
一、[illegible]の能率增進に關し適切なる方策を問ふ

協議事項

[illegible]水利組合令第五條改正の件外七項、指示事項十五件注意事項二十三件希望事項八十五件

# リセプションを中止
## 支那總領事館が雙十節に

臺北支那總領事館にては一昨年三月開館以來既に二回に亘り十月十日の雙十節即ち民國革命成就記念日を以てリセプションを擧行し昨年の如きも木下長官、外交關係其の他を招待したが、今回東京駐在支那公使館よりの通達に依り來る十日の同節にはリセプションを中止する由

# 北林水道の通水式擧行

【花蓮港電話】かねて總督府より二千五百圓の補助をうけて工事中であつた北林水道は此程完成四日通水式を行つた

# 花蓮港の慰問袋二千箇を突破
## 五日荷役不能

【花蓮港電話】花蓮港支局の慰問袋取扱ひは臨下交通不便の地より續々到着するので五日の締切は之が整理のため多忙を極めた有樣で支局扱ひ二千箇を突破し現金は百二十圓であつたが五日は海岸荒天風のため荷役不能で發送出來なかつた

# 除隊兵は八日出發

【花蓮港電話】花蓮港分屯大隊昭和五年徵集前期兵三十七名の除隊式は七日午前九時から行ふが八日出發するので一般見送り人は[illegible]乘船桟橋の筈で午前七時三十分營門出發するので一般見送り人は[illegible]金通り驛前より[illegible]棧橋前の指示の[illegible]所で見送りをなすこととなつてゐる

# 高雄港九月の水揚高
## 昨年より一萬[illegible]

高雄港九月中の魚類水揚高は三十六萬六千三百二十四キログラム、金額七萬二百二圓で主なる魚類はマグロ一萬一千六百五十圓、カジキ一萬七千、[illegible]

# 業佃協調施設懇談會

臺北州淡水郡石門庄長江文通氏は同地方の業佃改良の先覺者で次男を宣蘭農林學校を卒業せしめ父子協力自家小作人に對し自費を投じ業佃改良を獎勵し每年業佃協調施設懇談會を開催し居れるが本年も來る八日午前十一時より自宅に於て本年は特別に個人夫婦を招め業佃協調施設懇談會を開催し郡農業技術員其他業佃家の講演を聽取し且つ指導を行ふ由

# 滿鮮視察

【高雄電話】高雄州旗山郡旗山第一公學校長[illegible]校長は滿鮮教育會主催の滿鮮視察團に加はり同方面の教育視察をなすこととなり十日一行と共に出發の筈

# 吉野水道改修を請願

【花蓮港電話】吉野水道は明治四十三年の創設に係り人口增殖の爲大により給水不足を訴へてゐるのでこれが改修工事を督府へ請願した

# 婦人の農事視察

【臺中電話】臺中市では市內後壠子小橋子、頂橋子、[illegible]等に於ける篤農婦人の農事視察團を組織し五日正午臺中市勸業部に集合し係員の案內で市內東勢子の農會種苗場及び州立農事試驗場を視察せしめたが婦人の農事視察は市では今回が初めてである

# 溺死二件

臺北州淡水郡三芝庄新小基隆字二坪頂四八番劉良(二七)は去る三十日同庄老梅の親戚に行くと家を出たまま行方不明だつたが四日同所老梅溪上流に溺死してゐるのを發見された、臺北州宜蘭郡員山庄枕頭山三五九吳氏阿蔭(二)は五日午前十一時五十分頃癲癇發作のため自宅前の池に落ち込み溺死した

# 勞働團體の組合員數
## 世界各國の調べ

最近に於ける我國の勞働組合運動の大勢は所謂日本勞働組合會議の結成を中心として次第に整備化しつゝあるが、一面組合の組織化が一般勞働者より更に各種の俸給生活者にまで及び、所謂一般無產者大衆の組織化が著しく發展せる傾向にあるのは極めて注目すべき現象であるが、この勞働組合組織に關して最近協調會に於いて世界に於ける組織勞働者數を調べた所によればその數最も多きはソビエートの千三百四十八萬人にして次ぎが獨逸の九百六十九萬人にして日本は三十五萬四千人となつてゐる今各國別に之れを見れば次の如し

| | |
|---|---|
| ソビエート | 一三、四八九、〇〇〇人 |
| 獨逸 | 九、六九一、七九四 |
| 英國 | 四、六七二、一四四 |
| 米國 | 三、四九六、五八〇 |

# 九月下旬の高雄の漁況

【高雄電話】高雄港九月下旬の漁況は天候良好で漁々新漁船の出漁に入り大型小型漁船の出漁は漸次增加の傾向でこの結果魚類の水揚高も昨年に比し著しき增加を示してゐる、近海漁も亦中旬に引續いて旗魚の回游多く活況を呈してゐる魚價は中旬に比し約七錢三厘旗魚八厘鰹七厘の何れも下落である、因は漁獲增加の爲であると、同旬本下旬の內地移出は約四十九斤でその他は島內消費である

# 嘉義郡下各庄助役事務打合會

【嘉義電話】嘉義郡下各庄助役事務打合會は來る十日午前九時より郡會議室にて開催すると

# 大井高雄醫院長七日に赴任

【新竹電話】高雄醫院長大井博士は七日午前十時三分發急行にて赴任すると

# 老母の縊死

【高雄電話】高雄州潮州郡竹田庄[illegible]の母[illegible]氏金妹(?)はこの程自宅裏で縊死をとげたが原因は貧困の爲らしい

# 九月中の高雄驛收入
## 十三萬餘圓

高雄驛九月中の收入總額は十三萬一千八十五圓で昨年同月に比し一萬六千三百十九圓の增加である、收入の主なるものは九萬九千四百七十九圓、出札收入二萬九千四十三圓、手小荷物收入一千三百八十八圓等である、同じく主要貨物發著噸數は發送三萬七千三百五十噸到着二萬五千九百五十四噸で其內譯を擧ぐれば

△發送

| | | | |
|---|---|---|---|
| 肥料 | 二〇、九五二噸 | 金物 | 二、九七三 |
| 木材 | 二、七五八 | 石炭 | 二、一三一 |
| 洋灰 | 九〇五 | 鮮魚 | 五〇五 |
| 米 | 二七〇 | 瓦煉石 | 一〇〇 |
| 砂糖 | 五八 | 其他 | 六、六九八 |

△到着

| | | | |
|---|---|---|---|
| 米 | 一七、六五四 | 西瓜 | 一、三七四 |
| 砂糖 | 六五〇 | 木材 | 六二〇 |
| 鮮魚 | 二五六 | 金物 | 二五四 |
| 石炭 | 一八八 | 千噸 | 一八〇 |
| 其他 | 一四、七七八 | | |

で昨年同月に比し發送は四千三百七十一噸、到着は九千六百四十八噸の何れも增加である

# 御成町の公賣
## 流質品賣上

臺北市御成町公設質舖にては五日流質品大賣出の結果點數に於て七百三十八點金額に於て二千三百二十九圓九十七錢の賣上をなしその步合、點數六割五分金額六割八分であつた

| | |
|---|---|
| 內地 | 三、〇〇〇、〇〇〇 |
| 支那 | 二、八〇〇、〇〇〇 |
| 墨西哥 | 一、八五〇、〇〇〇 |
| チェッコスロバキア | 一、七三八、二六五 |
| 佛國 | 一、二〇〇、六〇〇 |
| 墺太利 | 九九九、一三七 |
| 濠洲 | 九一二、五四一 |
| 白耳義 | 七二四、四〇八 |
| 瑞典 | 五六四、〇〇九 |
| 和蘭 | 五六一、〇三七 |
| 波蘭 | 五一二、三一七 |
| 日本 | 三五四、三一二 |
| 加奈陀 | 三一〇、五四四 |
| 丁抹 | 三〇〇、〇〇〇 |
| 伊太利 | 三、〇〇〇、〇〇〇 |

內地三、〇〇〇圓　臺北一、[illegible]圓
新竹二、一〇〇　臺中八、一〇〇
嘉義七、一〇〇　臺南五、一〇〇
岡山[illegible]　屛東四、一〇〇
岡山[illegible]　高雄三、[illegible]

である、尙之を前年同月に比すれば數量に於て九萬二百三十七キログラム、金額一萬七百三十七圓の增加を示し平均價格十九圓一厘は二圓四厘の下落である

# 滿洲及對岸將兵慰問袋領收報告(二十六)

一慰問袋　五百參拾壹個也　城東會小校所扱(第二回)竹林樹松外四百參拾貳名殿
一慰問袋　四百八拾八個也　京和會社出張所扱[illegible]外參百六拾參名殿
一慰問袋四百五拾個也　旗山郡日取次店扱[illegible]外[illegible]
一慰問袋、四百參拾六個也　大稻埕婦年團扱[illegible]外參百五拾參名殿
一慰問袋參百六拾八個也　臺東支廳日取次店扱[illegible]外參百拾九名殿
一慰問袋參百貳拾七個也　南門外町委員事務所扱(第四回)國良多外貳百九拾七名殿
一慰問袋參百貳拾四個也　花蓮港日支局扱[illegible]
一慰問袋參拾六個也　西町委員事務所扱(第四回)[illegible]外參拾參名殿
一慰問袋貳拾四個也　田中[illegible]殿
一慰問袋貳拾個也　[illegible]校外[illegible]
一慰問袋貳拾個也　[illegible]
一慰問袋拾五個也　臺北女子職業學校生徒一同殿
一慰問袋拾壹個也　水路[illegible]
[illegible]

一金百四拾五拾九錢也　五股高等小學校職員生徒一同殿
一金拾七圓也　近海郵船會社花蓮支店一同殿
一金五圓也　基隆　大月[illegible]
一金貳圓也　基隆　中野[illegible]
一金貳圓也　張[illegible]
一金壹圓也　[illegible]
一金拾圓也　基隆　伊政靑年會殿
一金拾五圓也　八堵靑年團一同殿
一金貳拾六圓貳拾錢也　興亞[illegible]
德千外三十七名殿
一金五拾圓也　下營久保[illegible]
一金參拾圓也　[illegible]
一金壹圓也　淡水　中央[illegible]
一金參拾圓也　[illegible]
一金五拾錢也　[illegible]
一金五拾錢也　[illegible]
一金拾圓也　[illegible]
一金六圓也　商工學校記念[illegible]
一金貳拾五圓七拾錢也　[illegible]外[illegible]
一金五圓也　新竹州立[illegible]外四拾六名殿
一金貳圓也　新竹郡[illegible]
內兩院會殿
一金貳圓也　新竹郡[illegible]
一金參圓也　[illegible]
[illegible]
一金七圓也　[illegible]
一金拾五圓八拾錢也　[illegible]
一金七拾壹圓也　[illegible]
外百拾六名殿
一金貳百拾四圓八拾錢也　[illegible]
會外百貳拾六名殿
小計慰問袋貳千八百四拾四個也
小計金六百參拾七圓五拾九錢也
累計慰問袋貳萬六千百八拾貳個也
累計金八千貳拾參圓參拾五錢也

臺灣日日新報社

特別廣告

內科花柳病　山本醫院　本町[illegible]

阪東好太郎尾上榮五郎主演「富士」所載
鬼火
東活特作阿部九州男木下次郎主演
道中評判影法師◇天眼通
第2世界館

# 漢文臺灣日日新報

## 聯盟委員會草意見書 完成時乃打電於我代表部 外務省委員氏名

五日東京電。對報告書之我政府意見書。起草所關外務軍部聯合委員會。依左記期日開會。
一、五月六日。在外務省委員會。研究起草方針。
一、七月八日。開聯合委員會。依外務省案。決定意見書大綱。
照此大綱決定後。於外務當局之手。著手起草。大體至十月二十四、五日頃完成。大綱決定時。乃打電於壽府我代表部。對十一月理事會。講究對策。然外務省委員會。五日午後二時起。於裡俊關外務次官官邸。作第一回合會。委員氏名如左。
有田次官、松田條約、松島歐米、谷亞細亞、武富通商各局長、白鳥情報、坪上對華文化兩部長、吉田駐土大使、松岡洋右、守島、柳井、吉澤、鹽崎各書記官、

## 陸相對記者團會見 其言明堪刮目

五日東京電。荒木陸相。四日午後七時在官邸。對記者團。以私的會見。關報告書。言明如左。極堪注目。
一、帝國々策決定。全國民之決心。今者堅如磐石。故報告書無須過於重視。政府與國民。今以決意遂行便佳。此乃余之對報告書基本觀念也。
一、調查團努力足多。然報告書不甚可取信。故以此爲解決案之基礎。乃絕對反對。
一、何故報告書不足置信。蓋此不過敍述經過而已。
一、解決日滿紛爭。使東洋和平。若是聯盟希望。則日華紛爭原因。不可不詳查日華日滿間歷史事變發生前後實狀。兩國國民性。東洋環境地位。全然不用。於日華紛爭解決無意味。故余評此報告書爲東洋旅行記也。
一、結論示解決案。然滿洲國旣承認。日滿關係解決。以事件前歷史爲基礎之法律論解決。不成問題也。
一、滿洲問題最良之解決。乃在認定今日狀態。聯盟若出以違反此事實之態度。則欲解決紛爭適足以攪亂平和。不可不負其責。
一、余非評歐羅巴之事。而國際聯盟。於歐羅巴得作何事乎。
一、若聯盟以報告書爲金科玉條。則滿洲成爲第二巴爾幹。或言之土耳其也。
一、結論第一滿洲問題旣解決。第二以法律爲解決法。乃擾亂國際平和。

第三聯盟置重此報告書。則聯盟之運命。是聯盟自身寧其不安也。

## 俄國沈默 避不批評

四日莫斯科電。對律敦報告。言論機關。官憲等一切沈默。作避批評。

## 美日漲水 慘落後稍昂

四日紐育電。美日漲水。三日因律敦報告書。落一弗二十五仙。爲二十三弗。四日反騰。爲六十二仙二分一。

## 警察部長更迭

五日東京電。五日異動發令如左。

任岐阜縣書記官（四等）補警察部長 岐阜縣書記官（警察） 土井章平
任青森縣書記官（三等）補警察部長 青森縣書記官（警察） 山內織吾

## 滿洲里叛軍 同類相殘

四日哈爾賓電。滿洲里方面。寒氣爲甚。已有薄冰。叛軍因給料不給。倘奪良服。今朝來於各所同類相殘。形勢不穩。又監禁中山崎領事。爲非監禁邦人。求俄領事購入食料三千圓。邦人欲脫出俄領。正伺叛軍之隙。然事變來通信杜絕。詳細不明。

## 滿鐵總裁 乘飛機歸任

五日東京電。林滿鐵總裁。因理事補充問題解決。六日午前七時。乘羽田飛行場發飛行機。直赴大連。

## 臺銀發行券 四千萬圓 閑散期現象

臺銀發行券。現屆資金需要閑散期。對米其他放資以次收回。在九月末日四千四十五萬圓。十月一日四千二十五萬圓。至三日爲本年最初之破四千萬圓臺。收縮爲三千九百八十八萬六千圓。然視前年同日。尙膨脹六百萬圓。卽比前年通貨膨脹近二成。又同行新發十圓改造券

## 異議二三點求修正 國民政府決定

五日上海電。國民政府。四日夜開臨時閣議。協議對律敦報告書之國民政府態度。就二、三點有異議。且要求修正。外交部承認。深更散會。有案於五日中央政治會議附議。正式決定。

## 美國務省尙守沈默 蓋欲俟世界輿論普及 而統一戰線

四日華盛頓電。國務省對律敦報告。今者尙守沈默。有左記意見。卽國務省意見發表前。先俟極東問題之世界輿論普及。欲統一戰線。故其意向。[illegible]美國所欲言者悉言盡矣。世界輿論。旣不受他之牽制。[illegible]開始審議。不爲積極的行動。當面要人同聲[illegible]。四日午前中。[illegible]研究報告書。謝絕記者面會。

比豫定稍緩。按至十一月中旬接收。自十一月二十一日發行云。

## 屏東郡產技 七日礎商事項

屏東郡役所。訂來七日午前十時。在會議室。開產業技術員礎商會。附議事項如下。一、獎勵栽培糯米之件。二、獎勵蓬萊米早期乾圃栽培之件。三、籾實賣改善。及籾乾燥調製等云。

## 霧社神社名 名霧岡社 按至三周忌竣功

臺中州。爲霧社復興計。銳意急於工事。而霧社神社。用阿里山檜。請得此處。照所豫定。至來二十七日三周年忌前。可以告竣。又殉難殉職者記念碑。亦在埔里街。急於工事。近日碑文全部彫刻完了。立運往霧社豎立。又神社命名。去三日竹下知事。兩部長。關係各課長等。礎商結果。決定取霧社之霧字。名爲「霧岡社」。訂來二十六日。舉鎮座式。阪口警務部長其他關係郡守等。欲臨場。又記念碑。於同日午後。亦決舉除幕式。三周年忌。擬於翌二十七日。在碑前舉行。山遺族等三百餘名參列云。

## 滿洲放棄絕對反對 孫科氏聲明

五日上海電。上海滯在中。廣東派領袖孫科氏。發表左記聲明。此乃欲與蔣介石。藍衣社之滿洲放棄宣言對抗。爲廣東派意向代辯者。事堪注目。律敦報告書中四、五、六章滿足。十章解決案。頗覺失望。卽十章提示之諮問會議雖召集。然東三省之中國統治。乃僅名目。不論何時會議比於日本不利。東三省爲國際管理。事實上爲日本管理。滿洲放棄論絕對反對。而聯盟不足信賴。民衆須鞭撻政府。繼續〇〇。以回復失地也。

## 鳳梨共販 問題一段落

鳳梨共同販賣問題。星野、進藤、酒井、濱部、大庭、濱口諸氏。于四日午前十一時。前赴督府。訪問松岡特產課長。小笠原技師。今川主任。亦在座。無腹藏交換意見。午後一時。更訪問殖田殖產局長。有種々要談。鳳梨共販問題。大體于四日。經督府大評定。略告一段落云。

## 直取噸數增加 基隆運送業者 決議絕對反對

關於直取噸數增加。旣如前報。去三日晚。對郵商船兩社支店長會見。申出被其拒絕。是故基隆運送業者殊形激昂。四日午前十時。緒在船越旅館樓上。開第二回臨時總會。攻究對策。是日値臺北。開臺灣運送業組合常議員會。高雄之川野。遠藤。臺南之王開運。臺中之滿口四氏。爲欲聞詳情。亦特臨席。首由田尻委員長。就議長席。詳細報告與兩支店長會見顚末。然求意見。僉謂此項之改正。爲出於不通運送實情船會社之暴舉。大衆攻擊。議論百出。極力主張。一、五十噸以下貨物。不得旅於以前。一、因經專屬運送店貨物過多。貨捌較之從前。不得迅速。結局貨主不便。且因專屬運送店之棒。途過多。運送業者貨物。全被取去。此不但關係一基隆問題。與臺灣運輸業組合。進而言有一般大衆問題之性質。船會社。受國家莫大補助。而爲擁護二三自己系統會社。壓迫多數運送店。可謂社會問題。希大結束。向各方面紹行運動。並向初志之貫徹邁進。非人力所能及。亦將欲援助等激勵演說。最後決定實行具體案如左。至午後一時四十分。散會。繼開委員會。

決議

一、五十噸新制度。絕對反對。同時維持舊之四噸制度。對船會社。發出聲告文。
二、反對同時。將利害關係。以聲明書發表。
三、委員增加四名（金子、山正、樋石、丸森）。
四、費用各店徵收十圓。不足再徵。
五、[illegible]全部。向各同業者。或商業團體。就利害關係。戶別訪問說明。

繼於委員會。礎商種々具體案。結局出席委員十名。爲求臺北同業者參集。搭二時三十六分發列車來北。向同業者。述事情。訪問商工會議所。總商會其他關係者。並擬向知事。交通局總長陳情外。對全島同業者飛檄。開運送業者全島大會。

## 運送業者 陳情運動

別記搭四日午後二時三十六分發列車。來北之基隆運送業者代表委員田尻氏外十名。在運輸業組合樓上。與非村理事。及北中南部常議員六名。及臺北同業者數名會合。由田尻委員長報告。非村理事。對此。答以不特爲組合問題。將來應爲本島經濟之問題。與三卷組合長。更行協議結果。決定五日午前九時。面訪交通局小川運輸課長。訴及本問題眞相。與運送店一迭之苦衷。其後委員十一名。更分內臺人爲二組。應訪各實業團體。然後搭最終列車歸去。翌五日因基于決議。基隆委員中田尻。游賊。大阪。山木四氏。搭午前八時六分發列車。再來臺北。偕三卷組合長。訪問小川運輸課長。而向各方面之聲明書。並對船會社之警告文。則依基隆在住委員之手。於五日午前中起草。

## 改正若果不利商人 應執同一步調

反對委員十數名。去四日午後七時。訪問臺北總商會幹部。說明利害關係。求其應援。就此。總商會一迭。答以改正若果不利商人。應執同一步調。出爲反對云云。

## 時評

○軍縮會議。各國之主張。旣不能一致。自然對於律敦卿之報告書。其評論亦不能一致。
○南京政府。對外交部長之聲明。於綜覽報告書。最要者之發現。厥有二點。二點以外。認爲有考慮中。[illegible]頗惡性。及[illegible]前途荊棘等語。却不會言及何也。
○諸偉人志士。能先移於責人者責己。速依正義。和平國字。整頓治安。開發富源。則天下之人皆倪而願爲之民。何至發生滿洲國獨立事件。
○[illegible]同援助中國。使之改善。
○羅部長不引以爲[illegible]。不內自悱惻。是誠何心。
○昔湯武不易民而治。桀紂不易民而亂。律敦報告書中言華人祗有個人有家。無國家觀念。非直面外交。亦是一種認識不足。[illegible]
○自國軍人政客學者。不能[illegible]。而方發言。[illegible]相[illegible]不能[illegible]。
[illegible]之心爲心。勿認識不足。[illegible]而妄爲制限之也。
[illegible]

## 竹州北勢蕃 移住宣誓

新竹州深山之北勢社蕃人。訂本六日。齋集於象鼻地方。山內州知事。慶谷部長列席。舉移住宣誓式。開移住地按定大湖郡青風溪府近梅閣。暨對岸溪底附近。象鼻徵溜溪流一帶溪埔地。以經費二萬餘圓。開發埤圳。灌溉水田。併建設家屋等。豫於明春一月完竣。移住北勢蕃八十四戶。三百八名。合加奴番六戶四十一名。計九十戶。三百四十九名。

## 新竹舊女公 校地分割 賣與民間

新竹舊女公學校。敷地一千七百坪。雖由再度入札。不得售出。而市役所。擬自城南橋。經德武殿橫側。直透于東門路。爲設幅六間大路。分別爲大街。個逸街兩通行道路。故每一部分。各々分割讓渡。而傳出于民間。其價格一等地。每坪二十六圓前後。二等地每坪十五六圓云。

## 恩賜診療所 臺南嘉義開辦 施療券三萬餘

依御下賜金及國費之恩賜診療事業臺南州分配額。臺南市外四郡。三千五百圓。嘉義市外六郡。五千五百圓。計九千圓。業已去三日督府。已正式命令臺南州開辦。於是兩市。卽日開始治療。郡部自四日起開辦。該施療券。發給臺南一萬三千三百九十枚。嘉義一萬八千枚。計三萬一千三百九十枚。又欲期施療徹底。更與各方面委員。區委員。保正等連絡。而郡部遊郡寒村。設巡回施療所。臺南六處。嘉義十二處。若希望施療券者。可向該地方面委員。區委員。保正等取之云。

## 爲子不知去向 老媼悲觀自殺

嘉義市北門町五丁目。米店才川貞秋之母。年七十三。去四日午前三時。在自宅飲下染白裝藥自殺。原因聞爲才川。前會犯詐欺事件。被當局拘訊。釋出後不知去向。其母悲々子立。生活困難。起悲觀云。

## 石油灶發火 二名負火傷 一名危篤

屏東街電力會社出張所員中村與一。年二十六。同小森武雄。年同。去四日正午。爲炊飯石油灶引火。中村腰部以下半身。受大火傷。小森負顏部。其他火傷。卽舁往屏東醫院治療。中村頗重篤云。

## 盜乘自轉車 被發見捕住

嘉義市南門町六丁目人張德水。年二十一。別名水雷。去四日午前六時頃。入玉川公學校。盜乘自轉車而去。被同校小使發見。追跡捕住。交警察署究辦。

## 基隆不良青年 避難臺北 在遊廓被捕

臺北市南署防犯係。去三日晚。於行萬華遊廓附近。發見有三青年登新玉樓。卽登樓調査。判明係基隆不良青年團員中島武雄。年二十六。岡村三郎。年二十五。永井喜代治。十八。因基隆署搜索嚴重。故避難來北。更搜查身體。不帶分文。卽拘到南署留置云。

## 大溪新街協

大溪街協議會員十九人中。再任十五人。新任四人。姓氏如左。簡水慶。林長茂。遊承謨。江昌嬰。

## 山林會創立十周年 來七日記念行事 發表懸賞募集論文等

臺灣山林會。訂來七日。爲該會創立十周年紀念日。是日午前九時。假于臺北市臺灣教育會館。舉紀念大會。下午一時。開山林講演。希望一般往聽。演題及講演者如左。
臺灣森林及其開發　帝大專門部教授　八谷正義
森林進出海東諸　府評議員　黃欣
造園進出林業　中研林業部長　[illegible]文彥
又懸賞募集中之論文。宣傳圖案。標語等當選者。擬與參考品陳列。供一般觀覽。一、論文當選者二等。臺北市八甲町。坂本貞。同錦町。荻原英夫。三等市內福住町。財津源吉。同昌谷寬。豐原郡豐原街。松川久吉。二、宣傳圖案當選者。一等市內錦町。荒木雲三郎。同末廣町。齋藤鑿。三等。市內末廣町。無名士。同文武町。北川義雄。三、標語當選者一等市內錦町。武元忠男。二等同。鶴丸晴彥。三等。東勢郡土牛公學校。劉錫類。同七日晚六時半。在新公園。映寫開林業影片。同八日組織旅行班。第一班觀察草山造林地。第二班同基隆暖暖造林地。對全島各社寺。植樹爲記念。按十日開。巡回各地開講演會及映寫云。

## 美海軍主力隊 百餘隻集於兩港 作想定演習

五日桑比多電。美加國境。恣熱梢陀方面游弋中之美主力部隊。五日南行。抵桑比多。於是美海軍精銳。已集中於南腮荷爾尼二要港。敵適百隻。兩港呈大偉觀。此艦隊至來年一月滯留。依務艦隊進出至太平洋中部。於布哇被假想敵國占領想定之下演習。

## 勞働失業者雖減去 智識階級失業反加 政府依確實根據調查考案

値此非常之秋。政府以必死努力。圖打開經濟國難。一面在國民自身亦向自力更生之路邁進。地方改善漸有可觀。若失業者。最近有減少之勢。殊如勞動失業者。亦似相當減少。反是給料生活者。卽智識階級失業者。漸形增加。查之去三月。約七萬人。以降逐月增加。至六月八萬二千人。未見其減去。觀其統計。三月七七、四二八人。四月八一、六一五人。五月八一、二〇〇人。六月八二、四〇七人。有如此類。智識階級失業者增加。於社會政策上觀之。實爲可憂。寧非爲思想上結果而來歟。政府頗慮此點。擬救濟失業勞働者。然難免有顧彼失此之慨。茲爲欲對智識階級失業者。圖徹底的救濟。對地方長官。失業狀況之報告。精查內容。依其確實之根據。使之調査報告。依之種々考案云。

## 詐欺賭博 一團受檢擧 詐金約二萬圓

臺北州刑事課。此次檢擧大詐欺賭博團一團。其首犯爲臺北市太平町一丁目二十八番地陳錫煥。年三十二。及市內建成町四丁目十六番地張吉甫。年三十五。彼等於本年四月。參加內地觀光團。往內地至東京時。離去團體。以駒澤爲根據。詐稱爲臺灣富豪。誘被害者。至大森料理店。詐取金錢。其後彼等歸臺。投宿於臺北一流旅館。注目於紳商方面。誘之至北投。草山溫泉騙取巨金。前月二十六日。因他事件。州刑事課刑事往陳之家搜查。因陳惱罪欲逃被捕去取調。遂發覺此事。由劉。林。游三刑事。受東刑事課長指揮。逮捕團員全部。而依野田警部之手。至去三日。取調完了。四日介非類一件。送入檢察局。又試舉被害者一例。有神戶市海岸通人硝子商。秋月淵作。爲右賭博團所偵知。乃於本年七月二十六日。誘之至草山巴旅館。以詐欺賭博。騙取三千圓。被害九百十七八件。騙取金約二萬圓。被害者內地有四五名。本島十四五名。又賭博團々員。約有二十名云。

## 愛婦臺中州部 開生活改善展覽會 宜蒐集內地參考資料

愛國婦人會臺中州部。爲增進會員起見。鑑該部對社會施設殆無。擬創一恆久的社會事業。目前考究。種々結局。其第一著手者。擬開生活改善展覽會。及州下小公校兒童教育品展覽會。卽去三日假知事公室。開礎商會。有竹下知事。及州部長。關係課長。古澤市尹等出席。交換意見後。略定如下。生活改善展覽會。宜蒐集生活上必要資料。按向內地。搜羅陳列參考物。卽時著手準備蒐集。開催期。按來年二月頃。會場及開會期日未定。顧臺灣開該展覽會。以今回爲嚆矢。對于本島人方面。當有打破迷信。舉相當效果。又該展覽會期間中。擬開慈善市。不日將[illegible]會云。

## 基隆

### 開始診療

恩賜施療。基隆市。自去三日起開始施療。場所假博愛團樓上。仁濟院分院內。初日就診者數十名。皆感皇恩浩大。診察後集各患者於博愛團樓下。[illegible]

### 委募寄附

本島人一個負擔額。一萬二千圓。基隆神社改築費。旣募集金額五千二百二十三圓餘。六千七百七十七圓。便宜上以[illegible]爲標準。分撥于各町負擔額。去三日午前十時。由桑原市尹。招集各町委員。於市會議室。說明分撥方法。故各町負擔額。限至本月末。回急着手募集。金額至本年末。徵收清楚。關寄附金額五圓以上者。欲將其芳名。揭於神社境內。五圓未滿者。則不揭出。是日氏子總代。與國年氏。亦出席。委員努力。報告從來經過。並懇請各委員努力。俾工事迅速進行。蹈爲踴躍。合其家族會社。並個人分擔金。達數千圓之巨云。

## 文山

### 營業取消

新店街[illegible]陳戶栗米。依刑不正衡器。屢被官發覺。終不能改。去三日。乃取消其營業云。

### 巡廻診療

愛國婦人會主催巡廻診療團。一行三名。去二日在石碇庄開始診療。翌三日到坪林庄。連日患者接踵而至。大博好評云。

## 彰化

### 迎神準備

來十月八九兩日。彰化街迎神賽會。屆期將近。[illegible]商店[illegible]裝飾。不可勝記。商工會。又極力準備。期別發新樣。不落窠臼云。

### 聯合廉賣

彰化街實業協會。訂來十月十日行彰化一週年創立紀念。自八日起。聯合會員店舖。廉賣三日間。是日並在八卦山山頂。揚各種煙火。以表祝意。

## 斗六

### 礎商祭典

斗六神社。每年十月二十八日。皆實行各種祭典行事。本年亦要祭典。去三日午後七時半。街內重要官民。集于街役場樓上會議室。協議礎商結果。決演布袋戲。活動寫眞。築人角力。及揚煙火等。至十時散會。

### 國語演習

斗六郡教育會。主催之郡下兒童國語演習會。去四日午前九時。開于街公會堂。出演兒童。係由各庄選出之成績最優良者。故國語流暢。演習結果。選拔左記兒童。出席于來三十日臺南州主催之國語演習會。
一、國語講習所生出演者　斗六女子國語講習所「訪問之會話」張氏愛。張氏先。
二、公學校第六學年生徒出演者　溪邊厝公學校「問題」李有信。
三、青年團員出演者　林內青年團「青年團之會話」鄭坤外一名
四、補習教育生出演者　斗六公學校「問題」高清閣
五、公學校第四學年出演者　斗六公學校「復習之會話」林鎮和外一名

## 新營

### 新街庄協

新營郡下街庄協議會員。去一日發表。鹽水街新任陳宗能氏外重任十五名。新營庄新任李仁[illegible]陳滿[illegible]氏外重任[illegible]庄新任周[illegible]劉榮周。吳草。[illegible]連[illegible]池[illegible]庄重任五名。新任陳清白。[illegible]新任[illegible]氏重任九名。白河庄新任陳[illegible]泉。[illegible]氏重任十四名。後壁庄新任陳田正文。王再居。廖有福三氏重任十二名。

### 僞報失款

新營郡鹽水街[illegible]翁永。年五十七。因賭招虧。[illegible]不務家業。逐日[illegible]於外遊玩。前日向該警所報僞被[illegible]去金二百圓。[illegible]即搜查犯人。[illegible]判明係僞報。[illegible]

## 東石

### 陳情重任

義竹庄助役吉田氏。自任該庄助役以來。忠實補佐庄長。且對地方之公益事業。懸命而爲。因氏乘機勇退。以致庄內難得融和。故十月三日。庄協議會員陳登財外十餘名。極力向庄長陳情重任。並向大人[illegible]。提出陳情書。時當局諒亦有酌量。庄民之希望。而爲重任也云。

## 詩壇

壬申生日自述　甲溪　杜香谷

人海浮沈四十年。平生志氣獨超然。匆々歲月空中過。惆々情懷夢裏牽。閱世漸能分寂寞。買山端合住林泉。紅羊劫後身猶健。痛飲狂歌暇大千。
南北馬愛滿遊。旅遊非又一秋。花烏抱花爭歎媚。松風水月是清幽。屢才祗合隨楊柳。濁世偏宜狎鷺鷗。且喜懸弧佳日在。柳陰深處醉摸頭。
少年壯志欲凌雲。蒙放眞如萬馬奔。脫手黃金輸屠狗。當頭蛇影入清樽。悲歌每自傷懷抱。對酒何人念斷魂。往事已成春夢渺。男兒得失要須論。
經世寸心殊苦辛。鯤鵬誅々總輪人。少陵廣厦心猶壯。居易孤裘願未伸。琴瑟能兒共振。友恭克守弟偏親。但教得遂園圃樂。聊慰蹉跎寄此身。


廣告

[illegible]

父陳文慶儀。去八月三十一日[illegible]。去十一日死去。[illegible]昭和七年十月[illegible]日 臺北[illegible]街
男 陳承能
男 陳承謨
[illegible]
親族友人總代 [illegible]